

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファクス

留
守
番

ハンドスキヤナ

DDIサービス
ALPHA5

キャッチホンネット/
ダイヤルイン
ナードィスプレイ
NTTサービス

困ったときは

NECパーソナルファクシミリ

スピーカス speax326 KCL

取扱
説明書



注 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。

意 本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

はじめに

このたびはコードレス留守番電話付きファクシミリ「s p e a x（スピーカス）326KCL」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

製品を安全に正しくお使いいただくための表示について

本書では製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を表示や図記号で示しています。表示や図記号の意味は次のとおりです。

- △危険** : 人が死亡するまたは重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- △警告** : 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は高温注意)が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

本製品の故障・誤動作、停電あるいは天災等によって本製品が使用できなくなった場合、それに付随して生じる損害(通信・録音等上に生じる機会損失等)に対しては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品を改造しないでください。改造・回路変更等を行った場合、当社は一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。



本書の見方

本書の構成は次のとおりです。

ご使用前の注意

- ・安全に正しくご使用いただくために
- ・コードレス子機使用についてのご注意
- ・停電したとき

..... 本製品を安全に正しくご使用いただくために守っていただきたい事を説明しています。必ずお読みください。また、コードレス子機使用についてのご注意や、停電したときのことを説明しています。

設置と初期状態

- ・組み立てかた
- ・接続のしかた
- ・自分の電話番号を登録する
- ・初期状態について

..... 本製品の組み立てかたや電話回線の接続のしかたなどについて説明しています。また、お買い上げ時の本製品の設定状態について説明しています。

電話

..... 電話のかけかた／受けかたや、いろいろな使いかたなどについて説明しています。

ファクス

..... コピーのしかたや、ファクスの送信や受信のしかたなどについて説明しています。

留守番

..... 留守番電話の使いかたについて説明しています。また、おやすみモードの使いかたについて説明しています。

ハンドスキャナ

..... ハンドスキャナを使ったコピーのしかたや、ファクスの送信のしかたについて説明しています。

-A L P H A 5

..... D D I (第二電電)の -A L P H A 5 (アルファファイブ)の利用について説明しています。

キャッチホン／Fネット／ダイヤルイン

..... N T T のキャッチホンとFネット、ダイヤルインサービスの利用について説明しています。

ナンバー・ディスプレイ

..... N T T のナンバー・ディスプレイの利用について説明しています。

困ったときは

..... 原稿や記録紙がつまつたときの対処方法や、記録紙の交換方法などについて説明しています。また、いろいろな疑問などについてQ & A形式で説明しています。また、操作早わかりガイドがあります。

ディスプレイ表示について

本書では、親機のディスプレイ表示については次のように表記しています。

親機のディスプレイ

9/1 12:00 0
ルスセッティ & テンソウ



・2行表示するとき

9/1 12:00 0
ルスセッティ & テンソウ

・1行目を表示するとき

9/1 12:00 0

・2行目を表示するとき

ルスセッティ & テンソウ

! 安全に正しくご使用いただるために・必ずお読みください・

設置についてのご注意

△ 危険

付属の A C アダプタ以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



電池はコネクタの向きを間違えないよう機器内に挿入してください。間違えると、電池の破壊・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



△ 警告

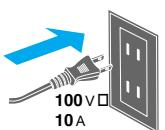
本機に水が入ったりしないように、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。



A C 1 0 0 V の家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグや A C アダプタは 1 0 0 V 1 0 A 専用コンセントに差し込んでください。やむを得ず、同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値の合計がコンセントの最大値を超えないようにしてください。火災の原因となります。



本体の電源コードはたこ足配線にしないでください。たこ足配線にすると、テーブルタップ等が過熱・劣化し、火災の原因となります。



電源プラグや A C アダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。



電源プラグや A C アダプタの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因となります。



開口部から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグや A C アダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱されたり、ひっぱったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

病院内などで使用される場合には、医用電気機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内など）ではご使用にならないでください。



⚠ 注意

湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片などを6.5cm以上、地中に埋めたもの
- ・接地工事(第3種)が行われている接地端子



次のようなところには絶対にアース線を取り付けないでください。

- ・ガス管、電話専用アース線、避雷針、水道管や蛇口

子機を壁掛け用に取り付ける場合は機器の重みにより落下しないよう、堅固に取り付け、設置してください。けがの原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

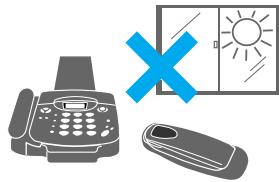
振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

電源プラグやACアダプタを抜くときは、必ずプラグやACアダプタを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

直射日光の当たるところや温度が高いところに置かないでください。

- ・内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ・変色の原因となります。
- ・コピー・ファクスの記録のかすれの原因となります。



移動させる場合は、電源プラグやACアダプタをコンセントから抜き、電話回線接続コードなど外部の接続線を外したことを確認の上行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。漏電して、火災や感電の原因となります。



ファクスを受信すると自動的に記録紙を排出します。装置の上に物を置いたり、布をかけたりしないでください。紙がつまつて、故障の原因となります。



漆等、高温で変色する可能性のある材質の台の上には置かないでください。変色の原因となります。



使用する際のご注意

⚠ 警告

本機の上や近くに、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などが入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電・故障の原因となります。



本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本機で指定されていない電池は使用しないでください。電池の破壊、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



本体内部のサーマルヘッドとその周辺は高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。内部の点検、修理はご購入店またはNECサービスステーションにご依頼ください。



電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。



子機をねじったり、重い物をのせたり、ポケットに入れたまま椅子などに強く押しつけたりして圧迫しないでください。子機が破損し、火災・けが・やけどの原因となることがあります。



⚠ 注意

本機のアンテナを誤って目にささないようにしてください。



電源プラグやACアダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグやACアダプタをコンセントから抜いて、点検、掃除をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間本機をご使用にならないときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



記録紙交換などで開閉部を閉めるとき、指挟み、指のけがにご注意ください。



ゴキブリなどが入ると、故障の原因となることがあります。



通信やコピー中に電源プラグを抜いたり、本機のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。



極端に暑い場所(35以上)や寒い場所(5以下)では使用しないでください。誤動作・故障の原因となります。



落としたり、強い衝撃を与えたたりしないでください。故障の原因となります。



ハンドスキャナを落としたり、固いものにぶつけたりしないでください。ガラスが破損してけがをしたり、故障の原因となります。

もしもこんなときは

⚠ 警告

万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



万一、異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



万一、本機を落としたりカバーを破損した場合や、電源コードが傷んだ場合(芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店またはNECサービスステーションに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電池を廃棄する場合は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となることがあります。



電池パックは、水や火の中に入れたり、加熱や分解をしたりしないでください。

電池パックのコードはショートさせないように注意してください。

指定以外の電池パックを使用しないでください。

電池パックから液もれしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気より遠ざけてください。

万一、電池パックが液もれして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、ただちに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。また、もれた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し使用を中止してください。

⚠ 注意

お手入れの際は安全のために電源プラグやACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。



水滴がついた場合は、乾いた布で拭き取ってください。



雷が鳴り出したら、電源コードやACアダプタに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により、感電の原因となります。



！コードレス子機使用についてのご注意

ご使用前の
注意

設置
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
I
S
A
L
P
H
A
5
サービス

キ
ヤ
ツ
チ
ホ
ン
E
ネ
ッ
ト
タ
イ
ヤ
ル
イ
ン

N
T
T
S
A
R
V
I
C
E
ナ
バ
ー
デ
ィ
ス
ブ
レ
イ

困
つ
た
と
き
は

5

子機の通話範囲について

子機を親機から離しすぎると、通話できなくなったり子機の呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できるのは、親機と子機の間にさえぎるものがない場合で100m程度です。

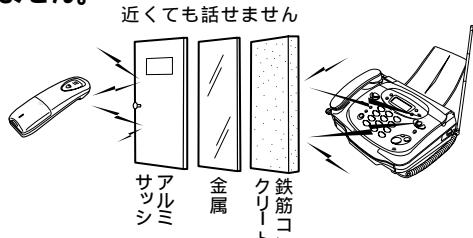


建物内などは、親機と子機の間に何もさえぎるものがないくても電波の届く範囲が狭くなる場合があります。

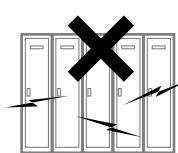
建物内の異なる階層（上下）や屋外を経由するときは通話できないことがあります。

親機のアンテナはまっすぐ立ててお使いください。アンテナを倒した状態では、子機で通話できる範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。

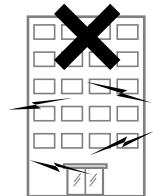
親機との間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシ等の障害物がある場合は、電波が届きません。



次のような場合は、電波の届く距離が短くなります。



- ・金属製家具の近くなど



- ・マンションなど鉄筋コンクリートの壁で仕切られていたり金属製のドアの内と外のように障害物があるとき

子機使用上のご注意

コードレス子機は電波を使っているため、特殊な装置により盗聴される恐れがあります。大切な話は親機の受話器を使用するなど、注意してお使いください。

親機からの電波が届かない場所では、電話がかかってきた時に子機の呼出ベルは鳴りません。また、子機で電話をかけようとした時「ピー・ピー…」と警告音が鳴ります。内線通話等により、あらかじめ子機が使用できる範囲をお確かめください。

通話中に「ピーピーピー…」という音がした時は、通話圏外まで離れています。親機に近づいてください。通話圏外のままでいると約10秒後に親機側で保留になります。さらに1分経過すると回線が切断されます。

通話中に「ピッピッピッ…」という音がした時は、電池の充電残量が1分以内になっています。このままでいると約20秒後に回線が切断されます。

近隣でコードレス電話機をお使いのかたがいる場合、まれに誤動作する場合があります。つながらない、通話の途中で切れた等の場合は、いったん切って、もう一度かけなおしてください。

次のような機器の近くに親機を設置したり、近くで子機を使用したりしないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。

- ・ビジネスホン、モデム、パソコン、ワープロ、無線機、コピー機、他のコードレス電話機など
- ・携帯電話、PHSの本体、充電器およびACアダプタ
- ・テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘアドライヤー、電子レンジ、ステレオ、電気こたつなど
- ・自動車、オートバイ、ネオンサインなど極端に寒いところで使用しないでください。車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。
ふろ場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。
- 自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」した時など、雑音が入ることがあります。
- ぬれた手で子機を操作したり、子機に水をかけたりしないでください。本製品の子機には防水機能がありません。故障の原因となります。

！停電したとき

停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、次のとおりです。

- ・本機は使用できません。
- ・本機に接続した外付け電話機で電話をかける／受けることができます（停電対応できる電話機＜コードレスタイプでないなど＞の場合）。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は使用できません。

停電時、消えてしまう情報と消えない情報があります。

| | |
|----------|--|
| 消えてしまう情報 | <ul style="list-style-type: none">・メモリ送信時のメモリに記憶されている文書（ P.71）・ハンドスキャナ送信時のメモリに記憶されている文書（ P.106）・リダイヤルに記憶されている電話番号（ P.29）・時計のデータ（停電が36時間以上続いたとき）（ P.20、P.21）・ナンバー・ディスプレイ利用時の着信データ（ P.127） |
| 消えない情報 | <ul style="list-style-type: none">・メモリ代行受信文書（ P.75）・メモリ受信文書（おやすみモード、リモート取り出し設定時に受信した文書）（ P.95、P.100）・留守番電話に録音した応答メッセージ（ P.87）・留守番電話に録音された用件（ P.85）・登録した電話番号や各種の設定値 |

停電が復旧すると

停電が復旧すると、本機は自動的に使用できる状態に戻ります。消えてしまった情報があるときは、停電が復旧した時にメモリクリアレポートが自動的に出力されます。

停電が36時間以上続いたときは、時計が初期化されます（1998年1月1日0時0分になります）。この場合は、時刻セット（ P.21）を行ってください。

- ALPHASランプ緑点灯時に停電が36時間以上続いたときは、電源復旧後1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われ使用可能となります。

メモリクリアレポートのプリント例

| | | | | | |
|------------------------------|------------|------------|-----|-----|----------|
| メモリクリア レポート | | | | | |
| NEC | | | | | |
| イカノ ナイヨウカ、テイテンニヨリ クリア サレマシタ。 | | | | | |
| メモリ ソウシン フンショ | | | | | |
| ウケツケ ニチジ | ツウシン ジ' カン | アイテ サキ | モード | マイス | ツウシン ケッカ |
| 9.1 14:04 | 0' 00" | 0120200940 | ECM | 1 | テイテン |



目次

| | |
|-------------------|----|
| はじめに | |
| 本書の見方 | 1 |
| ! | |
| ご使用前の注意 | |
| 安全に正しくご使用いただくために | 2 |
| コードレス子機使用についてのご注意 | 5 |
| 停電したとき | 6 |
| 目次 | 7 |
| 特長 | 10 |

| | |
|--------------------|----|
| ! 設置と初期状態 | |
| 梱包品の確認 | 12 |
| 各部の名称 | 13 |
| 組み立てかた | 16 |
| ・受話器の取り付け | 17 |
| ・子機の取り付け | 17 |
| ・記録紙スタッカの取り付け | 19 |
| ・電源の接続 | 19 |
| ・記録紙のセットとかんたん時刻セット | 20 |
| ・時刻セット(再設定のとき) | 21 |
| ・ナンバー・ディスプレイの設定 | 22 |
| 接続のしかた | 22 |
| ・NTT電話回線の接続 | 22 |
| ・NTT回線種別の設定 | 23 |
| ・外付け電話機の接続 | 23 |
| 自分の電話番号を登録する | 24 |
| 初期状態について | 25 |

| | |
|---------------------|----|
| C 電話 | |
| 電話をかける | 27 |
| リダイヤル(同じ相手にもう一度かける) | 29 |
| 保留する | 30 |
| らくらく電話帳 | 31 |
| ・電話帳の登録 | 31 |
| ・電話帳を使って電話をかける | 33 |
| ・電話番号リストのプリント | 34 |
| 短縮ダイヤル | 35 |
| ・短縮ダイヤルの登録 | 35 |
| ・短縮ダイヤルを使って電話をかける | 36 |
| 電話を受ける | 37 |

| | |
|----------------------------------|----|
| ワイワイトーク(ハンズフリー通話) | 38 |
| ・親機の受話器を持たずに話をする | 38 |
| ・子機を持たずに話をする | 39 |
| 転送(外線を他の内線へ転送する) | 40 |
| ・電話を親機から子機へ転送する | 40 |
| ・電話を子機から親機へ転送する | 41 |
| ・電話を子機から他の子機へ転送する (増設子機使用の場合) | 42 |
| 内線通話 | 43 |
| ・ボイスコールの設定 | 43 |
| ・親機から子機を呼ぶ(ボイスコール設定時) | 44 |
| ・親機から子機を呼ぶ(ボイスコール未設定時) | 45 |
| ・子機から親機を呼ぶ(ボイスコール設定時) | 46 |
| ・子機から親機を呼ぶ(ボイスコール未設定時) | 47 |
| ・内線通話の途中で電話がかかってきたとき | 48 |
| 音量調整 | 49 |
| ベルの音色・メロディの設定(着信メロディ) | 50 |
| トーン信号送出(ダイヤル回線の場合) | 51 |
| 子機の増設 | 51 |
| 外付け電話機の利用 | 52 |
| ドアホンとの接続と通話 | 53 |
| いろいろな使いかた | 57 |
| ・通話録音(通話中の会話を録音する) | 57 |
| ・通話録音した内容を聞く | 58 |
| ・留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる | 58 |
| ・保留メロディの設定 | 59 |
| ・優先着信の設定(子機のベルを優先して鳴らす) | 59 |

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

アクセス

留守番

ハンドスキヤナ

D A L P H A 5
D I S A R V I C E S

キャッチホン&ネット
ダイヤルイン
ナンバーディスプレイ

NTTサービス

困ったときは



ファックス

| | |
|-------------------------------------|----|
| 自分の名前を登録する（発信元登録）..... | 60 |
| 発信元を相手の記録紙にプリントする設定..... | 61 |
| 原稿のセットのしかた..... | 62 |
| コピーのしかた | 64 |
| 送信原稿の種類の設定..... | 66 |
| ・写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質モード）..... | 66 |
| ・色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき（読み取り濃度）..... | 67 |
| ファックスを送る | 68 |
| ・自動送信..... | 68 |
| ・手動送信..... | 70 |
| ・おまかせ送信（メモリ送信）..... | 71 |
| ・送信結果通知 | 72 |
| ・電話帳で送信 | 73 |
| ・海外通信の設定 | 73 |
| ファックスを受ける | 74 |
| メモリ代行受信 | 75 |
| ファックス／電話自動切替の設定 | 76 |
| ・ファックス／電話自動切替の仕組み | 76 |
| ・着信ベル回数の設定 | 77 |
| ・呼出ベル回数の設定 | 77 |
| ・無鳴動着信の設定（ファックス優先の設定）..... | 78 |
| ・音声メッセージの設定 | 78 |
| ファックス専用モード | 79 |
| 電話モード（主に電話を使う）..... | 79 |
| ファックス情報サービスの利用 | 80 |
| ・FAXサービスボタンの使いかた | 80 |
| いろいろな使いかた | 81 |
| ・FAXかんたん受信の設定 | 81 |
| ・ペーパーセーブ（記録紙を節約して受けれる）..... | 82 |
| ・手動カットモードの設定 | 82 |
| ・転送受信の設定（外付け電話機の場合）.... | 83 |



留守番

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 留守設定での動作 | 84 |
| 留守セット | 85 |
| 応答メッセージを録音する | 87 |
| 応答メッセージを消去する | 88 |
| 用件の再生と消去 | 89 |
| 用件の再生順序の設定 | 91 |
| トールセイバの設定 | 92 |
| 留守番リモート（子機で留守番電話を操作する）..... | 93 |
| 外線リモート（外出先で留守番電話／ファックスを操作する）..... | 94 |
| ・リモート操作の設定とリモートパスワードの登録 | 94 |
| ・外出先で留守番電話の用件を聞く／受信文書を取り出す | 95 |
| ・リモート操作コード表 | 96 |
| 用件転送（留守番電話やファックスが入ったら外出先へ通知する）..... | 97 |
| ・用件転送先の登録 | 97 |
| ・用件転送されたときの受けかた | 98 |
| ・ポケベル呼び出し | 99 |
| おやすみモード | 100 |
| ・おやすみモードセット | 101 |
| ・おやすみモードのタイマ切替 | 102 |



ハンドスキャナ

| | |
|----------------------------|-----|
| ハンドスキャナでの原稿の読み取りについて | 103 |
| ハンドスキャナの取り外しと取り付けかた | 104 |
| ハンドスキャナでコピーする | 105 |
| ハンドスキャナで送信する | 106 |
| 拡大／縮小の設定 | 107 |
| メロディハンドスキャナの設定 | 107 |

- A L P H A 5

| | |
|--|-----|
| - A L P H A 5 の利用 | 108 |
| ・ - A L P H A 5 (アルファファイブ) について | 108 |
| ・ - A L P H A 5 を申し込む | 109 |
| ・ - A L P H A 5 の登録 | 110 |
| ・ オンライン通信について | 111 |
| ・ おトクな市外回線を利用する (D D I 市外電話自動選択機能) | 112 |
| ・ 料金表示の設定 | 113 |
| ・ - D I A L を利用する | 114 |
| ・ メニューを表示する | 115 |
| ・ - N E W S を利用する | 115 |
| ・ - M A I L を送信する | 116 |
| ・ 受信した - M A I L を見る | 117 |
| ・ - F A X を利用する | 118 |

⑤ キャッチホン/Fネット/ダイヤルイン

| | |
|---------------------------|-----|
| キャッチホンの利用 | 120 |
| Fネットの利用 (ファクシミリ通信網) | 121 |
| ダイヤルインサービスの利用 | 122 |
| ・ ダイヤルインサービスについて | 122 |
| ・ 契約からサービス利用までの流れ | 123 |
| ・ ダイヤルインの登録 | 124 |

⑥ ナンバー・ディスプレイ

| | |
|---|-----|
| ナンバー・ディスプレイの利用 | 125 |
| ・ ナンバー・ディスプレイについて | 125 |
| ・ ナンバー・ディスプレイの設定 | 126 |
| ・ ナンバー・ディスプレイの表示の 見かた | 126 |
| 着信データの利用 | 127 |
| ・ 着信データを利用する | 127 |
| ・ 着信データをプリントする (着信データプリント) | 128 |
| ・ 留守電に録音された相手の着信データ (留守録着信データ) | 129 |
| 着信データの相手へ電話をかける (コールバック) | 130 |
| 設定による使い分け | 131 |
| ・ 子機ナンバーコールの設定 | 131 |
| ・ 着信鳴り分けとプライベートコール の設定 | 132 |
| ・ とくていコールの設定 | 133 |
| ・ 番号リクエストの設定 | 133 |

| | |
|---------------------------|-----|
| ・ 着信拒否の設定 | 134 |
| ・ 応答メッセージの選択設定 | 134 |
| ・ 着信拒否の登録 / 確認 / 削除 | 135 |

? 困ったときは

| | |
|---|-----|
| 原稿がつまつたとき | 136 |
| 記録紙がつまつたとき | 137 |
| 記録紙の交換 | 138 |
| 操作を間違えたとき | 139 |
| メモリ内の受信文書がプリント出力されない とき | 140 |
| 設定内容を確認するとき (システムリスト) .. | 141 |
| 日頃のお手入れ | 142 |
| ・ 本体の清掃 | 142 |
| ・ ハンドスキャナの清掃 | 142 |
| ・ ローラの清掃 | 142 |
| 電池パックの交換 (子機) | 143 |
| いろいろな接続のしかた | 144 |
| ・ ホームテレホン / ビジネスホンとの接続 .. | 144 |
| ・ パソコンやモデムとの接続 | 145 |
| ・ I S D N ターミナルアダプタ (TA) との 接続 | 145 |
| こんなときは (Q & A) | 147 |
| エラーコード表 | 153 |
| アフターサービスのご案内 | 154 |
| お客様ご相談窓口 | 154 |
| ・ オプション品・消耗品のご案内 | 154 |
| ・ NECサービスステーション | 154 |
| ・ ファクス情報サービス | 154 |
| ・ インフォメーションサービス | 154 |
| NECサービスステーション一覧 | 155 |
| 仕様 | 157 |
| 操作早わかりガイド | 158 |
| 機能選択早見表 | 163 |
| 索引 | 164 |



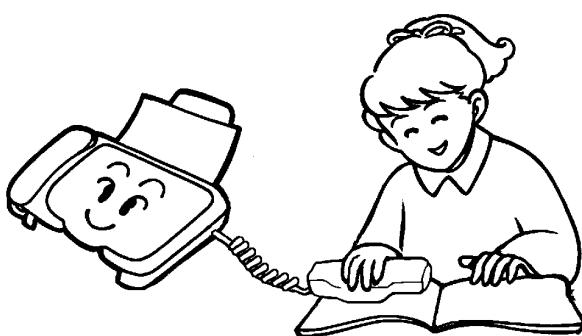
特長

メロディ付き快速ハンドスキヤナでコピー／ファクス送信

「ハンドスキヤナでコピーする」(P.105)

「ハンドスキヤナで送信する」(P.106)

新聞や雑誌の気になる情報、友達のノートだってハンドスキヤナを使えば簡単にコピーがとれます。読み取った内容を、そのままファクスで送ることもできます。

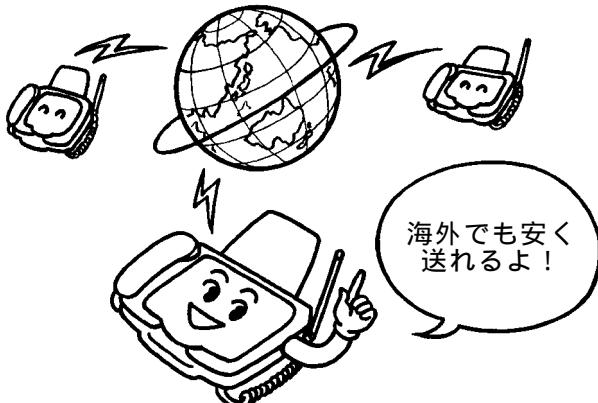


おトクな回線を自動で選ぶ (-ALPHA5)

「 -ALPHA5 の利用」(P.108)

相手の場所、曜日、時間帯を自動判定して、NTTの市外回線とDDIからおトクな回線を自動的に選びます。また、生活に役立つ情報を簡単な操作で取り出すことのできる -NEWS (アルファニュース) やインターネットなどをを利用して海外へよりやすくファクスを送ることができる -FAX (アルファファクス) などのサービスを利用することができます。

DDI (第二電電)との契約が必要です。



相手を確認できるナンバー・ディスプレイ対応

「ナンバー・ディスプレイの利用」(P.125)

かけてきた相手の電話番号や名前をディスプレイに表示します。

また、この電話番号を利用して、その相手に電話を簡単にかけられるなど、さまざまな便利な機能を使うことができます。

NTTとの契約が必要です(有料)



いつもの相手は電話帳に登録 (らくらく電話帳)

「らくらく電話帳」(P.31)

本機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録すれば、簡単な操作で電話がかけられます。いつもかける相手を登録しておけば、かけるたびに電話番号をダイヤルしなくてすむので大変便利です。



バックライト付き 2行ディスプレイ

16文字×2行のディスプレイに、通信の状況や押したダイヤル、通話時間を表示します。バックライト付きなので、暗いところでもいろいろな表示が明るくくっきり見えます。



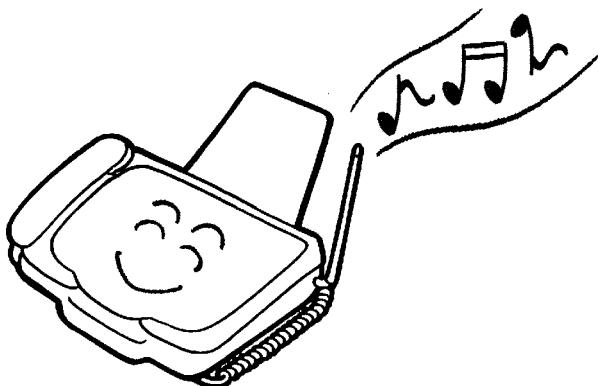
受話器を持たずにみんなでおしゃべり

「ワイワイトーク（ハンズフリー通話）」(P.38)
「どうしても手が離せない」「田舎のおばあちゃんと家族そろっておしゃべりしたい」。そんなとき、ワイワイトークを使えば受話器を置いたままみんなで話ができます。



お好みのメロディで呼び出し

「ベルの音色・メロディの設定（着信メロディ）」(P.50)
電話がかかってきたときのベルの音を2種類のベル音と4種類のメロディの中から選べます。



複数コピーが簡単にとれる

「コピーのしかた」(P.64)

同じ原稿を2部以上コピーしたいときは、原稿をセットして部数を指定すると、簡単に複数部のコピーをとることができます。



おまかせ送信

「おまかせ送信（メモリ送信）」(P.71)

まず原稿はメモリに記憶します。あとはspeaxが送信してくれるから、原稿を家族に見られたくないときにサッと部屋に持ち帰れます。



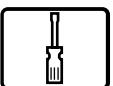
夜中の電話やファクスで起こされたくない

「おやすみモード」(P.100)

おやすみモードを使えば、ベルの音や、ファクスが出てくる音で起こされることもありません。

* ナンバー・ディスプレイを利用している場合、「とくていコールをする」に設定しているときは、特定の相手からの電話のみベルが鳴ります。





梱包品の確認

箱を開けたら次のものがすべてそろっているか確認してください。不足していた場合はご購入店にご連絡ください。

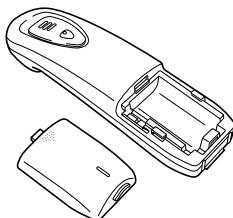
親機（本体） 1台



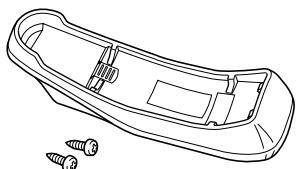
受話器 1個



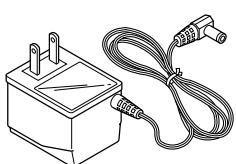
子機 1台
(電池カバー付き)



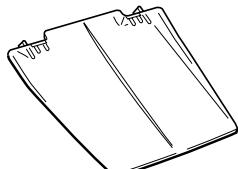
充電器 1台
(壁掛け用ネジ2本付き)



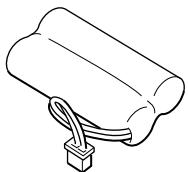
A C アダプタ 1台
(子機用)



記録紙スタッカ 1個



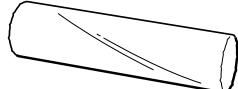
電池パック 1個
(子機用)



電話回線接続コード
1本(2m)



記録紙 1巻
(B4サイズ10m)



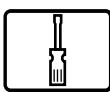
D D I (第二電電) - A L P H A 5 - F A X サービス利用申込書 : 1式

取扱説明書 (本書) : 1冊

保証書 : 1枚

保証書について

保証書は、販売店で所定の事項を記入いたしますので、
必ず保証期間、ご購入店名、記載事項を確認の上、大
切に保管してください。



各部の名称

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

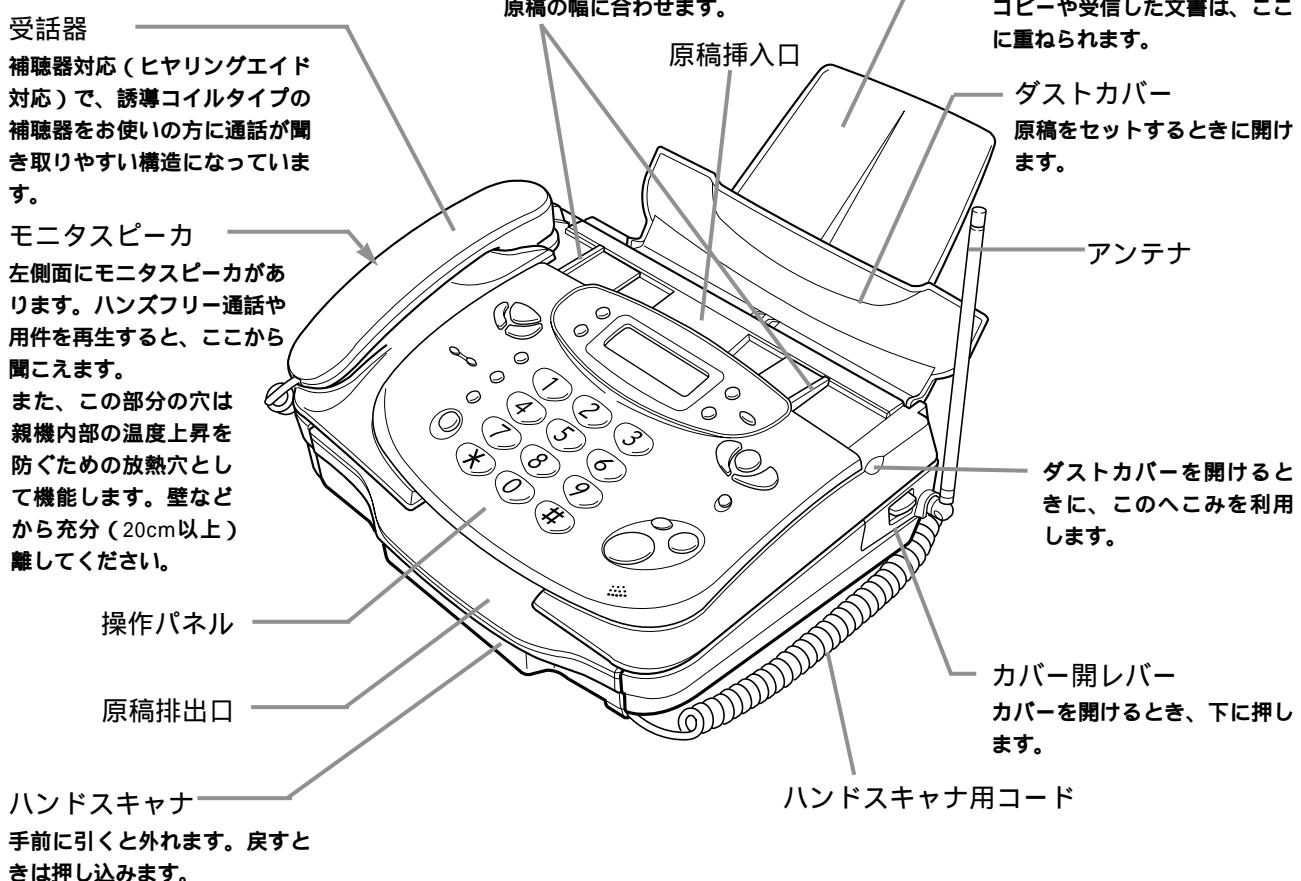
D
D
I
S
A
L
P
H
A
5
サービス

キャ
チホ
ン
ネット/
ダイ
ヤ
ル
イ
ン
ナ
ン
バ
ー
・
ディ
ス
プレ
イ

困
つ
た
と
き
は

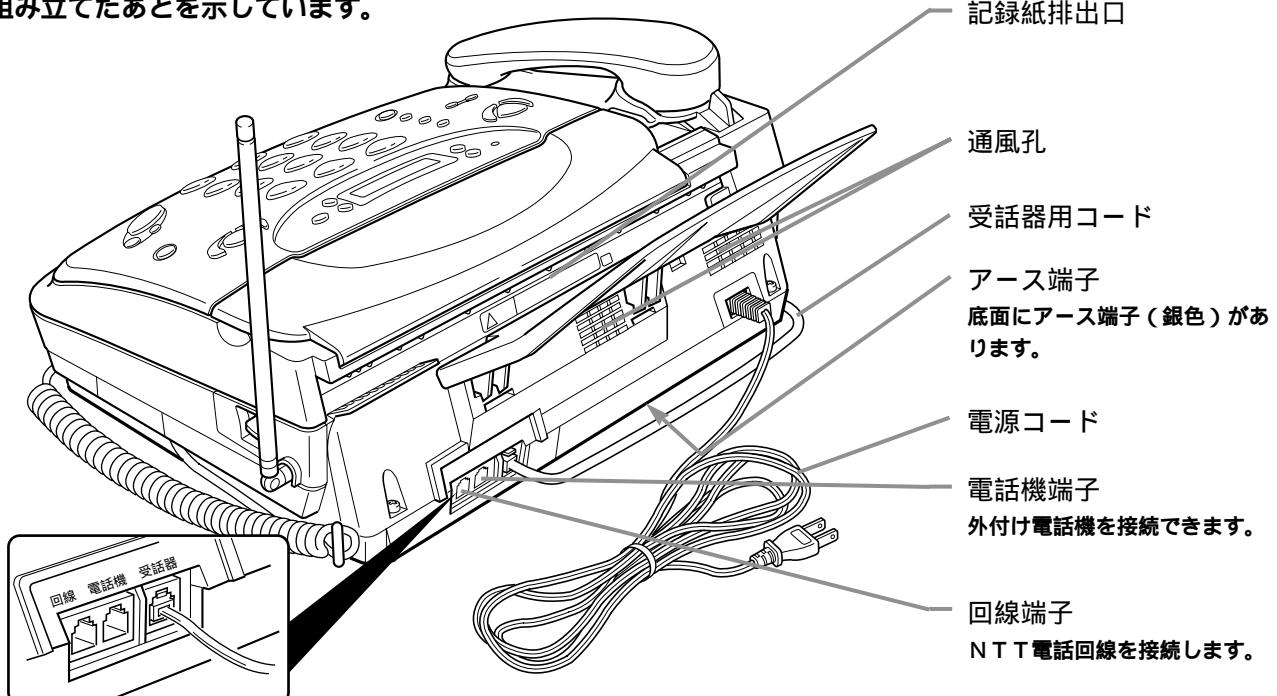
全体(正面)

組み立てたあとを示しています。



全体(背面)

組み立てたあとを示しています。



操作パネル

-ALPHA 5 ランプ
-ALPHA 5 サービスが利用できるときは緑色、利用できないときは赤色に点灯します。 P.109

内線 / ドアホン
子機との内線通話やドアホン通話などに使用します。 P.43、P.53

文字の大きさ
画質モードを設定するときに使用します。 P.66

留守
留守設定にするときなどに使用します。 P.85

再生
用件を再生するときなどに使用します。 P.89

消去
用件を消去するときなどに使用します。 P.90

ディスプレイ
16文字×2行まで表示できます。バックライト付きです。

用件件数

9/ 1 12:00 0
ルズセッティ 8 テンヒウ

機能選択
各種の登録や設定時に使用します。

セット
各種の登録や設定時に使用します。

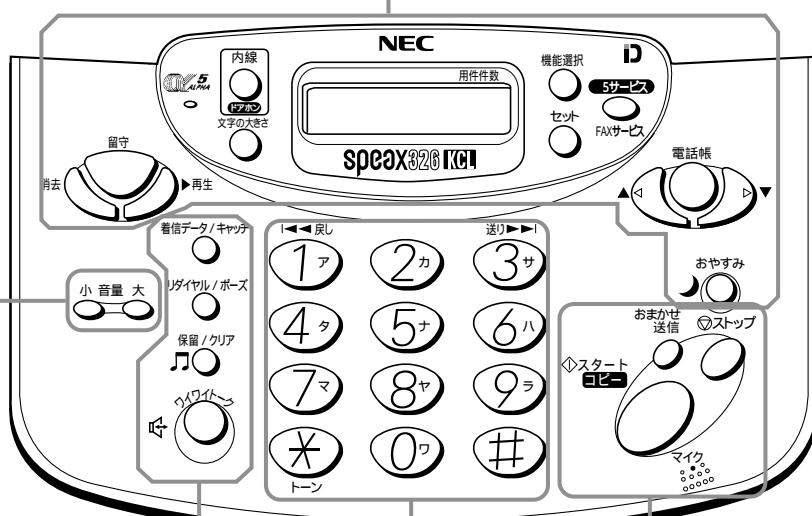
5 / FAXサービス
FAX情報サービスや -ALPHA 5 サービスを利用するときに使用します。 P.80、P.115

電話帳
電話帳で電話をかけたり、電話帳に登録したりするときに使用します。 P.31

電話帳
電話帳に登録されている相手先を選ぶときなどに使用します。 P.33
各種の設定時、ディスプレイのカーソルを左右に移動させるときに使用します。 P.31

おやすみ
電話がかかってきた時に点滅します。
おやすみモードに設定するときなどに使用します。 P.100

音量
ベル音量、受話音量、
ワイワイトーク音量、
モニタスピーカ音量、
留守設定時の音量を調整するときなどに使用します。 P.49



着信データ / キャッチ
かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話をかけるときなどに使用します。 P.127
キャッチホンが入った時に使用します。 P.120

リダイヤル / ポーズ
最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。 P.29

ポーズを入れるときに使用します。 P.31、P.99

保留 / クリア
電話を保留するときなどに使用します。 P.30
各種の登録時、入力内容を消去するときに使用します。 P.31

ワイワイトーク
受話器を持たずに電話するときに使用します。 P.38

ストップ
送信やコピーを途中でやめるとき、登録や設定を途中でやめるときなどに使用します。
セットした原稿を排出するときに使用します。

スタート / コピー
ファックスの送信や受信時、コピー時などに使用します。 P.68、P.64

おまかせ送信
おまかせ送信時に使用します。 P.71

マイク
ワイワイトークで通話するときなどに使用します。 P.38

応答メッセージを録音するときに使用します。 P.87

ダイヤルボタン
ダイヤルするときなどに使用します。

戻し (1)
再生中の用件をもう一度聞くときや、ひとつ前の用件を聞くときに使用します。

（3）
再生中の用件の次の用件を再生するときなどに使用します。

トーン (＊)
ダイヤル回線を使用の場合、トーン(ブッシュ)信号を送出したいときに使用します。 P.51

子機（正面）

各部の名称

外線

電話をかけるときや受けるときなどに使用します。 P.28、P.37
切
通話を終了するときに使用します。 P.28

FAX

ファックスを受信するときに使用します。 P.74
おまかせ送信時に送信結果通知の設定をするときに使用します。 P.72
保留 / 内線 / ドアホン
内線通話やドアホン通話、電話を保留するときなどに使用します。 P.44、P.55、P.30



送話口（マイク）

ダイヤルボタン

ダイヤルするときに使用します。
戻し（1）
再生中の用件を初めから再生するときなどに使用します。
再生 ▶（2）
録音された用件を再生するときなどに使用します。 P.93
送り（3）
再生中の用件の次の用件を再生するときに使用します。
録音（5）
通話録音をするときに使用します。 P.57

留守設定（7）

留守設定にするときに使用します。 P.93
消去（8）
用件を消去するときに使用します。 P.93
留守解除（9）
留守設定を解除するときに使用します。 P.93
トーン（＊）
ダイヤル回線を使用の場合、トーン（ブッシュ）信号を送出したいときに使用します。 P.51
ストップ（#）
再生を止めるときに使用します。

優先 / キャッチ

優先着信の設定に使用します。 P.59
キャッチホンが入ったときに使用します。 P.120

リモコン / マイクオフ

留守番電話をリモコン操作するときに使用します。 P.93
ワイワイトーク中にこちらの声を相手に聞かせたくないときに使用します。 P.39

音量

ベル音量および受話音量を調整するときなどに使用します。 P.49

リダイヤル / ポーズ

最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。 P.29
ポーズを入れるときに使用します。

登録 / 短縮

短縮ダイヤルに登録したり、短縮ダイヤルを使って電話をかけるときなどに使用します。 P.35、P.36

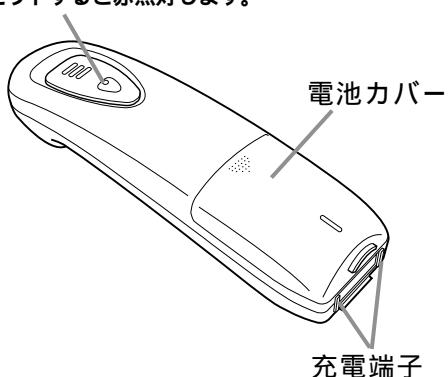
ワイワイトーク

子機を持たずに電話するときなどに使用します。 P.39

子機（背面）

着信 / 充電ランプ

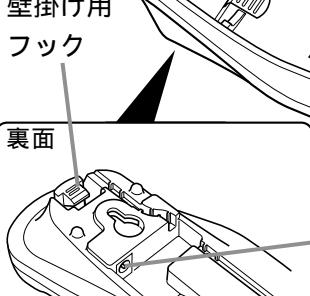
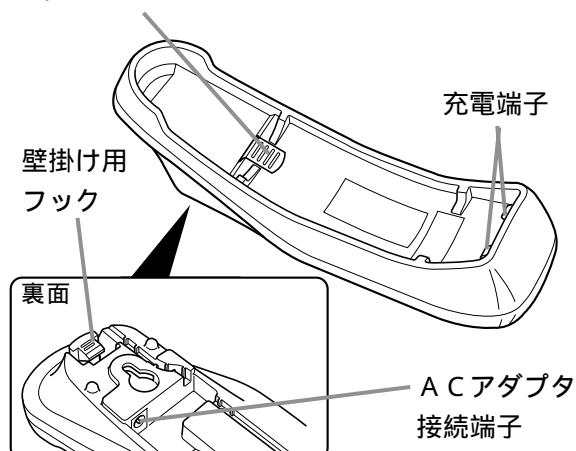
電話がかかってきた時に赤点滅します。
充電器にセットすると赤点灯します。



電池カバー
充電端子
充電端子

充電器

卓上カバー



裏面
ACアダプタ接続端子

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファックス

留守番

ハンズキャナ

DDIサービス
ALPHAS 5

キャッチホン・ネットワーク
ダイヤルイン・ナンバーディスプレイ

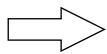
困ったときは



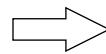
組み立てかた

本機を組立・接続するまでの全体の流れを示します。まず、作業前の確認を行ってください。

作業前の確認



組 立



接 続

- 受話器の取り付け
- 子機の取り付け
- 記録紙スタッカの取り付け
- 電源の接続
- 記録紙のセット
- 時刻セット
- ナンバー・ディスプレイの設定

- 電話回線の接続
- 回線種別の設定
- 外付け電話機の接続
(必要に応じて)

— 電話回線の配線状況は？

ブランチ接続（並列接続）になっていませんか？ 下記

ホームテレホンやビジネスホンと接続しますか？ P.144

パソコンやモデムと接続しますか？ P.145

I S D N ターミナルアダプタ（T A）と接続しますか？ P.145

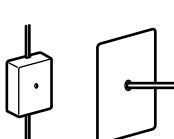
ドアホンと接続しますか？ P.53

— 電話コンセントのタイプは？ 下記

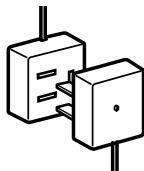
— 設置スペースは？ 下記

電話コンセント

モジュラ式のとき
そのまま接続できます。



直接配線のとき（ネジ止め式）
N T T 窓口等にご相談ください。
接続工事には、工事担当者資格が必要です。



3 ピンプラグ式のとき
市販のモジュラ付の電話キャップをお買い求めください。

設置スペース

親機（本体）は壁に掛けて使うことはできません。
子機（の充電器）は壁掛けできます。

本機の操作や消耗品類の交換、日常点検などを行うために、図のスペースを確保してください。

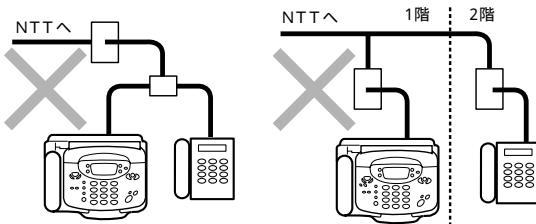
なお、本機は水平な所に設置してください。正常に動作しないことがあります。



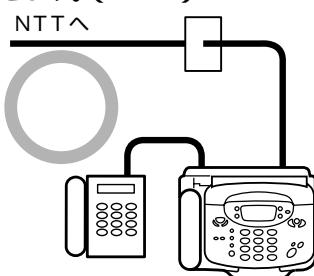
ブランチ接続はしないでください

ブランチ接続（並列接続）をすると、次のような支障があり正常に動作できなくなります。

- ・ ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像に異常が起きます。
- ・ 電話がかかってきた時、並列接続されている電話機のベルが途中で鳴り止んだり、相手がファクスのとき受信できない場合があります。

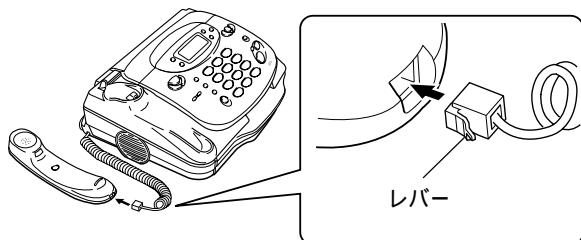


今までお使いの電話機は本機に接続して利用することができます。（P.23）



受話器の取り付け

受話器に受話器用コードを接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押させて引き抜きます。)

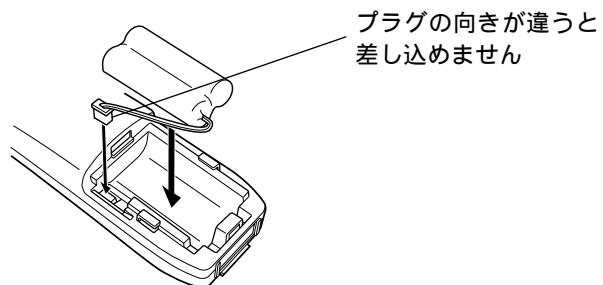


子機の取り付け

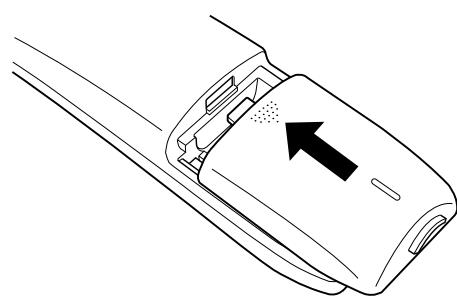
電池パックの取り付け

1 電池パックを取り付けます。

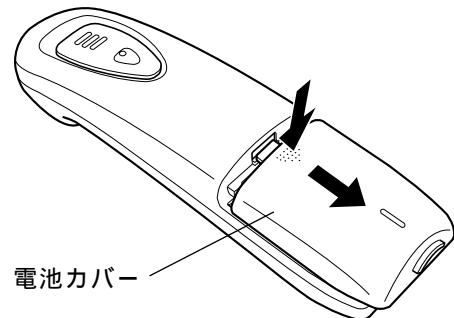
電池パックのプラグを差し込んでから入れます。
コードをはさまないように注意してください。
電池パックのピニールカバーは、はがさないでください。



2 電池カバーを取り付けます。 矢印方向へスライドさせて取り付けます。



電池カバーを外すには
の部分を押しながら 方向へスライドさせて、
電池カバーを外します。

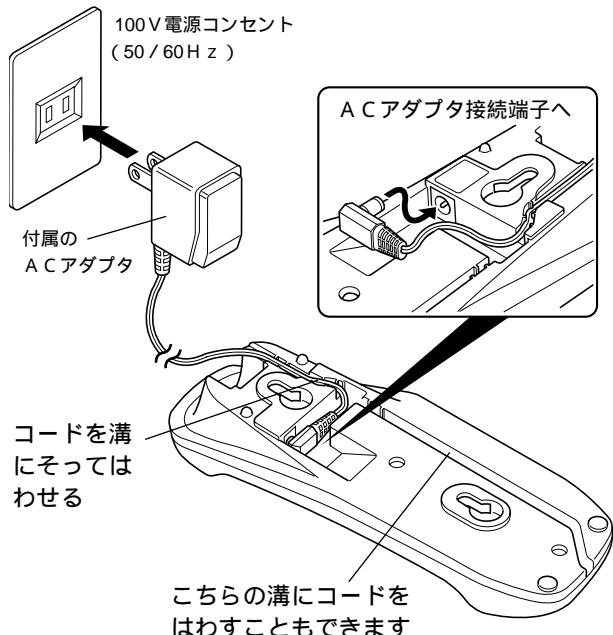


組み立てかた

充電器の取り付け

充電器に A C アダプタを取り付け、電源コンセントに差し込みます。

テレビやステレオなどと同じコンセントに A C アダプタをつなぐと雑音の原因となることがあります。別のコンセントを使うか、充電器を離してください。



⚠️ 警告

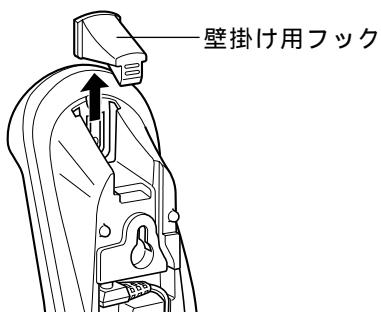
ぬれた手で A C アダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。

充電器を壁掛けする場合

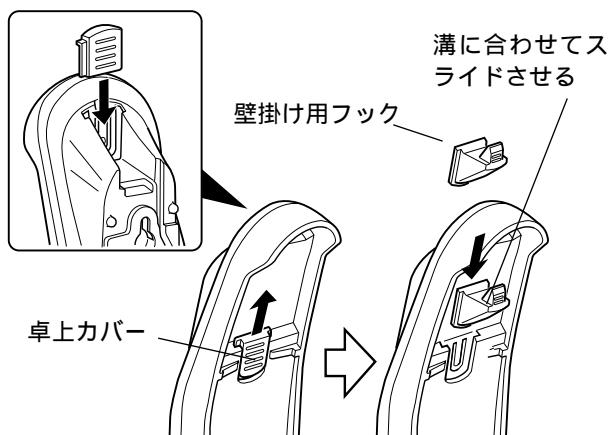
1 壁掛け用フックを取り外します。

充電器の裏側

上に押しあげて外す

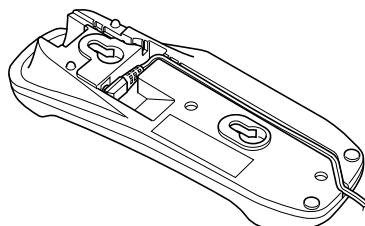


2 卓上カバーを取り外し、壁掛け用フックを取り付けます。



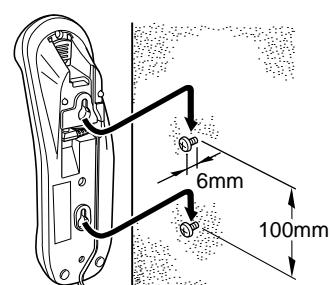
外した卓上カバーは、壁掛け用フックがあった場所に取り付けて保存しておいてください。

3 電源コードを底面の溝に合わせます。



4 付属のネジ 2 本を壁などに取り付け、ネジの頭を6 mm程度出したままにします。

5 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて下に少し引きます。



子機の充電

充電器に子機を置きます。

背面の「着信／充電」ランプが赤色に点灯します。
お買い上げいただいたときは充電されていません。
はじめてお使いになる際に、電池パックが十分に充電されていないと次のような現象が見られますが、故障ではありません。

- ・コードレス子機を充電器に置いても着信／充電ランプが点灯しない
- ・コードレス子機を使おうとすると「ピッピッピッ…」という音がして電話が切れる

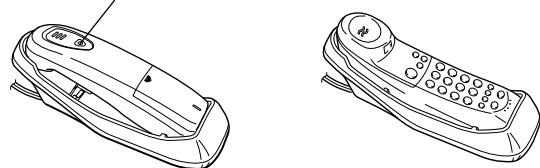
このような場合、約10分以上充電していただくと通常の動作に戻ります。

なお、はじめてお使いになるときには9時間以上充電されることをお勧めします。

充電が完了しても充電器に置いているあいだは「着信／充電」ランプは赤く点灯しますが、過充電になることはありません。

子機は操作面を上下どちらの向きに置いても充電できます。

着信／充電ランプ

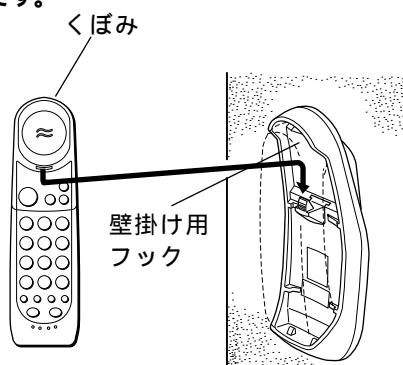


次の場合は充電されません



壁掛けの場合、子機の正面にあるくぼみを、充電器の壁掛け用ツメに引っかけてください。

子機を掛ける向きは、背面向き（ダイヤル面が壁側）だけです。



子機の使用可能時間（フル充電時）

- ・連続通話時：約8時間
 - ・連続待受時：約200時間
- 充電してもすぐに電池がなくなつて通話ができないようになつたら電池パックの交換が必要です。（交換時期は通常の使用で約2年です。）

△危険

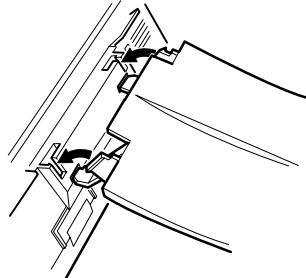
付属の充電器以外を使用しないでください。
火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
充電器や子機の充電端子をショート（短絡）させないでください。火災・けがの原因となることがあります。

組み立てかた

記録紙スタッカの取り付け

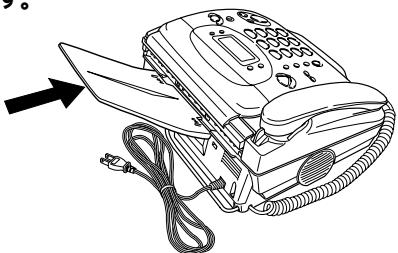
- 1 記録紙スタッカを本機背面の穴に合わせます。

記録紙スタッカの下側の位置決めを本機の穴に合わせたあと、上側のフックを本機の穴に合わせます。



- 2 記録紙スタッカを本機に押し込みます。

カチッと音がするまで記録紙スタッカを押し込みます。

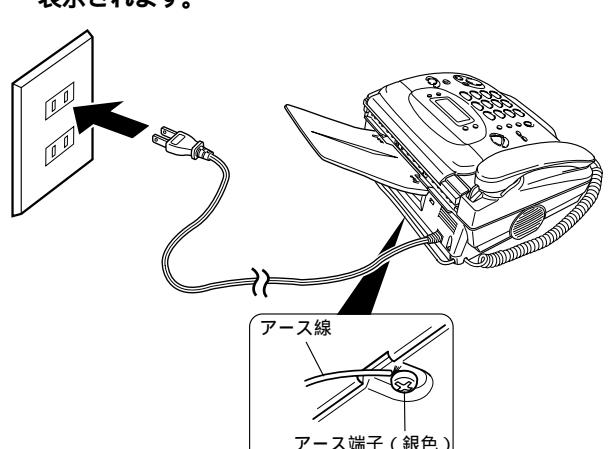


記録紙スタッカを外すときは
記録紙スタッカの根本を押し下げてください。
「カチッ」と音がして外れます。

電源の接続

電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

ディスプレイに「カバー／キロクシ カクニン」と表示されます。



△注意

湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。底面にアース端子（銀色）があります。アース線は付属していませんのでご用意ください。

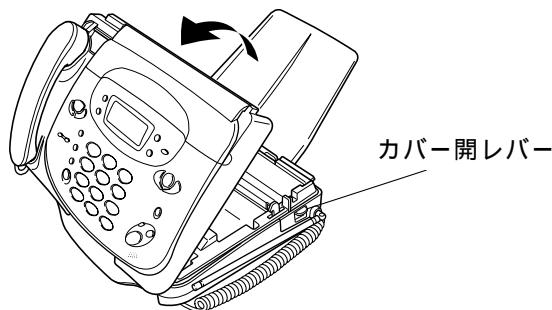
記録紙のセットとかんたん時刻セット

記録紙は付属品を使用するか、または巻き芯内径が1インチ(25.4mm)のものを使用してください。



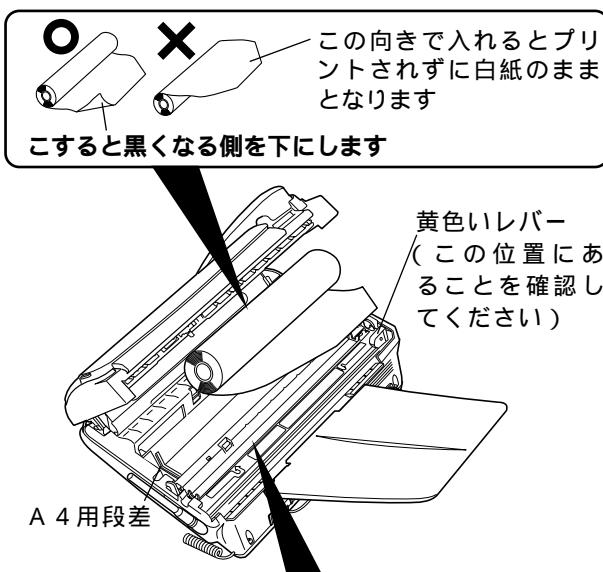
記録紙をセットしたあとは、本機に内蔵されている時計を設定します(かんたん時刻セット)。この時計はファクス送信時刻を相手の記録紙にプリントしたり、留守番電話で用件を録音した時刻を記録したりするときに使用されます。

- 1 カバー開レバーを押してカバーを開けます。



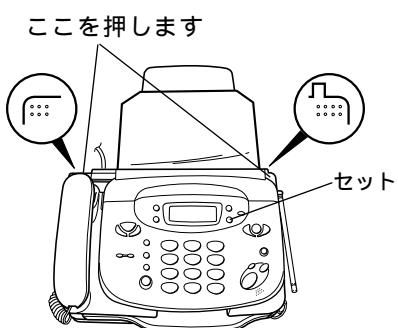
- 2 記録紙を入れます。

A4サイズのときは段差の中に入れてください。



△注意 手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

- 3 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。



- 4 ①ア または ②カ **セット** を押して記録紙のサイズを選びます(カーソルを合わせます)。

和洋紙? 1:B4 2:A4
カーソル

1ア または 2カ

を押して記録紙のサイズを選びます(カーソルを合わせます)。

文字の下にある線のことをカーソルと呼びます。カーソルは、選択されている項目や文字が入力される位置を示します。

- 5 **セット** を押します。 約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

和洋紙? B4 2:A4

5秒後

シヨウラク オマチワタサイ

- 6 **セット** を押します。

和洋紙? 1:B4 2:A4

カーソル

組み立てかた

時刻セット（再設定のとき）

本機に内蔵されている時計を再設定します。

次のような場合に、時刻の再設定をしてください。

- ・記録紙セット後、「かんたん時刻セット」をしないで、[ストップ]ボタンを押した場合
- ・時刻がずれてきた場合（時計の精度は平均月差±60秒以内）



7 年月日、時刻を入力します。

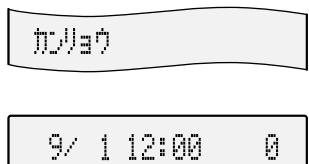
1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年：西暦下2桁
- ・月日：1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻：24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1998年9月1日12:00にする場合
「98 09 01 12 00」と入力します。

[電話帳][電話帳]ボタンでカーソルを移動できます。

8 [セット]を押します。



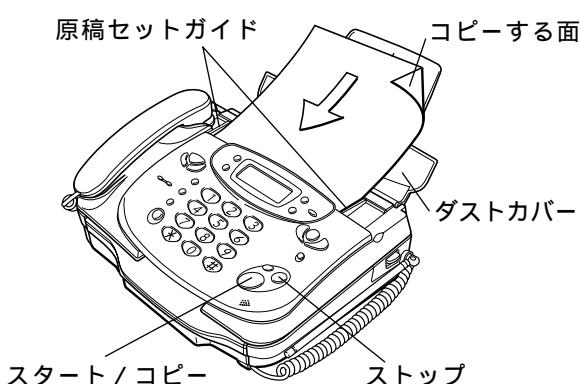
9 正しく記録紙がセットされたかを確認するためコピーをしてみましょう。

ダストカバーを開けます。

原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。

コピーする面を下に向けて原稿を軽く差し込みます。自動的に約3cm引き込まれます。

[スタート/コピー]ボタンを2回押します。
コピーが終ると「ピー」という音がします。



途中でやめるときは、[ストップ]ボタンを押してください。

白紙が出てきたときは、コピーする面を上に向けてセットしたか、または記録紙の向きが逆です。

原稿や記録紙がつまつたときは、P.136、P.137をご覧ください。

- 1 [機能選択]を押します。 キリウセントラルシテクノサイ
- 2 [4タ]を押します。 トウロウモード
- 3 [セット]を押します。 テンカバシコウトウロウ
- 4 [機能選択]を6回押します。 ジエコウセット
3秒待つか、または[セット]を押します



5 年月日、時刻を入力します。

1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年：西暦下2桁
- ・月日：1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻：24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1998年9月1日12:00にする場合
「98 09 01 12 00」と入力します。

[電話帳][電話帳]ボタンでカーソルを移動できます。

- 6 [セット]を押します。 カリヨウ



こんなときは

修正したいとき... [保留/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイの設定

ナンバー・ディスプレイとはかけてきた相手の電話番号をディスプレイに表示するサービスのことです。

お買い上げ時には、「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをNTTと契約されていないときは、P.126をご覧になり、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。

ご注意

ナンバー・ディスプレイを契約している場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。電話が受けられなくなります。(P.126)

ダイヤルインサービスを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。(P.126)

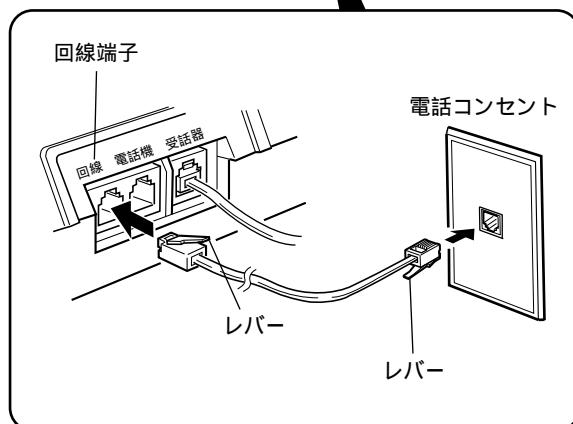
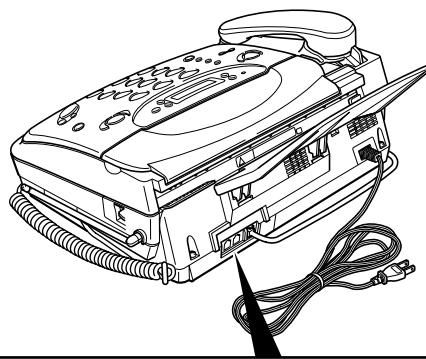
ダイヤルインサービスが利用できなくなります。

接続のしかた

NTT電話回線の接続

付属の電話回線接続コードの片方を本機背面の回線端子に、もう片方を電話コンセントに接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押させて引き抜きます。)



接続したら、アンテナを立ててのばしてください。



NTT回線種別の設定

お使いの電話回線種別（プッシュ回線とダイヤル回線）に本機を合わせます。この設定をしないと、電話をかけられません。

お買い上げいただいたときは、「ダイヤル回線（20pps）」に設定されています。プッシュ回線の場合は必ず設定してください。回線種別がわからないときは自動で設定することもできます（P.24）。ただし、ISDNターミナルアダプタやPBX、ビジネスホンに本機を接続する場合は、自動で設定することはできません。



- 1 機能選択を押します。 キリセンタク シテワタサイ
- 2 ③サを押します。 セッティ モード
- 3 セットを押します。 ヨミトリ ノウト
- 4 機能選択を10回押します。 カイセシユベアリ 20P
- 5 ▲または▼を押して回線種別を選びます。
20P：ダイヤル回線（20pps）
10P：ダイヤル回線（10pps）
PB：プッシュ回線
- 6 セットを押します。 カンリョウ

9/1 12:00 0

- 7 電話をかけて接続を確認してみましょう。
受話器をとります。
「ツー」という音がします。音がしないときは電話回線接続コードを確認してください。
117（時報）にダイヤルします（有料）。電話がかかれれば接続は正しいです。
受話器を戻します。

こんなときは

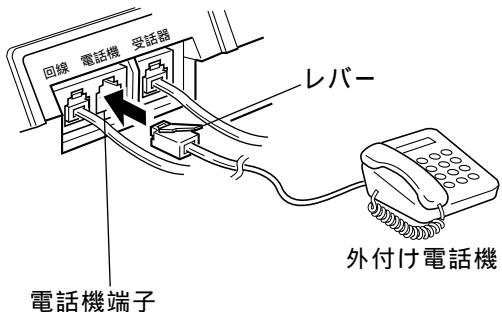
ダイヤル回線の場合、お買い上げ時の状態で電話がかからなかつたときは、「10pps」に設定してください。
回線種別がわからないときはNTTにお問い合わせください。

外付け電話機の接続

お手持ちの電話機などを本機に1台接続することができます。必要に応じて接続してください。

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。本機の留守番機能をお使いください。
コードレス電話機は接続しないでください。
コードレス電話機を接続した場合、お互いに電波干渉を起こして子機のベルが鳴らなかつたり、通話に雑音が入つたり、通話が切れたりすることがあります。

- 1 接続する電話機の電話回線接続コードを本機背面の電話機端子に接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押させて引き抜きます。)



- 2 外付け電話機の回線種別を設定します。
ダイヤル回線（10pps、20pps）プッシュ回線の設定です。詳しくは、その電話機の説明書をご覧ください。

ご注意

外付け電話機の利用にあたっては、いろいろな制限事項があります。詳しくはP.52を参照してください。

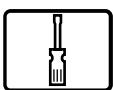
以上で組立と接続は終わりです。

続いて次のページをお読みください。

- P.24「自分の電話番号を登録する」
必要に応じて登録してください。

- P.25「初期状態について」

お買い上げいただいたときの本機の設定状態について説明しています。よくお読みの上、本機をお使いください。



自分の電話番号を登録する

自分の電話番号を登録すると、ファクス送信中に相手先のディスプレイに表示させたり、通信管理レポートなどに表示させたりすることができます（相手機種によっては表示されないことがあります）。必要に応じて登録してください。

操作前のご注意

- ・自分の電話番号を登録すると、「回線種別の自動選択」機能が働きます。登録した電話番号に自動的にダイヤルする（ビジットーンが返ってくる）ことによって回線種別を設定するという機能です。したがって、間違った電話番号を登

録すると、その番号に電話をかけてしまいますのでご注意ください。なお、P.23で回線種別を設定済みの場合でも、この機能が働きます。
・ここで登録した電話番号は発信元記録（P.60）の設定を「発信元をプリントする」にしても、相手の記録紙にはプリントされません。

登録



- 1 機能選択 を押します。
キリウセンタク シテクダサイ
- 2 ④を押します。
トウロウ モード
- 3 セット を押します。
テンワカイセンゴウ トウロウ
3秒待つか、または[セット]を押します
テンワカイセンゴウ
- 4 自分の電話番号を入力します。
テンワカイセンゴウ
0120200940...
市外局番から入力してください（最大20桁）
[*][#]は入力できません。空白を入力するときは、[リダイヤル/ポーズ]ボタンを押してください。
- 5 セット を押します。
テンワカイセン カクニンチュウ
交互に表示
シドラク オマチワタサイ
カリヨウ
9/1 12:00 0

手順5で「回線種別の自動設定はできませんでした。ご自分で設定してください」というメッセージが流れ、ディスプレイに「カイセンセッティ シテクダサイ」と表示されたとき
次の手順で設定してください。

- 1 電話回線接続コードの接続を確認します。
正しく接続されていなかった場合は接続をしなおし、[ストップ]ボタンを押してから登録をやりなおしてください。
- 2 正しく接続されていた場合は、 セット を押します。
- 3 ▲または▼を押して回線種別を選びます。
20P：ダイヤル回線（20pps）
10P：ダイヤル回線（10pps）
PB： プッシュ回線
- 4 セット を押します。
カソリヨウ
9/1 12:00 0

消去

登録と同じ手順を行い、手順4で[保留/クリア]ボタンを押してください。

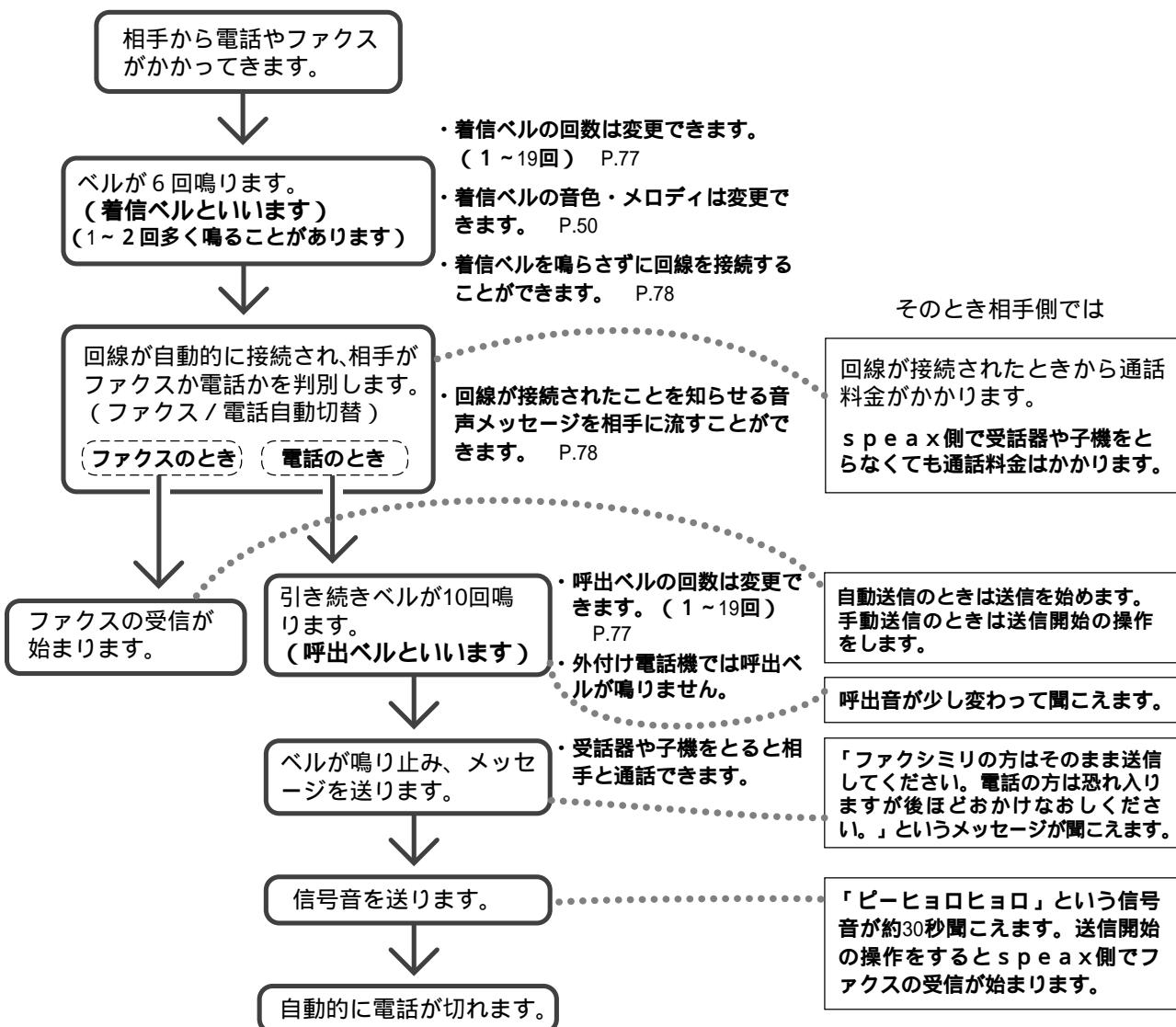
こんなときは

- 手順4で番号を間違えたとき…[保留/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で登録をやめるとき…[ストップ]ボタンを押してください。
引っ越しなどで電話番号が変わったときは、登録しなおしてください。

初期状態について

お買い上げいただいたときの状態を初期状態といいます。

初期状態の **s p e a x** に電話やファクスがかかってくると、**s p e a x** は次のような動作をします。



着信ベルが鳴っているときに受話器や子機をとると

相手が電話のとき...普通の電話と同じように通話できます。

相手がファクスのとき...「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。

・数秒後、「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」というメッセージが流れます。受話器または子機を戻してください。 P.81

- ・外付け電話機の受話器をとったときは、メッセージが流れず「ポー・ポー・ポー...」のあと無音になります。無音になったら受話器を戻してください。 P.52
- ・「ポー・ポー・ポー...」が続き、メッセージも流れず無音にもならないときは、[スタート/コピー]ボタン(子機では[FAX]ボタン)を押してください。外付け電話機では転送受信の操作を行ってください。

P.52

こんなこともできます

ファクス/電話自動切替にしたくないとき...電話モードに設定します。 P.79

いつでも必ずファクスで受けたい...ファクス専用モードに設定します。 P.79

電話とファクスを別の電話番号にして受けたい...ダイヤルインサービスを利用します。 P.122

初期状態について

留守にするときは、留守番電話にできます（ 詳細はP.84 ）

用件を録音したり、ファクスを受信したりできます。



留守 を押します。 応答メッセージが流れ、[留守] ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度 [留守] ボタンを押してください。）

おやすみになるときは、おやすみモードにできます（ 詳細はP.100 ）

ベルを鳴らさずに用件を録音したり、ファクスを受信（メモリ受信）したりできます。



おやすみ を押します。 [おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度 [おやすみ] ボタンを押してください。）

その他のお買い上げ時の設定状態は次のとおりです

| | 機能 | 設定状態 | 参照ページ |
|----------------|---------------|--------|-------|
| 録紙 | 記録紙サイズ | B4 | P.20 |
| 受信 | 無鳴動着信 | しない | P.78 |
| | 音声メッセージ | 流さない | P.78 |
| | 着信ベル回数 | 6回 | P.77 |
| | 呼出ベル回数 | 10回 | P.77 |
| | ファクス専用 | しない | P.79 |
| | ベル鳴動 | ベル（標準） | P.50 |
| 設定 | 読み取り濃度 | 普通 | P.67 |
| | ペーパーセーブ | しない | P.82 |
| | 発信元記録 | する | P.61 |
| | 海外通信 | しない | P.73 |
| | FAXかんたん受信 | する | P.81 |
| | 手動カット | しない | P.82 |
| | ボイスコール | する | P.43 |
| | 転送受信 | する（3*） | P.83 |
| | ドアホン接続 | なし | P.53 |
| | 保留メロディ | メロディ1 | P.59 |
| | 回線種別 | 20ppS | P.23 |
| | ファクシミリ通信網 | する | P.121 |
| 登録 | 自分の電話番号 | 登録なし | P.24 |
| | 発信元 | 登録なし | P.60 |
| | おやすみモードのタイマ切替 | 登録なし | P.102 |
| | リモート操作 | しない | P.94 |
| | 用件転送 | しない | P.97 |
| | ダイヤルインサービスの利用 | しない | P.124 |
| 留守番 | 用件の再生順序 | 古い順に再生 | P.91 |
| | トールセイバ | する | P.92 |
| スパンヤードナ | 倍率 | 等倍 | P.107 |
| | メロディ | 流す | P.107 |
| ナンバー・ディスプレイの利用 | | する | P.126 |
| ·ALPHA5の利用 | | する | P.110 |

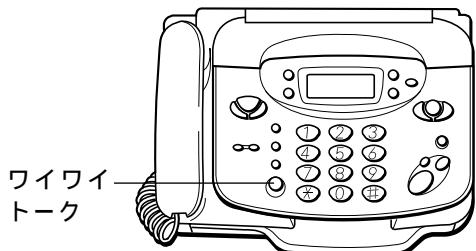
設定状態はシステムリストで確認できます。（ P.141 ）

電話をかける

親機で電話をかける

操作前のご注意

子機を使用中のとき（「ナイセン2 ショウチ
ユウ」と表示中）やコピー中のときは、電話
をかけることができません。



1 受話器をとりま す。 9/1 12:00 0

オンフックダイヤル（受話器を置いたままダイ
ヤル）するときは、[ワイワイトーク]ボタンを
押してください。ワイワイトークは、オンフッ
クダイヤルにマイクの音声を相手に伝える機能
をプラスしたものです。（P.38）
「ツー」という音が聞こえます。

2 相手先の番号を ダイヤルしま す。 0120200940...

自分の電話番号の通知・非通知について

NTTのナンバー・ディスプレイを利用している相手に自分の電話番号を表示させる、させない、それぞれの場合は、
次のようにダイヤルしてください。

| | 「通話ごと非通知」を契約している場合 | 「回線ごと非通知」を契約している場合 |
|------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 相手に番号を表示させる | 普通にダイヤルします。 | 相手の番号の前に「186」をつけてダ イヤルします。 |
| 相手に番号を表示させな い | 相手の番号の前に「184」をつけて ダイヤルします。 | 普通にダイヤルします。 |

ナンバー・ディスプレイの「通話ごと非通知」「回線ごと非通知」についてはNTT窓口等にお問い合わせください。
(問い合わせ先 P.125)

電話番号を「通知」して電話した場合、電話勧誘など思わぬ使い方をされることがあります。

通話時間表示について

ダイヤル後、約10秒経つと相手が出ないとても
通話時間が表示されます。相手が出ると、0秒から
表示されます。
通話時間は目安としてご利用ください。

3 話をします。 音量を調整できま す。（P.49）

ツカツカ 加 0'05"

4 話が終わったら 受話器を戻しま す。 9/1 12:00 0

ご注意

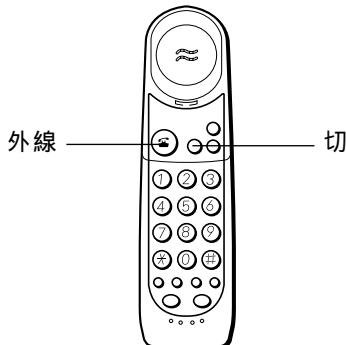
待機中（電話やファクスを使っていない状態）にダイヤルボタンを押すと、その数字が約90秒間ディスプレイに表示されたままになります。このようなときは[ストップ]ボタンを押してから操作してください。

受話器を戻してからも、5秒間通話時間が表示され
ます。
通話時間が59分59秒を超えたときは、00分
00秒から表示されます。

子機で電話をかける

操作前のご注意

親機を使用中（電話中、コピー中等）のときは使用できません。電話をかけようすると、「ピッピッ」という音がします。



1 充電器からとなります。

（充電器に置いていないときは を押します。）

「ピッ」という音がして [外線] ボタンが点灯します。（点灯しない場合は再度押してください。）

「ツー」という音が聞こえます。

2 相手先の番号をダイヤルします。

充電器からとったときは、[外線] ボタンが点灯している間にダイヤルしてください。10秒以上もしないと「ビビッ・ビビッ...」という音がして、そのまま5秒経つと回線が切れます。

3 話をします。

音量を調整できます。

（ P.49 ）

4 話が終わったら充電器に戻します。

（または を押します。）

[外線] ボタンが消灯します。

充電器に戻す際は [着信 / 充電] ランプが点灯するように置いてください。

ご注意

通話中に通話圏外になると、「ピーピーピー...」という音がします。親機に近づいてください。通話圏外で約15秒経つと親機側で保留になり、さらに1分経つと回線が切れます。

通話中に「ピッピッピッ...」という音がした時は、電池の充電残量が1分以内になっています。約20秒後に回線が切れます。

受話音量を大きくすると、音が割れたり、反響音が大きくなることがあります。

このような場合は、受話音量をご確認いただき、通常は受話音量「標準」でお使いください。

「大」「特大」の設定は、「標準」の設定で音が小さい場合にお使いください。

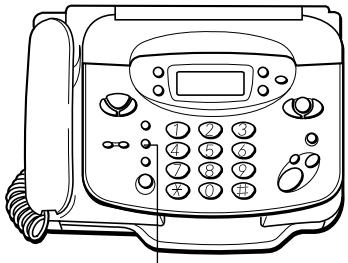
周囲音が大きいとき、それらの音が受話口から聞こえ、相手の声が聞きとりにくくなる場合があります。適度な受話音量に調整してください。

(リダイヤル(同じ相手にもう一度かける))

最後にかけた相手には、ボタンひとつでかけなおすことができます。話中だった相手にもう一度かけなおすときなどにご利用ください。

親機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は40桁までです。



- 受話器をとります。
9/1 12:00 0

- リダイヤルボーズ
を押し
ます。
タピヤルチユウ
交互に表示
アリテ:0120200940

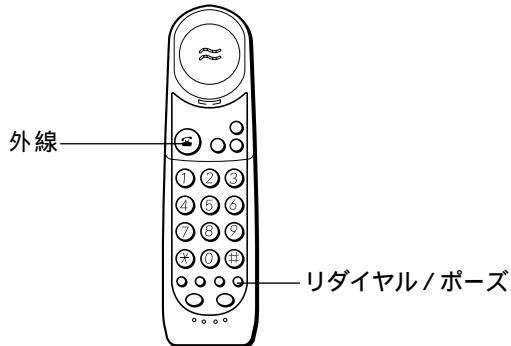
ご注意

最後にかけた相手には、ファクスを送った相手も含まれます。この中には、相手が話中などでファクスを送れなかった場合も含まれますのでご注意ください。

子機で電話をかけた相手に、親機でリダイヤルすることはできません。

子機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は32桁までです。



- 充電器からとります。
(充電器に置いていないときは を押します。)

- リダイヤル
ボーズ
を押します。

ご注意

親機で電話をかけたり、ファクスを送ったりした相手に、子機でリダイヤルすることはできません。
待機中に [リダイヤル/ボーズ] ボタンを2秒以内に2回押すと、リダイヤルの内容は消去されます。

ご使用前
注意

設置と
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
I
A
L
P
H
A
5
サービス

キャッ
チホン
ネット/
ダイヤル
イン
ナンバー
ディスプレイ
NTTサービス

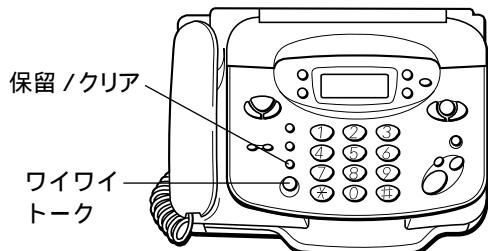
困
つ
た
と
き
は

□ 保留する

話をしている途中で相手に待っていてほしいときなどに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

メロディ音(保留メロディ)は、2つの中から選ぶことができます。(P.59)

親機で保留する

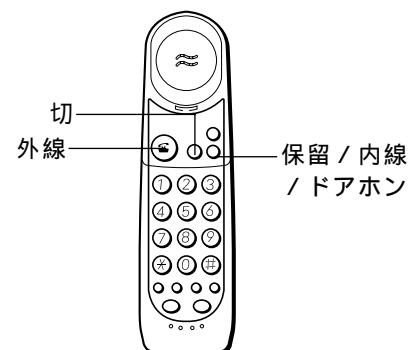


- 1 通話中です。 ツカツ ジガル 0'35"
- 2 を押します。 ホリュウチュウ ハル
メロディ音が流れます。
受話器を戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときは を押します。
受話器を戻していたときは、受話器をとるだけ
話ができます。
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
ワイワイトークのときは [ワイワイトーク] ボタ
ンを押してください。

保留のあと子機で話をするとき

- 1 保留中です。 ホリュウチュウ ハル
- 2 受話器を戻します。
戻していたときは次の手順3へ進んでください。
- 3 子機を充電器から取ります。
(充電器に置いていないときは を押します。)
子機で話ができます。

子機で保留する



- 1 通話中です。
- 2 を押します。
メロディ音が流れます。
充電器に戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときは を押しま
す。
(または を押します。)
充電器に戻していたときは、充電器からとるだけ
で話ができます。
- 4 話が終わったら充電器に戻します。
(または を押します。)

保留のあと親機で話をするとき

- 1 保留中です。
- 2 子機を充電器に戻すか を押しま
す。
充電器に戻していたときは次の手順3へ進んでく
ださい。
- 3 親機の受話器を を押します。
ツカツ ジガル 0'50"
親機で話ができます。

ご注意

10分以上保留にしたままでいると電話は切れます。

内線通話中は保留できません。

らくらく電話帳

親機では電話帳を利用することができます。

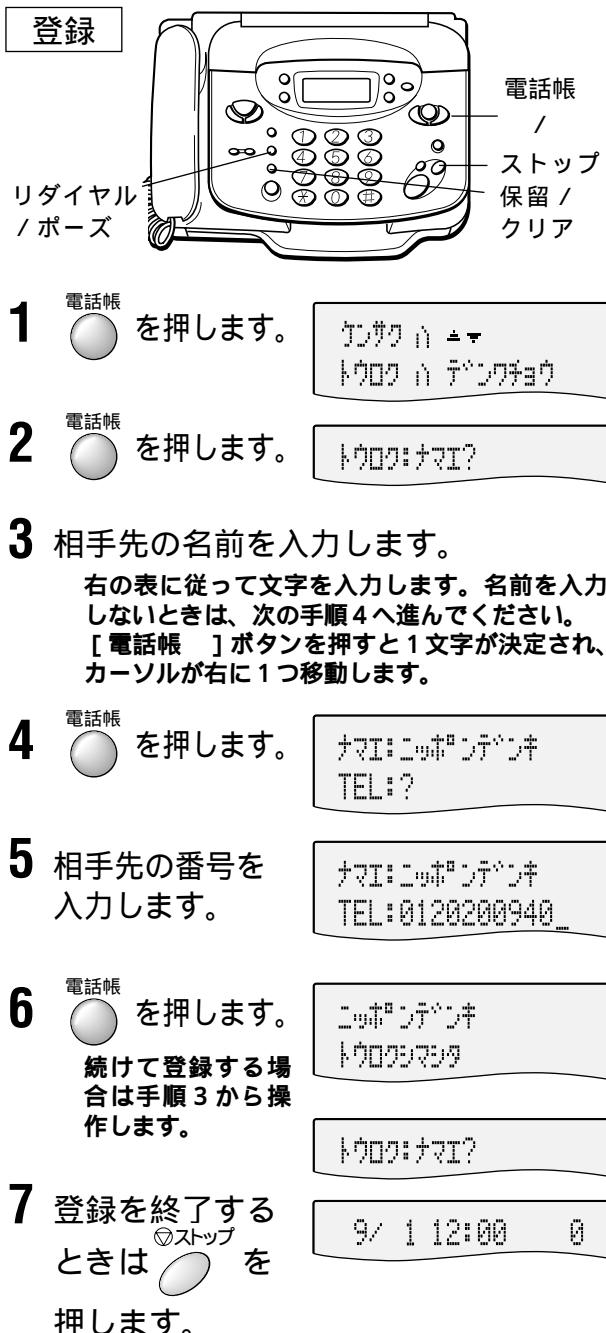
電話帳の登録

電話帳に相手の名前と電話番号を登録しておくと、電話をかける時、ディスプレイで相手先名を選んでかけることができます。

登録した内容は電話番号リストで確認できます。(P. 34)

登録内容

- 登録件数：100件
- 相手先名：最大12文字
- 電話番号：最大32桁



国際電話を利用するとき

国際電話を利用するときは、手順5で国際電話番号を入力した後、[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2回押してから（表示は「- -」）、残りの電話番号を入力してください。[リダイヤル/ポーズ]ボタンを押すと1回約3秒のポーズが入ります。

例：001- - 1 [相手先の番号]

| 押すボタン 押す回数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
|---------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1回 | ア | カ | サ | タ | ナ | ハ | マ | ヤ | ラ | ワ |
| 2回 | イ | キ | シ | チ | ニ | ヒ | ミ | ユ | リ | ヲ |
| 3回 | ウ | ク | ス | ツ | ヌ | フ | ム | ヨ | ル | ン |
| 4回 | エ | ケ | セ | テ | ネ | ヘ | メ | 8 | レ | 0 |
| 5回 | オ | コ | ソ | ト | ノ | ホ | モ | ト | 口 | 、 |
| 6回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | U | 9 | 。 |
| 7回 | ア | D | G | J | M | P | V | W | - | - |
| 8回 | イ | B | E | H | K | N | Q | ヤ | X | . |
| 9回 | ウ | C | F | I | L | O | R | ユ | Y | 空白 |
| 10回 | エ | | | | S | ヨ | Z | (|) |) |
| 11回 | オ | | | | | | | | | ・ |
| 12回 | | | | | | | | | | * |
| 13回 | | | | | | | | | | # |
| 14回 | | | | | | | | | | & |
| 15回 | | | | | | | | | | |
| 16回 | | | | | | | | | | |

(注) 空白は1文字分空きます

入力例：テス8
[4]を4回押して
[電話帳]ボタンを
押します。

テ...

[3]を3回押して
[電話帳]ボタンを
押します。

テス...

[8]を4回押して
[電話帳]ボタンを
押します。

テス8...

こんなときは

入力を間違えたとき... [電話帳][電話帳]ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で登録をやめるととき... [ストップ]ボタンを押してください。

ディスプレイに「デンワチヨウ フル」と表示されたとき... 電話帳に100件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。(P.32)

ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき... かかってきた相手の名前を表示させたり、応答メッセージ選択、着信音鳴り分け機能など、ナンバー・ディスプレイの機能を利用するときは、同一市内の番号でも市外局番から登録してください。また、その際、*、-、-(ポーズ)は入力しないでください。

変更

- 1** または を押して変更したい相手先の名前を選びます。

登録されている相手先名が、数字 カナ（50音順） アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。（P.33）
例）「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

- 2** 電話帳 を押します。

1:ショウキヨ
2:ショウカイ

- 3** を押します。

ナフ! ニッポンデンキ
TEL:0120200940

カーソル

- 4** 名前を変更します。
[電話帳][電話帳]ボタンを押して、変更したい文字の下にカーソルを移動させ、文字を入力します。（P.31）
[保留/クリア]ボタンを押すと、入力中のすべての文字がクリアされます。
名前を変更しないときは、手順5へ進んでください。

- 5** 電話帳 を押します。

ナフ! ニッポンデンキ
TEL:0120200940

カーソル

- 6** 電話番号を変更します。
[電話帳][電話帳]ボタンを押して、変更したい番号の下にカーソルを移動させ、番号を入力します。
[保留/クリア]ボタンを押すと、入力中のすべての番号がクリアされます。
番号を変更しないときは、手順7へ進んでください。

- 7** 電話帳 を押します。

ショウカイ シマシタ

9/ 1 12:00 0

消去

- 1** または を押して消去したい相手先の名前を選びます。

登録されている相手先名が、数字 カナ（50音順） アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。
ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。（P.33）
例）「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

- 2** 電話帳 を押します。

1:ショウキヨ
2:ショウカイ

- 3** を押します。

ニッポンデンキ
1:ショウキヨ 2:トリケ

消去操作をやめる場合は [ストップ] ボタンを押します。

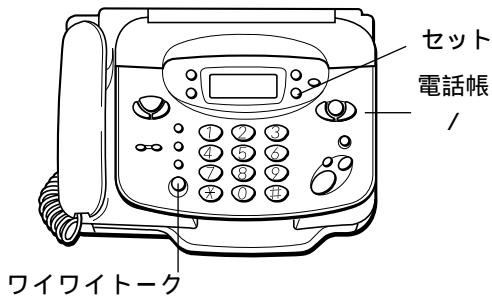
相手先を選び直す場合は [2] を押します。（手順1に戻ります。）

- 4** を押します。

ショウキヨ シマシタ

9/ 1 12:00 0

電話帳を使って電話をかける



先に相手先を選んでからかける

1 ▲または▼ **アイテムニッポンデンキ**
TEL:0120200940

を押して相手先
を選びます。
登録されている相手先名が、数字 カナ(50
音順) アルファベット 記号 名前を登録し
ていない電話番号の順に表示されます。
ダイヤルボタンを押して、登録されている相手
先を素早く探すことができます。(本ページ右
下)
例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)]
を押してください。

2 受話器をとりま
す。 **ダイヤルチュウ**
ダイヤルが始まりま
す。

交互に表示

アイテムニッポンデンキ
TEL:0120200940

3 話が終わったら
受話器を戻しま
す。 **9/1 12:00 0**

登録されている相手先を素早く探すには

ディスプレイに相手先名が表示されているときにダ
イヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられて
いるカナの行の先頭に飛ぶことができます。
(例：[3 (サ)] を押すと「サトウ」)

該当する行に相手先名が登録されていないときは、そ
の後に登録されている最初の相手先が表示されます。

(例：[3 (サ)] を押すと「タナカ」)
相手先名が表示されている状態から [電話帳] [電
話帳] ボタンを押すと、電話帳に登録されて
いる順番(カナ アルファベット 記号)で表示され
ます。

相手先が表示されている状態から頭文字がアルファ
ベットや記号の相手先を探す場合は「0」を押し、
その後 [電話帳] ボタンを押してください。

「ケンサク ハ 」と表示されているときに、
ダイヤルボタンを押してもこの機能が使えます。

ご注意

親機で子機の短縮ダイヤルは使えません。また、子
機で親機の電話帳は使えません。
手順1の前に受話器をとっても電話をかけることは
できますが、手順1～2にかかる時間によっては電
話をかけることができなくなる場合があります。

こんなときは

ワイワイトークで話したいとき...受話器をとるかわり
に [ワイワイトーク] ボタンを押します。

電話番号リストのプリント

親機の電話帳の登録内容をプリントできます。

登録されている相手先名が、数字 カナ(50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順にプリントされます。電話番号リストは1ページに50件までプリントされます。51件以降は2ページ目にプリントされます。

·DIAL (P.114) によってTalkin'ダイヤルと公共施設の電話番号を登録した場合、それもプリントされます。



- 1 機能選択ボタンを押します。
キロセシタク シテカツサイ
- 2 1アラーモードを押します。
リスト プリント
- 3 セットボタンを押します。
ナンワリスト プリント
3秒待つか、または[セット]ボタンを押します
レポート シュツリヨウチュウ

こんなときは

電話帳に登録されていない場合...ディスプレイに「デンワバンゴウミトウロク」と表示され、プリントされません。

途中でプリントをやめるとき...[ストップ]ボタンを押してください。

電話番号リストのプリント例

デンワバンゴウリスト (1)

1998.9.1 12:00
ニチデン タロウ

| アイテサキ | デンワバンゴウ | チャクシン ナリワケ | フライバーート コール |
|-------|------------|-------------|-------------|
| イトウ | 0312345678 | ヘル(ヒョウシ"ュン) | スベ"テ |
| カトウ | 0112223333 | ヘル(ナリワケ) | ナイセン1(オヤキ) |
| キクオ | 0537228888 | ヘル(ヒョウシ"ュン) | ナイセン2(コキ) |
| サトウ | 0663334444 | メロディ(A) | ナイセン3(コキ) |
| タナカ | 0322225555 | メロディ(D) | ナイセン4(コキ) |
| ヤマモト | 0451112222 | ヘル(ヒョウシ"ュン) | ナイセン5(コキ) |
| ワダ | 0523337777 | メロディ(C) | スベ"テ |

(注)本リストはナンバー・ディスプレイ契約時の一例です。

短縮ダイヤル

子機では短縮ダイヤルを利用することができます。

短縮ダイヤルの登録

短縮ダイヤルに相手の電話番号を登録しておくと、電話をかけるとき、この登録した短縮番号を押して電話をかけることができます。

登録内容

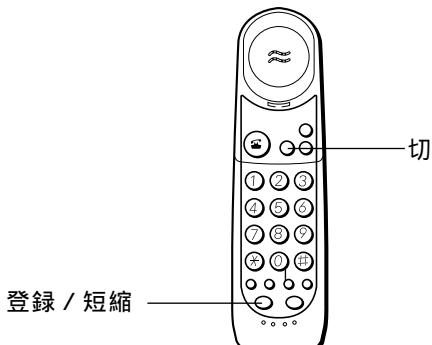
- 登録件数：10件
- 短縮番号：0～9
- 電話番号：最大16桁

操作前のご注意

- [外線]ランプが点灯しているときは、登録できません。[切]ボタンを押してから操作してください。
- 各ボタンは20秒以内に操作してください。
20秒以上何もしないと「ピッピッピッ...」という音がして登録が中断されます。

登録

待機中に操作します。



消去

待機中に操作します。

1 登録 **(短縮)** を押します。

2 短縮番号（0～9）を入力します。

3 登録 **(短縮)** を押します。

「ピー」という音がします。

1 登録 **(短縮)** を押します。

2 短縮番号（0～9）を入力します。

3 相手先の番号を入力します。

4 登録 **(短縮)** を押します。

「ピー」という音がします。

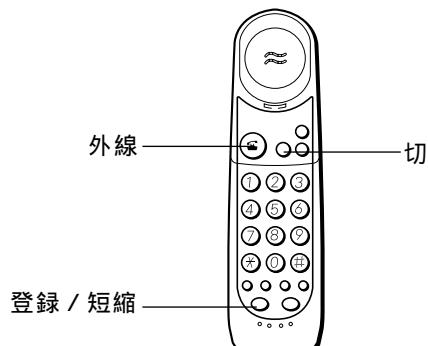
こんなときは

番号を間違えたとき…充電器に戻すか、[切]ボタンを押して、もう一度はじめからやりなおしてください。

登録した電話番号を修正したいとき…同じ手順で登録しなおしてください。

途中で登録／消去をやめるとき…充電器に戻すか、[切]ボタンを押してください。

短縮ダイヤルを使って電話をかける



- 1** 充電器からとります。
(充電器に置いていないときは を押します。)
- 2** を押します。
- 3** 相手先の短縮番号（0～9）を押します。
- 4** 話が終わったら充電器に戻します。
(または を押します。)

ご注意

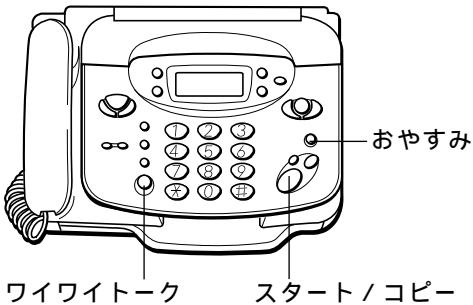
子機で親機の電話帳は使えません。また親機で子機の短縮ダイヤルは使えません。

こんなときは

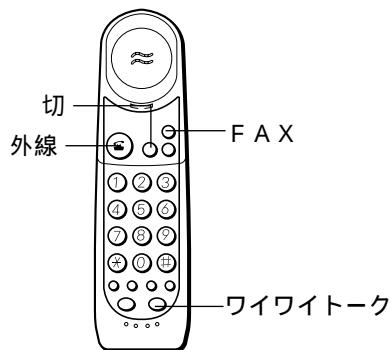
ワイワイトークで話したいとき…充電器からとるかわりに [ワイワイトーク] ボタンを押します。

電話を受ける

親機で受ける



子機で受ける



- 1 ベルが鳴ります。
[おやすみ]ボタンが点滅します。

- 2 受話器をとります。 ツウジ加 0'05"

- 3 話が終わったら
受話器を戻します。
9/1 12:00 0

- 1 ベルが鳴ります。
[着信 / 充電]ランプ、[外線]ボタンおよび
[ワイワイトーク]ボタンが点滅します。
親機より少し遅れて鳴り始めます。

- 2 充電器からとります。
(充電器に置いていないときは を押します。)
子機をとると [外線] ボタンが点灯し、親機に
「ナイセン2 ショウチュウ」と表示されます。

- 3 話が終わったら充電器に戻します。
(または を押します。)
[外線] ボタンが消灯します。

こんなときは

親機の受話器（または子機）を置いたまま電話に出たいとき... [ワイワイトーク] ボタンを押してください。（P.38）なお、親機の場合、[ワイワイトーク] ボタンを押したあと約2秒間通話ができません。
ベルの音を調整したいとき... P.49をご覧ください。

ベルの音を変えたいとき... 着信ベルの音色を変えることができます。ベルのかわりにメロディを流すこともできます。（P.50）
着信ベル音の設定を変えると、子機の着信ベル音も変わります。

ポー・ポー・ポー...という音が聞こえるとき / 無音のとき

親機の受話器（または子機）をとったら、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるときは相手がファクス送信しています。[スタート / コピー] ボタンを押して受話器を戻してください。子機では [FAX] ボタンを押してください。

親機の受話器（または子機）をとったら、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえ、『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れたときは、受話器（または子機）

を戻してください。（P.81 FAXかんたん受信の設定 参照）

親機の受話器（または子機）をといたら無音のときは、相手がファクスかもしれません。[スタート / コピー] ボタン（子機では [FAX] ボタン）を押してみてください。（旧型のファクスやコンビニエンスストアなどのファクスは、送信時に「ポー・ポー・ポー...」という音を出さない場合があります。）

(C) ワイワイトーク(ハンズフリー通話)

親機の受話器を持たずに話をする

受話器を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話をしたいときに便利です。

ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。

操作前のご注意

相手の声は左側面にあるモニタスピーカから聞こえます。モニタスピーカをふさがないように壁などから20cm以上離して設置してください。



1 を押し 9/1 12:00 0
ます。
[ワイワイトーク]ボタンが点灯します。

2 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。
0120200940...

3 マイクに向かっ
て話します。
マイクから約50cm以内の範囲でお話しください。
 0'05"

4 話が終わった
ら を押
します。
[ワイワイトーク]ボタンが消灯します。

ご注意

話を始めた時や相手が話している間、または周囲の雑音が大きいときは、相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、マイクに近づいて話をしてください。
次のようなときは異常音(ハウリング音)が起こりやすくなります。ご注意ください。

- ・ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくしすぎたとき
- ・モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・反響音が大きい所に設置したとき
- ・相手から音声以外の信号(保留音やトーン信号等)が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に受話器での通話に切り替えたいとき...受話器をとってください。

スピーカーの音量を調整したいとき...[音量]ボタンを押してください。(P.49)

受話器での通話中にワイワイトークに切り替えたいとき...[ワイワイトーク]ボタンを押してから受話器を戻してください。

異常音が発生したとき

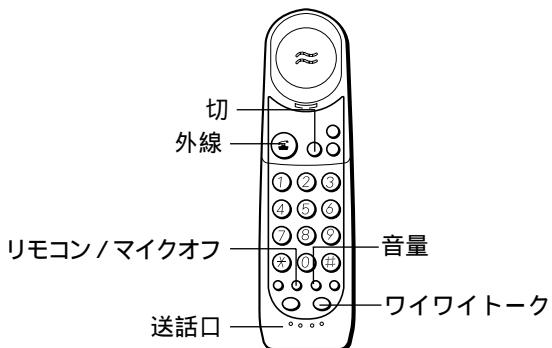
ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」、「キー」等の異常音(ハウリング音)が聞こえたときや、スピーカーの音量が不安定になったときは次のようにしてください。

- ・[音量](小)ボタンを押してスピーカの音量を小さくする
- ・受話器をとって、受話器での通話に切り替える

子機を持たずに話をする

子機を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。ダイヤルしたあとは、子機を立てて使うこともできます。

ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。



- 1** を押します。
「ピッ」という音がして、[ワイワイトーク] ボタンと [外線] ボタンが点灯します。

- 2** 相手先の番号をダイヤルします。

- 3** 送話口に向かって話をします。
送話口から約 50cm 以内の範囲でお話しください。

- 4** 話が終わったら を押します。
(または充電器に戻します。)
[ワイワイトーク] ボタンと [外線] ボタンが消灯します。

ご注意

話し始めや相手が話している間、または周囲の雑音が大きいときは、相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、送話口に近づいて話をしてください。

次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こりやすくなりますので、ご注意ください。

- ・ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくしそぎたとき
- ・モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・反響音が大きい所に設置したとき
- ・相手から音声以外の信号（保留音やトーン信号等）が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に子機を持った通常の通話に切り替えたいとき... [外線] ボタンを押してください。充電器に置いてあるときは、充電器からとると切り替わります。

子機での通話中にワイワイトークに切り替えたいとき... [ワイワイトーク] ボタンを押してください。ワイワイトーク中にこちらの会話を相手に聞かれたくないとき... [リモコン/マイクオフ] ボタンを押してください（[ワイワイトーク] ボタン点滅）。話す

ときはもう一度 [リモコン/マイクオフ] ボタンを押してください。

スピーカの音量を調整したいとき... [音量] ボタンを押してください。（P.49）

- ・通常のワイワイトークでは、モニタスピーカ音量の設定を「標準」または「大」でご使用ください。モニタスピーカ音量を大きくすると、音が割れたり、歪んだりすることがあります。「特大」の設定は、「大」の設定で音が小さい場合にお使いください。

異常音が発生したとき

ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」「キー」等の異常音（ハウリング音）が聞こえたときや、スピーカの音量が不安定になったときは次のようにしてください。

- ・[音量] ボタンを押してスピーカの音量を小さくする

- ・相手が話しているときは、[リモコン/マイクオフ] ボタンを押す（こちらの声は相手に聞こえなくなります）
- ・[外線] ボタンを押して、子機を持って話す

転送（外線を他の内線へ転送する）

外からの電話（「外線」と呼びます）を親機から子機、または子機から親機へ転送できます。

増設子機（別売）使用の場合は、子機から他の子機へ転送できます。

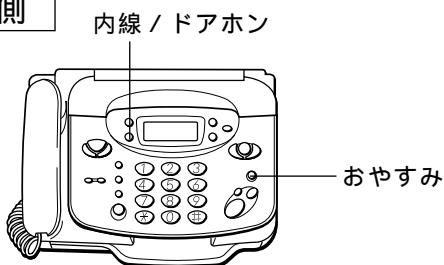
内線番号について

親機や子機には内線番号が割り当てられています。転送する時にダイヤルします。

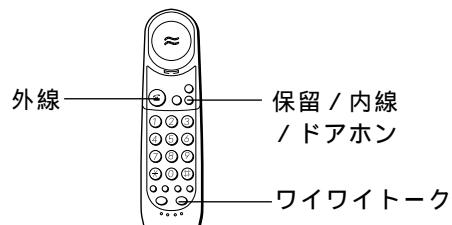
- ・親機： 1
- ・付属の子機（内線2）： 2
- ・増設子機（1台目 - 内線3）： 3
- ・増設子機（2台目 - 内線4）： 4
- ・増設子機（3台目 - 内線5）： 5

電話を親機から子機へ転送する

転送する側



転送される側



1 受話器で外線と
通話中です。

ツウカ シガシ 0'05"

2 [ドアホン] を [2] を
押します。
[おやすみ] ボタンが点滅します。
外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 呼出音が止まつたらメッセージ
を言います。

ホイスコール チュウ

4 子機が出たら外
線を転送するこ
とを伝えます。

ナイセニト ツウカチュウ

5 受話器を戻しま
す。

ナイセニト シヨウ

1 ベルが2~3回鳴ります。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。
ベルが2~3回鳴ると自動的に着信します。
「ボイスコールしない」に設定しているときは、
ベルが鳴り続けます。

2 メッセージがスピーカから聞こえます。

3 充電器からとなります。
(充電器に置いていないときは
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンを点滅します。
メッセージがスピーカから聞こえたときは、そのまま
ワイワイトークで親機と話ができるですが、外線と話を
するには、親機との話が終わる前に子機を充電器から
とってください。

4 親機と話をします。

5 外線と話をします。
転送する側が受話器を戻すと、外線と話ができます。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯し、[外線] ボタンが点灯します。

こんなときは

子機側が出ないとき... [内線 / ドアホン] ボタンを押すともう一度外線と話ができます。
一人で転送したいとき... 保留してから子機で出してください

さい。(P.30)
「ボイスコールしない」に設定することもできます。
(P.43)

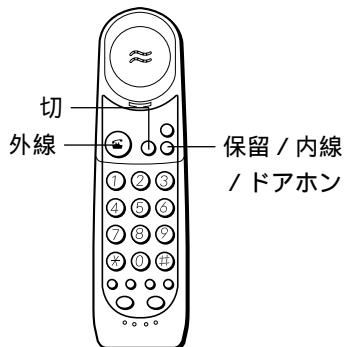
増設子機（別売）使用の場合

手順2では次のボタンを押してください。
・子機（内線2）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][2]
・子機（内線3）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][3]

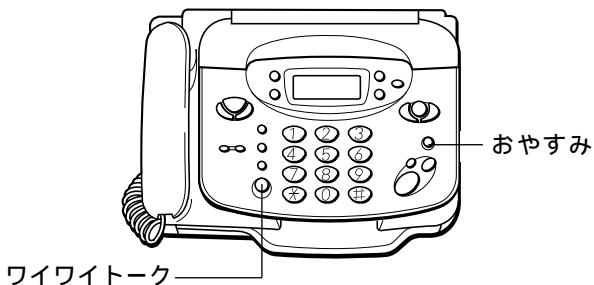
・子機（内線4）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][4]
・子機（内線5）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][5]
・子機一斉呼出： [保留 / 内線 / ドアホン][*]

電話を子機から親機へ転送する

転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。

2 ① を押します。

[外線] ボタンと [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。

外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 呼出音が止まったらメッセージを言います。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。

4 親機が出たら外線を転送することを伝えます。

5 充電器に戻します。
(または④を押します。)

……1 ベルが 2 ~ 3 回鳴ります。

[おやすみ] ボタ

ンが点滅します。

ベルが 2 ~ 3 回鳴

ると自動的に着信します。

「ボイスコールしない」に設定しているときは、
ベルが鳴り続けます。

2 メッセージがスピーカから聞こえます。

[ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

3 受話器をとりま

す。

[ワイワイトーク] ボタンが消灯します。

4 子機と話をします。

……5 外線と話をしま

す。

転送する側が充電器に戻すか、[切] ボタンを

押すと、外線と話ができます。

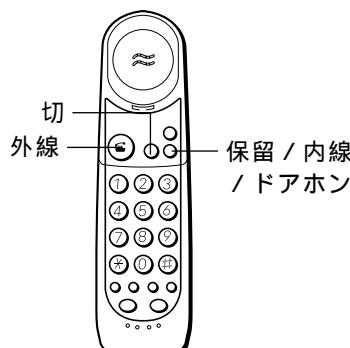
こんなときは

親機が出ないとき... [外線] ボタンを押すともう一度
外線と話ができます。

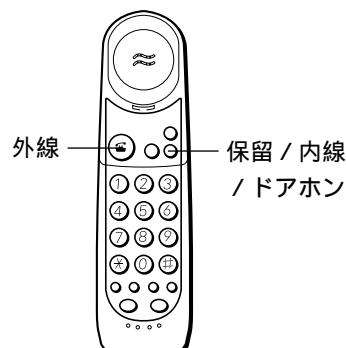
「ボイスコールしない」に設定することもできます。
(P.43)

電話を子機から他の子機へ転送する（増設子機使用の場合）

転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。

2 次のボタンを押します。

・子機（内線2）： ②
保留
内線／ドアホン

・子機（内線3）： ③
保留
内線／ドアホン

・子機（内線4）： ④
保留
内線／ドアホン

・子機（内線5）： ⑤
保留
内線／ドアホン

・子機一斉： *
保留
内線／ドアホン

[外線] ボタンと [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。

外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 子機が出て呼出音が止まつたらメッ… …… **3** メッセージを聞きます。

セージを伝えます。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
子機と話はできません。こちらから一方的に最大20秒間メッセージを伝えることができます。
(20秒過ぎると自動的に外線が転送されます。)

4 充電器に戻します。

(または①を押します。)

…… **1** ベルが鳴ります。

[外線] ボタンと [保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。
「ボイスコールする」に設定していても、充電器からとるまでベルが鳴り続けます。

2 充電器からとります。

(充電器に置いていないときは を押します。)



子機と話はできません。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。

…… **4** 外線と話をします。

転送する側が充電器に戻すか、[切] ボタンを押すと、外線と話ができます。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯し、[外線] ボタンが点灯します。

こんなときは

子機が出ないとき… [外線] ボタンを押すともう一度外線と話ができます。

子機から他の子機へ転送する場合、子機間で話はできません。

内線通話

親機と子機で話ができます。親機と子機を別々の部屋に置いている場合、他の部屋にいる人と話をするときや呼び出すときに便利です。

親機や子機を呼び出す時にボイスコールができます（下記）。

内線を呼び出し中に外線（外からの電話）がかかってくると、内線の呼び出しを中止して外線のベルが鳴ります。

内線通話時は保留できません。

子機間では話はできません（増設子機＜別売＞使用の場合）。また、三者通話もできません。

内線番号について

親機や子機には内線番号が割り当てられています。呼び出す時にダイヤルします。

- ・親機： 1
- ・付属の子機（内線2）： 2
- ・増設子機（1台目 - 内線3）： 3
- ・増設子機（2台目 - 内線4）： 4
- ・増設子機（3台目 - 内線5）： 5

内線のベルの鳴りかた



1秒 | 1秒 |

ボイスコールの設定

親機や子機を呼び出す時に、ベルを2~3回鳴らしたあと自動的に着信させ、スピーカから音声で呼び出す機能をボイスコールといいます。

お買い上げいただいたときは、「ボイスコールする」に設定されています。「ボイスコールし

ない」に設定すると、電話に出るまでベルが鳴り続けます。



1 機能選択 を押します。
キノウセンタク シテワタツサイ

4 機能選択 を6回押します。
ボイスクール OK
カーソル

5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
×：ボイスコールする
×：ボイスコールしない

2 ③サ を押します。
セッティ モト

6 セット を押します。
カリヨウ

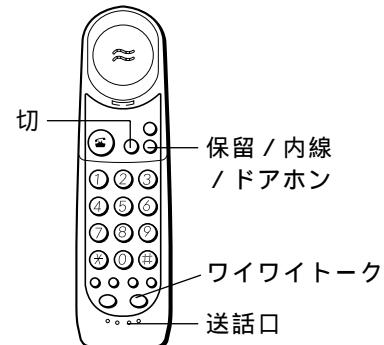
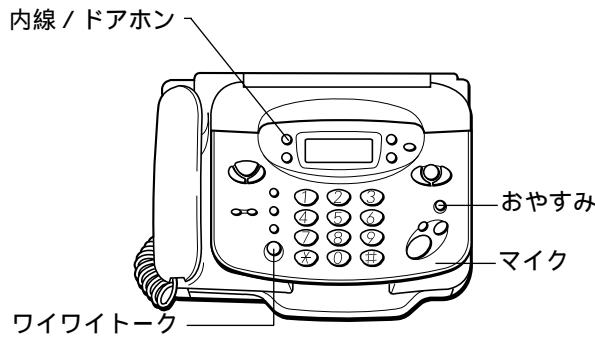
3 セット を押します。
ヨミトリ ノウト

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

親機から子機を呼ぶ（ボイスコール設定時）



1 [2] を

押します。

[おやすみ] ボタンが点滅します。

1 ベルが2~3回鳴ります。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。
ベルが2~3回鳴ると自動的に着信します。

2 呼出音が止まった

らマイクに向かってメッセージを言います。

[ワイワイトーク] ボタンが点灯します。
受話器をとって言うこともできます。

2 メッセージがスピーカから聞こえます。

3 相手が出たら話

をします。

3 送話口に向って話をします。
子機を持って話をするときは、[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンを押してください。
充電器に置いてあるときは充電器からとってください。

4 話が終わったら

を押し

ます。

(または受話器を戻します。)

4 子機を持って話していたときは、 を押します。
(または充電器に戻します。)
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

ご注意

外線で使用中のときは内線通話することはできません。

子機一斉呼出ではボイスコールはできません。

親機（または子機）がワイワイトークで内線通話を

しているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」と「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

増設子機（別売）使用の場合

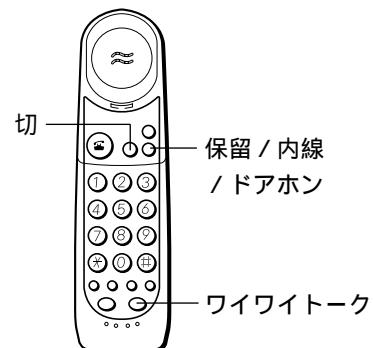
手順1では次のボタンを押してください。

- ・子機（内線2）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][2]
- ・子機（内線3）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][3]

- ・子機（内線4）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][4]
- ・子機（内線5）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][5]
- ・子機一斉呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][*]

親機から子機を呼ぶ（ボイスコール未設定時）

内線 / ドアホン



- 1 内線
ドアホン
押します。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

1 ベルが鳴ります。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

- 2 相手が出たらマ
イクに向かって
話をします。

[ワイワイトーク] ボタンが点灯します。
受話器をとって話すこともできます。

3 話をします。

- 3 話が終わった
ら
[ワイワ
イ
ト
ー
ク]
を押し
ます。
(または受話器を戻します。)

- 4 話が終わったら充電器に戻します。
(または切を押します。)

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

ご注意

外線で使用中のときは内線通話することはできません。

親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

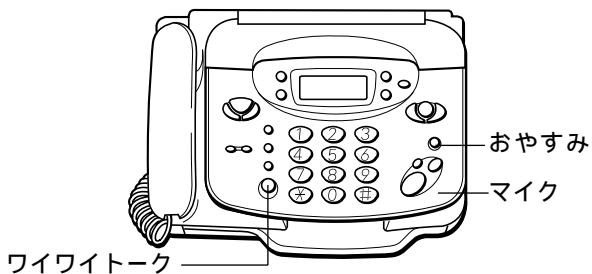
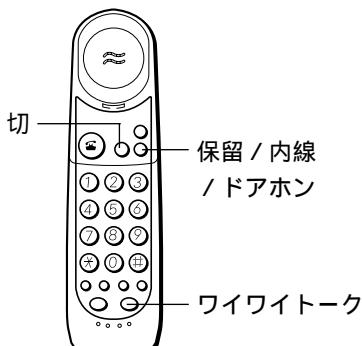
増設子機（別売）使用の場合

手順1では次のボタンを押してください。

- ・子機（内線2）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][2]
- ・子機（内線3）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][3]

- ・子機（内線4）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][4]
- ・子機（内線5）呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][5]
- ・子機一斉呼出：[保留 / 内線 / ドアホン][*]

子機から親機を呼ぶ（ボイスコール設定時）



- 1 充電器からとり、
[保留
内線 / ドアホン]
① を押します。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。
充電器に置いたまま [保留 / 内線 / ドアホン]
[1] を押すとワイワイトークで話ができます。

- 1 ベルが 2 ~ 3 回
鳴ります。

ナイン二 カラ ヨビタツリ

[おやすみ] ボタ
ンが点滅します。

ボイスコール チュウ

- 2 呼出音が止まつたらメッセージを言い……
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。

- 2 メッセージがスピーカから聞こえま
す。

[ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

- 3 相手が出たら話をします。

- 3 マイクに向かって話をします。
受話器をとって話すこともできます。

- 4 話が終わつたら充電器に戻します。
(または ④ を押します。)
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

- 4 受話器で話をし
ていたときは、
受話器を戻します。

9/1 12:00 0

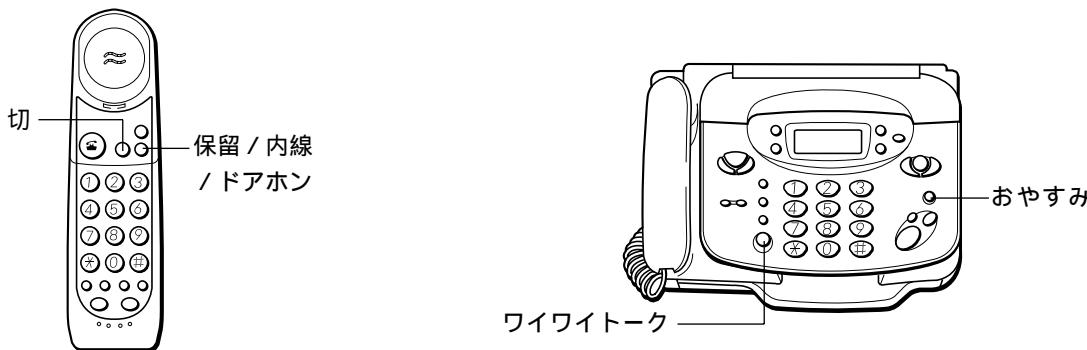
ご注意

外線で使用中のときは内線通話をすることはできま
せん。

親機（または子機）がワイワイトークで内線通話を
しているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」と

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあ
ります。このようなときは、子機を親機から離して
ください。

子機から親機を呼ぶ（ボイスコール未設定時）



- 1 充電器からとり、 [①] を押します。**
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点滅します。
充電器に置いたまま [保留 / 内線 / ドアホン] [1] を押すとワイワイトークで話ができます。

- 1 ベルが鳴ります。** [おやすみ] ボタンが点滅します。
- 2 受話器をとって話します。** [ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもできます。
- 3 受話器を戻します。**

- 3 話が終わったら充電器に戻します。**
(または を押します。)
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

- 9/1 12:00 0

ご注意

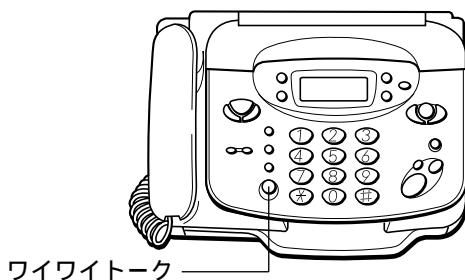
外線で使用中のときは内線通話をすることはできません。
親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー、

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

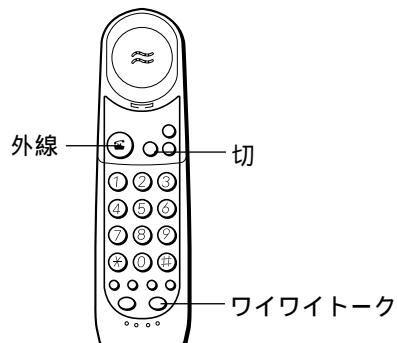
内線通話の途中で電話がかかってきたとき

内線通話中に外線がかかってくるとベルが鳴ります。内線通話を終了して外線に出ることができます。

親機で外線に出るとき



子機で外線に出るとき



1 内線通話中に外線がかかってくるとベルが鳴ります。

2 受話器を戻します。

ワイワイトーク中のときは、[ワイワイトーク]ボタンを押してください。
内線通話が切れます。

3 受話器をとります。



外線とつながります。

4 話が終わったら受話器を戻します。



1 内線通話中に外線がかかってくると受話スピーカから呼出音が聞こえます。
[外線]ボタンと[ワイワイトーク]ボタンが点滅します。

2  を押します。

内線通話が切れ、外線とつながります。
[ワイワイトーク]ボタンを押して出ることもできます。

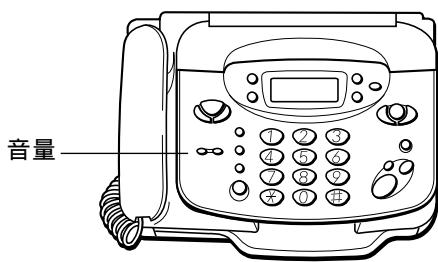
3 話が終わったら充電器に戻します。
(またはを押します。)

こんなときは

内線のベルが鳴っている時に外線がかかってくると、内線の呼び出しを中止して外線のベルが鳴ります。

音量調整

親機の音量調整



ベル音量

待機中(電話とファクスのどちらも使用していない状態)に [音量] ボタンを押します。

受話音量

受話器で通話中に [音量] ボタンを押します。

ワイワイトーク音量

ワイワイトーク中に [音量] ボタンを押します。スピーカの音量を調整できます。

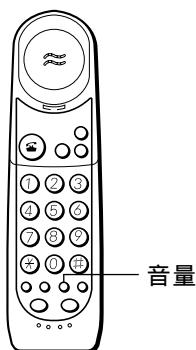
モニタスピーカ音量

用件再生中などに [音量] ボタンを押します。

留守設定時の音量

応答メッセージが流れているときに [音量] ボタンを押します。

子機の音量調整



ベル音量

待機中に調整します。

1 音量 を 1 秒以上押します。

設定されている音量でベルが鳴ります。

2 続けて 音量 を押し続けると、次の順に

音量が切り替わります。

→ 切(ピピッ) → 標準 → 大 →

3 設定したい音量の時、ボタンから手を離します。

受話音量

子機をとって通話中に [音量] ボタンを押します(標準/大/特大)。

ワイワイトーク音量

ワイワイトーク中に [音量] ボタンを押します(標準/大/特大)。スピーカの音量を調整できます。

ご注意

「切」に設定したときは次のようになります。

- ・外線のベル：鳴らない
- ・内線のベル：「標準」の音量で鳴る
- ・ドアホンのベル：「標準」の音量で鳴る

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
A
L
P
H
A
5
サービス

キ
ヤ
ツ
チ
ホ
ン
E
ネ
ツ
/
N
T
T
S
サービス

ナ
バ
・
ディ
ス
ブ
レ
イ

困
つ
た
と
き
は

49

（）ベルの音色・メロディの設定（着信メロディ）

本機では、着信ベルを2種類のベル音と4種類のメロディの中から選ぶことができます。親機のベル音を変えると、子機のベル音も変わります。



- 1 機能選択 を押します。
キタウセソタク シテウタマサイ
- 2 ② を押します。
ジユンジ セッティ
- 3 セット を押します。
ムダトウ チャクシル 〇X

- 4 機能選択 を5回押します。
キタウセソタク
→ ベル(ヒヨウジュン)
ベルの音色・メロディ

- 5 ▲または▼を押して選びます。

| | |
|------------|---------------------|
| ベル(ヒヨウジュン) | : 通常の音 |
| ベル(ナリワケ) | : 「ヒヨウジュン」とは違う音 |
| メロディ (A) | : アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク |
| メロディ (B) | : 春 |
| メロディ (C) | : トルコ行進曲 |
| メロディ (D) | : 聖者の行進 |

[音量]ボタンを押すと、表示されているベルやメロディを聞くことができます。この時[音量]ボタンを押して音量を設定できます。（P.49）
ベルやメロディは5秒間鳴りますが、[ストップ]ボタンを押せば音は止まります。

- 6 セット を押します。
カノリョウ

9/1 12:00 0

こんなときは

着信ベルを確認するとき...設定終了後、親機の[音量]ボタンを押すとベルの音色・メロディを確認するこ

とができます。子機の[音量]ボタンを押してもメロディの確認はできません。

トーン信号送出 (ダイヤル回線の場合)

ダイヤル回線を使用している場合でもトーン信号（プッシュ信号「ピッポッパ」）によって、ポケベルへメッセージを送ったり、テレホンサービス、ファクス情報サービスの利用などができます。

- ## 1 電話をかけます。

- 2 * を押します。

以後はダイヤルボタンを押すとプッシュ信号が送出されます。

- ### 3 用件が済んだら電話を切ります。

電話を切ると自動的にダイヤル信号に戻ります。

子機の増設

別売の子機を増設できます。子機を増設すると、親機から子機を指定して呼び出したり、子機から子機へ外線を転送したりすることができます。

増設できる子機の型名

s p e a x 5 2 - Z K(白色:ディスプレイあり)

s p e a x 3 2 - Z K(白色:ディスプレイなし)

speax32 - ZK

**増設できる台数
最大 3 台まで。(付属の子機と合わせて、合**

計で4台にな

お買い求めは
本機をお買い上げいただいた販売店でお買
い求めください

識別番号の登録

増設する子機を使用する前には、子機への識別番号（ＩＤコード）の登録が必要です。登録には、増設する子機と親機（本体）が必要です。親機を販売店にお持ちください。詳しくは販売店にお問い合わせください。

二注意

子機間で内線通話をすることはできません。

C 外付け電話機の利用

本機に外付け電話機を接続した場合、外付け電話機で電話をかけたり、受けたりすることができます。また、電話を受けた時、相手がファクスのときでも受信操作することができます。

ご注意

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。**本機の留守番機能をお使いください。**

制限事項

- ・ファクス／電話自動切替で使用の場合、自動的に回線を接続したあとは、外付け電話機の

ベルは鳴りません。したがって、無鳴動着信で使用の場合は、一切外付け電話機のベルは鳴りません。

- ・ダイヤルインサービスを利用時は、外付け電話機のベルは鳴りません。
- ・外付け電話機でドアホンと通話することはできません。

電話のかけかた／受けかた

外付け電話機の説明書に従ってください。

ファクスの受けかた

電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえる時の受けかたです。

ダイヤル回線をお使いの場合

- 1 (3)_サ を押します。
- 2 5秒ほど待ってから受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合

- 1 (3)_サ (*) を押します。
- 2 受話器を戻します。

こんなときは

「FAXかんたん受信をする」(P.81)に設定しているとき...電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。この場合は受話器を戻してください。

親機でコピー中やレポート出力中、登録・設定中は受信できません。

外付け電話機で電話をかけて話をしたあと、ファクスを送ってもらうとき...外付け電話機の受話器を上げたままで親機の受話器をとり、[スタート／コピー]ボタンを押します。その後、親機と外付け電話機の受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合、[3][*]を他の番号に変更できます。(P.83)

転送

外付け電話機と親機間の通話はできません。
直接、電話を転送することを伝えてください。

電話を外付け電話機から親機へ転送する

- 1 外付け電話機で通話中です。
- 2 親機の^{グワイム} を押します。
- 3 外付け電話機の受話器を戻します。
- 4 親機のワイワイトークで話をします。
受話器をとって話すこともできます。

電話を親機から外付け電話機へ転送する

- 1 親機で通話中です。
- 2 外付け電話機の受話器をとります。
- 3 親機の受話器を戻します。
- 4 外付け電話機で話をします。

ご注意

外付け電話機と子機との転送はできません。

□ ドアホンとの接続と通話

本機をドアホンと接続して、ドアホンと通話したり、ドアホンをモニタしたりできます。

ドアホンは2台まで接続できますが、2台と同時に通話することはできません。
ドアホンの呼出音はドアホン1と2で異なります。
親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。

お願い

ドアホンを接続するには、ドアホン線と電話回線の接続工事が必要です。接続工事には工事担任者資格が必要です。接続できるドアホンの種類と接続工事については、お近くのNECサービスステーションにご相談ください(P.155)。(ドアホンとドアホンユニットをNTT窓口よりご購入していただく必要があります。)

ドアホンとの接続

ドアホンを利用するためには、接続工事終了後、次の設定を行います。



1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタツガイ

4 機能選択 を8回押します。

ドアホン セツゾク カウ

それまでのドアホン接続状態が表示されます。

5 ▲または▼を押して接続状態を選びます。

ドアホン1セツゾク：ドアホン1接続のとき
ドアホン2セツゾク：ドアホン2接続のとき
ドアホン1&2セツゾク：ドアホン1、2接続のとき
ドアホン セツゾクナシ：ドアホン未接続のとき

6 セット を押します。 カリヨウ

2 (3番) を押します。 キッティ モード

3 セット を押します。 ヨヨトリ ノウト

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

アクセス

留守番

ハンドスキヤナ

DDIサービス ALPHAS 5

キャッチホン=ネットワーク
ダイヤルインサービス

NTTサービス ナンバー・ディスプレイ

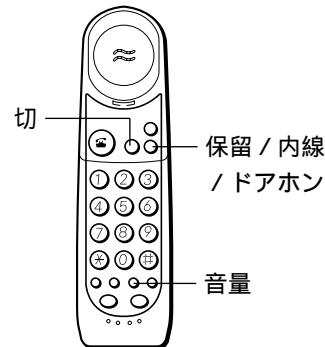
困ったときは

ドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合



子機の場合



1 ドアホンの呼出 ドアホン1 チャラジン

音が鳴ります。

ドアホン1：ピーンポーン、ピーンポーン

ドアホン2：ピンポンピンポン、ピンポンピンポン

[おやすみ] ボタンが約20秒間点滅します。

2 受話器をとります。 ドアホン1 ツウカチュウ

[おやすみ] ボタンが点滅している間にとってください。

3 ドアホンと話をします。

4 話が終わったら 受話器を戻します。 9/1 12:00 0

ご注意

ワイワイトークでドアホンと通話することはできません。

ドアホン通話を[保留/クリア]ボタンを押して保留することはできません。

ドアホン通話を転送することはできません。

ドアホン通話中は内線通話はできません。

ファクス通信中にはドアホンからの呼び出しに応答できません。

留守設定中やおやすみモード中でもドアホンの呼出音が鳴ります。

1 ドアホンの呼出音が鳴ります。

ドアホン1：「ビビビ」が3回

ドアホン2：「ビビビビビビビ」が3回

[保留/内線/ドアホン] ボタンが約20秒間点滅します。

2 充電器からとります。

(充電器に置いていないときは
を押します。)



[保留/内線/ドアホン] ボタンが点滅している間にとってください。

3 ドアホンと話をします。

4 話が終わったら充電器に戻します。 (または切を押します。)

こんなときは

ドアホンの呼出音が鳴ってから20秒経つと、呼び出しに応答できません。

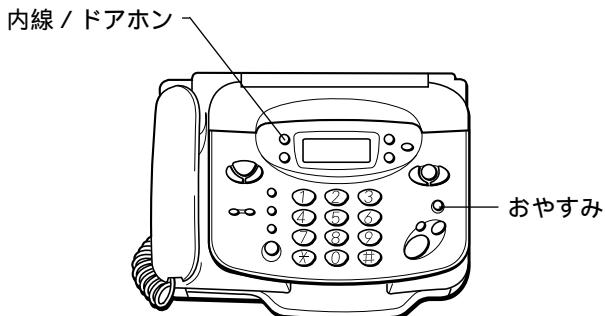
ドアホンと通話中に外線のベルが鳴ったら、ドアホンとの通話を終了してから外線に出てください。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は、ドアホンと通話中には外線を受けられません。

ドアホンの呼出音の大きさは、ベル音量(P.49)の設定に従います(ただし、「切」でも呼出音は鳴ります)。なお、おやすみモード中では、音量は「小」で鳴ります。

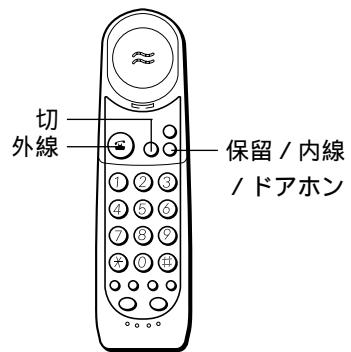
受話音量を調整したいとき... [音量] ボタンを押してください。

通話中にドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合



子機の場合



外線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出 音が鳴ります。
[おやすみ]ボタンが点滅します。
- 2 内線 ドアホン を押します。
外線が保留になります。
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら 内線 ドアホン を押し
ます。
外線と通話できます。

内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出 音が鳴ります。
[おやすみ]ボタンが点滅します。
- 2 受話器を戻します。
内線通話が切れます。
- 3 受話器をとりま す。
トアホン ワクチュウ
- 4 話が終わったら 受話器を戻しま
す。

外線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえ
ます。
[保留 / 内線 / ドアホン]ボタンが点滅します。
- 2 切 内線 / ドアホン を押します。
外線が保留になります。
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら 外線 を押します。
外線と通話できます。

内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえ
ます。
- 2 切 を押します。
内線通話が切れます。
- 3 ドアホンの呼出音が鳴ります。
[保留 / 内線 / ドアホン]ボタンが点滅します。
- 4 保留 内線 / ドアホン を押します。
話が終わったら充電器に戻します。
(または 切 を押します。)

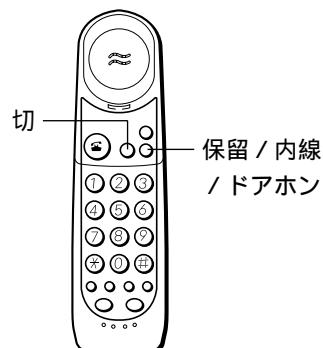
ドアホンでモニタする

ドアホン周辺の音を聞いたり、外の人と話をしたりできます。

親機の場合



子機の場合



- 1** 次のボタンを押 **ト^{アホン1} ツウフチウ**

します。

ドアホン1 : 内線
 ドアホン

ドアホン2 : 内線
 ドアホン

- 2** 受話器をとってドアホン周辺の音を聞きます。
外の人と話すこともできます。

- 3** 受話器を戻します。 **9/ 1 12:00 0**

- 1** 充電器からとります。

- 2** 次のボタンを押します。

ドアホン1 : 保留
 内線 / ドアホン

ドアホン2 : 保留
 内線 / ドアホン

- 3** ドアホン周辺の音を聞きます。
外の人と話すこともできます。

- 4** 充電器に戻します。
(または**切**を押します。)

いろいろな使いかた

通話録音（通話中の会話を録音する）

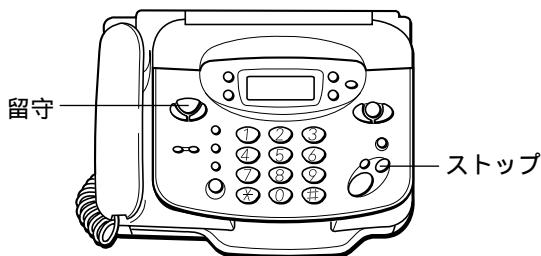
受話器または子機で通話中に、会話を録音することができます。通話中にちょっとメモを取りたいときなどにご利用ください。

録音できる時間は最大15分です。ただし、通話録音するメモリと、留守番電話の自分で録音した応答メッセージや用件、受信した文書を記憶するメモリは同じものです。
そのためメモリ内に用件や受信文書が残っていると録音できる時間が少なくなります。また、留守番電話の用件と合わせて合計が15分を超えない限り最大30件録音できます。

操作前のご注意

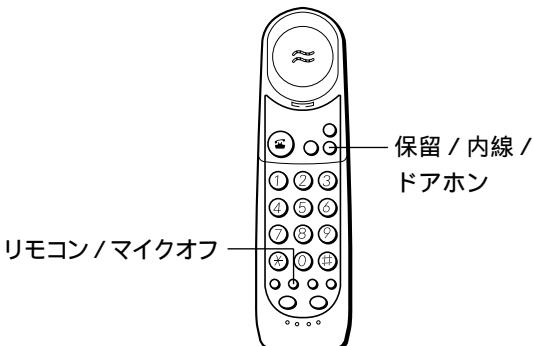
- ・ワイワイトークで通話中は、通話録音できません。
- ・留守番電話の用件が30件録音されているときや、残りの録音時間が20秒以内のときは通話録音できません。
- ・通話録音1件は留守番電話の用件1件分としてカウントされます。

親機の場合



- 1 受話器で通話中 ツカツ ジガ加 0'35" です。
- 2 留守 を押しま ツカツ ロクオノ チュウ す。
「ビ-」という音がして、録音を開始します。相手にも「ビ-」という音が流れます。
- 3 録音を終了するときは Ⓡ STOP を押します。 ツカツ ジガ加 1'35"

子機の場合



- 1 子機を耳にあてて通話中です。
- 2 リモコン マイクオフ を押してから ⑤ を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
「ビ-」という音がして、録音を開始します。相手にも「ビ-」という音が流れます。
- 3 録音を終了するときは リモコン マイクオフ を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

ご注意

通話録音中は保留できません。保留するときは、通話録音を終了させてください。

こんなときは

メモリがいっぱいになると、『メモリがいっぱいです』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリ

ガイッパイデス」と表示されます。録音は中断されます。

アクセス

留守番

ハンドスキヤナ

D D I サービス
A L P H A 5

キャッヂホルインネット/
ダイヤルインネット/

N T T サービス
ナバーディスプレイ

困ったときは

57

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

通話録音した内容を聞く

通話録音した内容は、留守番電話の用件の場合と同じ操作で再生したり、消去したりできます。

(P.89、P.93)

留守番電話の用件が録音されていれば、録音された順に用件や通話録音内容が再生されます。

通話録音した内容だけを再生する操作はありません。

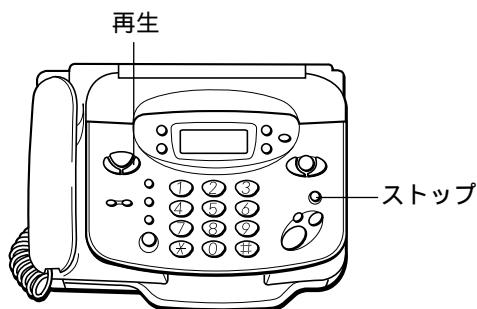
留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる

受話器または子機で通話中に、留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を再生して、相手に聞かせることができます。

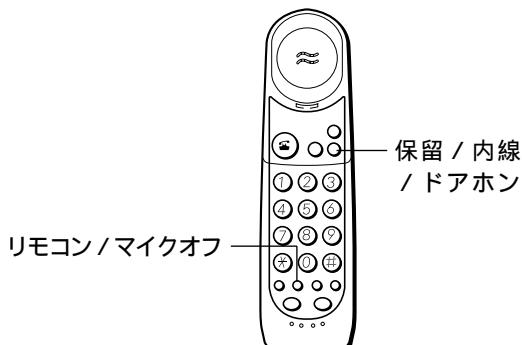
操作前のご注意

- ・ワイワイトークで通話中は操作できません。

親機の場合



子機の場合



1 受話器で通話中 **ツカツ ジガル 0'35"** です。

2 を押し **サセキョウ 1/1** ます。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.89をご覧ください。

3 再生を終了する **○停止** ときは を押します。

1 子機を耳にあてて通話中です。

2 を押してから **②** を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.93をご覧ください。

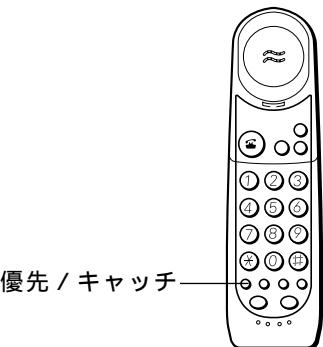
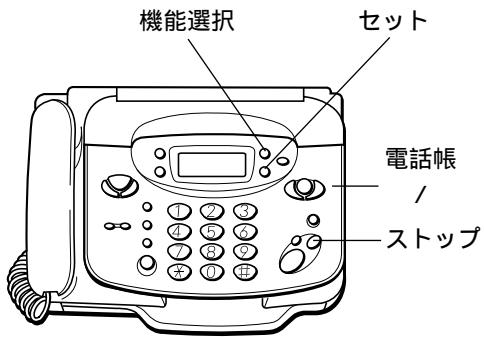
3 再生を終了するときは を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

優先着信の設定（子機のベルを優先して鳴らす）

電話がかかってきた時に親機より先に子機だけベルを5回鳴らすことができます。ベルが5回鳴ってもだれも電話に出ないときは、あらかじめ設定してある動作をします。

ご注意

優先着信の設定は、1回着信があると解除されます。（ベルが鳴って電話に出なくとも解除されます。）



1 機能選択 を押します。
キロウセントラ シテクダサイ

2 ③を押します。
セッティ モード

3 セット を押します。
ヨミトリ リウト ハン

4 機能選択 を9回押します。
ホリュウ メロディ 1

5 ▲または▼を押して選びます。

6 セット を押します。
カトリョウ

設定 / 解除

待機中に操作します。

優先
キャッチ を押します。

「ピー」という音がして【優先 / キャッチ】ボタンがしばらく点灯したあと、ゆっくり点滅し、優先着信が設定されます。

解除するときは、もう一度【優先 / キャッチ】ボタンを押してください。【優先 / キャッチ】ボタンが消灯します。

ご注意

子機のベル音量を「切」に設定していると、優先着信の設定をしてもベルが鳴りません。

増設子機（別売）使用の場合は、1台の子機だけ設定できます。

こんなときは

途中で設定をやめるとき…【ストップ】ボタンを押してください。



自分の名前を登録する（発信元登録）

ファックスを送ったときに相手の記録紙の各ページの最上部に、自分の名前を自動的にプリントさせるすることができます（P.61）。相手側では、どこからのファックスなのかを容易に知ることができます。

プリントさせるためには、次のことを行いま
す。

- ・ここで自分の名前を登録する
- ・P.61で「発信元をプリントする」に設定する
(お買い上げいただいたときは、「発信元をプリント

する」に設定されています。)

登録できる文字は下表に示すカタカナ、数字、
アルファベット、記号で最大40文字（空白
を含む）です。



- 1 [機能選択] を押します
キリウセンタク シテクタツサイ
す。
- 2 [4タ] を押します
トウロク モード
す。
- 3 [セット] を押します
テンクワゴンゴウ トウロク
す。
- 4 [機能選択] を押します
ハヤシモト トウロク
す。
3秒待つか、または[セット]を押します
ハヤシモトサイ ニュアリヨウ
…
- 5 登録する名前を入力します。（右参照）
- 6 [セット] を押します
カジリヨウ
す。
9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき… [ストップ] ボタンを押
してください。

| 押す回数 | 押すボタン | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
|------|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
| 1回 | ア | カ | サ | タ | ナ | ハ | マ | ヤ | ラ | ワ | |
| 2回 | イ | キ | シ | チ | ニ | ヒ | ミ | ユ | リ | ヲ | |
| 3回 | ウ | ク | ス | ツ | ヌ | フ | ム | ヨ | ル | ン | |
| 4回 | エ | ケ | セ | テ | ネ | ヘ | メ | 8 | レ | 0 | |
| 5回 | オ | コ | ソ | ト | ノ | ホ | モ | T | 口 | ^ | |
| 6回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | U | 9 | ° | |
| 7回 | ア | ダ | グ | J | M | P | V | W | - | | |
| 8回 | イ | ビ | エ | H | K | N | Q | ヤ | X | . | |
| 9回 | ウ | C | F | I | L | O | R | ユ | Y | 空白 | |
| 10回 | エ | | ツ | | | S | ヨ | Z | (| | |
| 11回 | オ | | | | | | | |) | | |
| 12回 | | | | | | | | | ・ | | |
| 13回 | | | | | | | | | , | | |
| 14回 | | | | | | | | | * | | |
| 15回 | | | | | | | | | # | | |
| 16回 | | | | | | | | | & | | |

（注）空白は1文字分空きます

入力例：テス8

[4]を4回押して
[電話帳]ボタン
を押します。

テス...

[3]を3回押して
[電話帳]ボタン
を押します。

テス...

[8]を4回押して
[電話帳]ボタン
を押します。

テス8...

入力を間違えたときは、[電話帳][電話帳]
ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア]
ボタンを押して入力しなおしてください。

変更

登録と同じ手順を行い、手順5で[保留/クリア]
ボタンを押してから新しい名前を入力してください。

削除

登録と同じ手順を行い、手順5で[保留/クリア]
ボタンを押してください。



発信元を相手の記録紙にプリントする設定

本機に登録した名前（発信元）を相手の記録紙にプリントするか、しないかの設定です（発信元記録）。

お買い上げいただいたときは、「発信元をプリントする」に設定されています。



1 機能選択 を押します。
キヤウセンタリ シテクタサイ

2 ③サ を押します。
セッティ モード

3 セット を押します。
ヨミトリ ノウト

4 機能選択 を2回押します。
ハヤシノモトキロワ カーソル

5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。

—×：発信元をプリントする
×：発信元をプリントしない

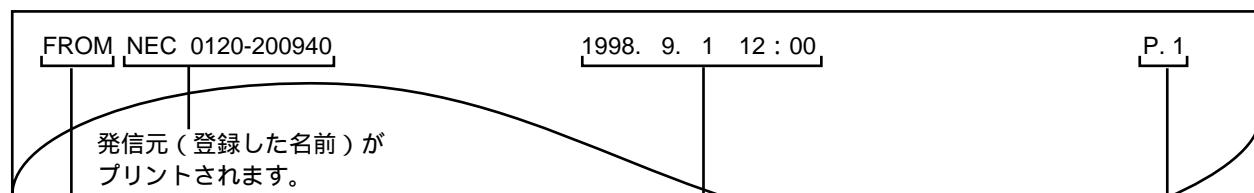
6 セット を押します。
カソリョウ

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。

相手先でのプリント例



相手先の記録紙にプリントされるときは、名前の前に自動的に「FROM」とプリントされます。

時刻の設定をしていないときは、日付・時刻はプリントされません。



原稿のセットのしかた

一度に10枚までの原稿をセットできます（同じ紙質、同じ大きさの場合）。11枚以上送りたいときは、何回かに分けて送信してください。途中で原稿を追加しないでください。

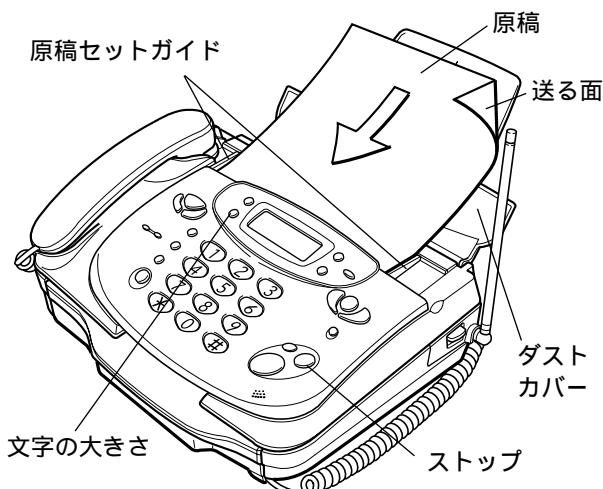
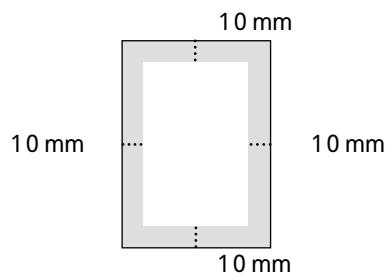
原稿のサイズおよび厚さ

| | 1枚だけセットする場合 (幅×長さ) | 複数枚セットする場合 (幅×長さ) |
|----|-----------------------|-------------------------|
| 最大 | 257 × 1000 mm | 257 × 364 mm (B4サイズ) |
| 最小 | 128 × 128 mm | 128 × 128 mm |
| 厚さ | 0.05 ~ 0.15 mm | 0.065 ~ 0.10 mm |

* このページの紙の厚さは約0.09mmです。

読み取りできる範囲

原稿の縁から10mm以内の範囲にある文字などは読み取れない場合があります（の部分）。

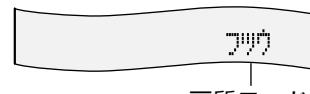


1 ダストカバーを開けます。

2 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。
複数枚のときは先端と幅をそろえてください。

3 送る面を下に向けて、原稿を軽く差し込みます。

自動的に約3cm引き込まれます。
複数枚セットしたときは一番下の原稿が引き込まれます。
画質モードは、[文字の大きさ]ボタンで変えられます。ここでは「普通」が選択されています。（P.66）



ご注意

原稿セットガイドは原稿の幅にきっちり合わせてください。合わせないと原稿が斜めに入ったり、つまつたりする原因となります。
幅や厚さが異なる原稿をいっしょにセットしないでください。原稿がつまつたり、送信もれが出たりする原因となります。

クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。故障の原因となります。
インクや修正液、ノリなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。

セットした原稿を取り除きたいときは

[ストップ]ボタンを押すと、原稿が排出されます。
原稿は無理に引き抜かないでください。原稿読み取り部に傷がつく原因となります。

こんなときは

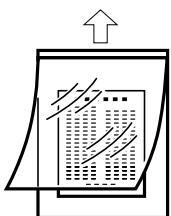
次のような原稿は、普通紙に複写機でコピーするか、
ハンドスキャナ（P.103）または別売のキャリア
シート（P.154）を使って送信してください。

| 送れない原稿 | 複写機でコピーし た原稿 | ハンドスキャナ | キャリアシート |
|--------------------------|-----------------|---------|---------|
| フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの | | * | |
| 破れたり、しわが入ったり、丸まった紙 | | | |
| 感圧紙、感熱紙、裏カーボン紙などの化学処理した紙 | | | |
| 小さすぎる紙 (128×128 mm未満) | | * | |
| 薄すぎる紙 (0.05 mm未満) | | * | |
| 厚すぎる紙 (0.15 mmを超える) | | | × |
| ノリやテープで貼り合 わせた紙 | | × | × |

* 白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

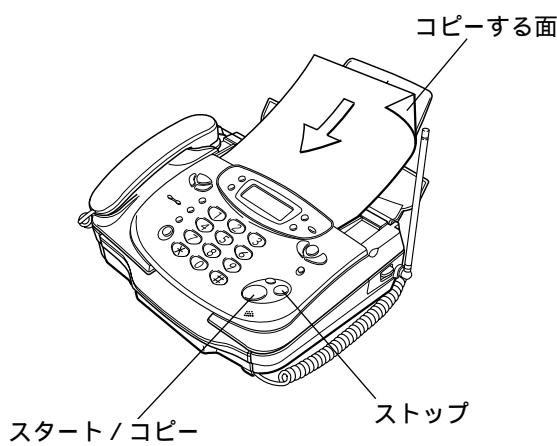
キャリアシート（別売 P.154）を使う場合、2枚以上のキャリアシートを同時にセットすることはできません。1枚ずつ送信してください。

セットするときはこちら側
から差し込みます。





コピーのしかた



1 原稿をセットします。(P.62)
画質モード
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.66)

2 ◇スタート ピー を押します。
コピーブラウス = 01
コピーブラウス
ここでは常にコピー部数は「01」と表示されます。
この状態で約5秒間何もしないでいると、自動的にコピーを開始します。

シングルコピー（1部コピーする）

3 そのまま ◇スタート ピー コピーブラウス P01

を押します。
コピーが終わると「ピー」という音がします。

マルチコピー（複数部コピーする）

3 コピー部数を入 ◇スタート ピー コピーブラウス = 03

力します。
2~99部まで入力できます。
2~9は頭に「0」を付けてください。
この状態で約5秒間何もしないでいると、自動的に原稿の読み取りを開始します。

4 ◇スタート ピー を押します。
アラート消去リセット P01

す。
コピーが終わると、「ピー」という音がします。
コピーブラウス P01
枚数

ご注意

原稿は自動的に排出されます。無理に引き抜かないでください。
A4サイズの記録紙をセットしている場合や記録紙のサイズをA4に設定している場合、B4サイズの原稿をコピーするとA4サイズに縮小されます。

B4サイズの記録紙をセットしている場合、A4サイズの原稿をコピーすると等倍コピーされます。
記録紙スタッカに、コピーした記録紙を10枚以上ためないでください。記録紙詰まりの原因となります。

こんなときは

白紙が出たとき

- 原稿はコピーする面を下に向けてセットしましたか？
- 記録紙のセットの向きは正しいですか(P.138)？
- 途中でコピーをやめるとき...[ストップ]ボタンを押してください。「ハイシユツチュウ」と表示され、原稿が排出されます。

拡大/縮小コピーするとき...ハンドスキャナをお使いください(P.107)。お客様による拡大/縮小の設定は、ハンドスキャナ使用時のみ可能となります。

写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをコピーする場合...画質モードや読み取り濃度を設定してください。(P.66、P.67)

縮小コピーされたとき

- B4の原稿をコピーする場合、記録紙のサイズがA4に設定されていると、縮小コピーされます。B4サイズの記録紙に交換するか、カバーを一旦開けてから閉め、記録紙サイズを「B4」にしてください。ただし、A4サイズの記録紙が入っている場合は、はみ出した部分はプリントされません。(P.138)
- また、A4の原稿をコピーする場合、原稿セットガイドがB4になっているとき、原稿を左端にセットすると、縮小コピーされます。原稿セットガイドは正しく原稿の幅に合わせてください。(P.62)

コピーしてはいけないもの

- 簡単にコピーがとれるからといって自由に何をコピーしてもよいという訳ではありません。例え個人で使用することが目的であっても、法律でコピーが禁止されているものもあります。
- ・貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙などは、外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。これらの中には、コピーしたものを持っているだけで法律に触れるものもあります。絶対にコピーしないでください。
 - ・書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真の著作物は個人的に、または家庭内などの限られた範囲内で使用する場合など、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。
 - ・パスポートや免許証、民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券などのコピーも政府の指導により注意が呼びかけられています。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキヤナ

A-L-P-H-A-5
DIGITAL
サービスキャッチホンEネット/
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

65



送信原稿の種類の設定

写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質モード）

文字が小さい原稿や、写真のように濃淡のある原稿でも、鮮明に送ったりコピーをとったりすることができます。送信やコピーの前に画質モードを設定してください。

お買い上げいただいたときは「フツウ（普通）」に設定されています。



画質モード

フツウ：**文字がこのくらいの大
(普通)**

チイサイ：**文字がこのくらいの大きさのとき
(小さい)**

コマカイ：**文字がこのくらいの大きさのとき
(細かい)**

シャシン：**写真的とき（64階調ハーフトーン）
(写真)**



画質モードの選びかた

文字の大きさ
を押して選
びます。
フツウ
画質モード

ボタンを押すごとにディスプレイの表示が変わります。
ここでは「普通」が選択されています。

フツウ → チイサイ → コマカイ → シャシン ←

原稿をセットしていない状態で [文字の大きさ] ボタンを押したときは、2秒以内にボタンを押して選んでください。2秒を過ぎると時刻表示になり、最後に表示されていた画質モードになります。

ご注意

「細かい」、「写真」に設定すると、「普通」や「小さい」に比べ送信に時間がかかります。原稿の内容に合わせた設定をしてください。

色地の原稿を「細かい」、「写真」で送ると、送信時間が極端に長くなることがあります。色地の原稿を送るときは、「普通」または「小さい」に設定してください。

黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある

原稿では送信に時間がかかります。

「細かい」に設定した場合、相手機種によっては「小さい」で送信することができます。

「写真」に設定した場合、原稿によっては原稿の白い部分にゴマ模様の記録が出る場合があります。その場合には、読み取り濃度を「うすく読み取る」または「よりうすく読み取る」に設定してください。（P.67）

こんなときは

写真や濃淡のある原稿を送信するときやコピーするとき...「写真」に設定してください。よりきれいに送信やコピーができます。

コピーのときは、「小さい」、「細かい」、「写真」の中から選んでください。「普通」に設定しても「小さい」でコピーされます。

ハンドスキャナを使って送信するときやコピーするときは、「普通」、「細かい」は選べません。「小さい」、「写真」の中から選んでください。

色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき（読み取り濃度）

キャリアシート（別売 P.154）を使うときや用紙に色がついているとき、原稿の文字がうすいときは、相手が読みやすいうように読み取り濃度を調整することができます。

送信やコピーの前に設定してください。

お買い上げいただいたときは、「普通で読み取る」に設定されています。



1 機能選択 を押します。
キノウセントラ シテクダサイ

2 ③ を押します。
セツテイ モード

3 セット を押します。
ヨミトリ ノウト
読み取り濃度

4 ▲ または ▼ を押して選びます。

: よりうすく読み取る
(濃い原稿)

: うすく読み取る
(色地原稿や新聞)

: 普通で読み取る
(コピーや黒ペン書き原稿)

: 濃く読み取る
(鉛筆書き原稿やキャリアシート使用時)

: より濃く読み取る
(うすい原稿)

5 セット を押します。
カソリヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

設定した状態は次に変更するまで変わりません。送信やコピーが終わったら「普通（ ）」に設定を戻してください。

こんなときは

読み取りの具合を確認したいとき…コピーをとって確認してください。

途中で設定をやめるとき…[ストップ]ボタンを押してください。



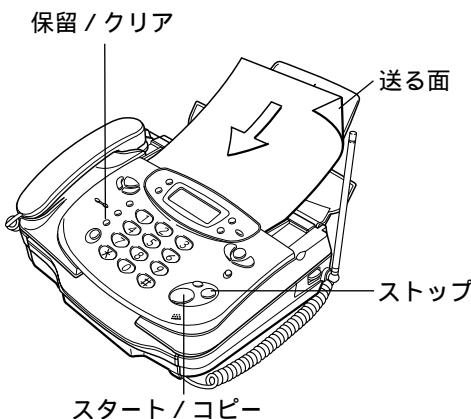
ファックスを送る

自動送信

相手先と話をしないで直接ファックスを送ることができます。相手先がファックス専用のときやファックス／電話自動切替になっているときなどに便利です。

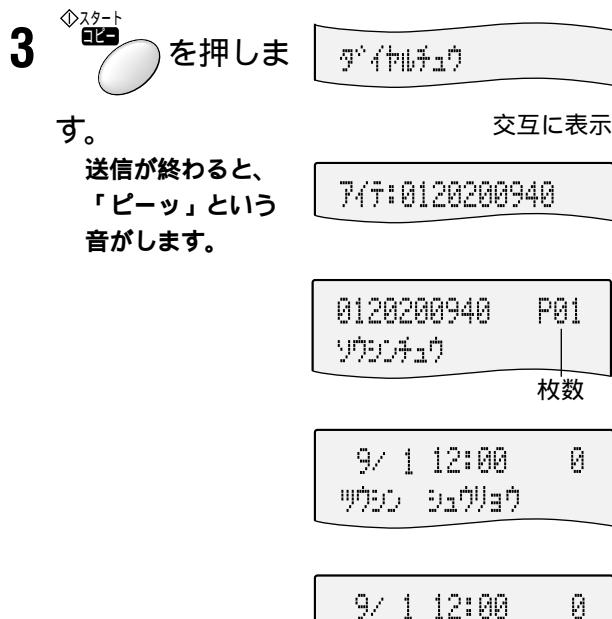
受話器やワイワイトークで相手と話してから
ファックスを送る場合は、手動送信してください。
（ P.70 ）

相手機が A 4 サイズの記録紙を使用している
場合、B 4 サイズの原稿を送ると、自動的に
A 4 サイズに縮小して送信されます。



1 原稿をセットし
ます。（ P.62 ）
画質モード
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が
選択されています。（ P.66 ）

2 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。
受話器を置いたままダイヤルします。
リダイヤルも使えます。



ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まること
がありますが、無理に引き抜かないでください。
相手機種によっては、通信中にディスプレイに相手
先の名前（電話帳に登録した名前）や電話番号が表

示されます。ディスプレイには 12 文字まで表示さ
れます（13 文字以上あるときは後ろから 12 文字
が表示されます）。

こんなときは

番号を間違えたとき… [保留 / クリア] ボタンを押
して最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき… [ストップ] ボタンを押
してください。もう一度押すと原稿が排出されます。
排出されないときは、もう一度押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿
は鮮明に読み取れないことがあります（ブルーブラ
ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ

ん）。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も
鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤
色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になっ
てしまします。
写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをフ
ァックスで送る場合… 画質モードや読み取り濃度を設定
してください。（ P.66、P.67 ）

相手先が話中のときは

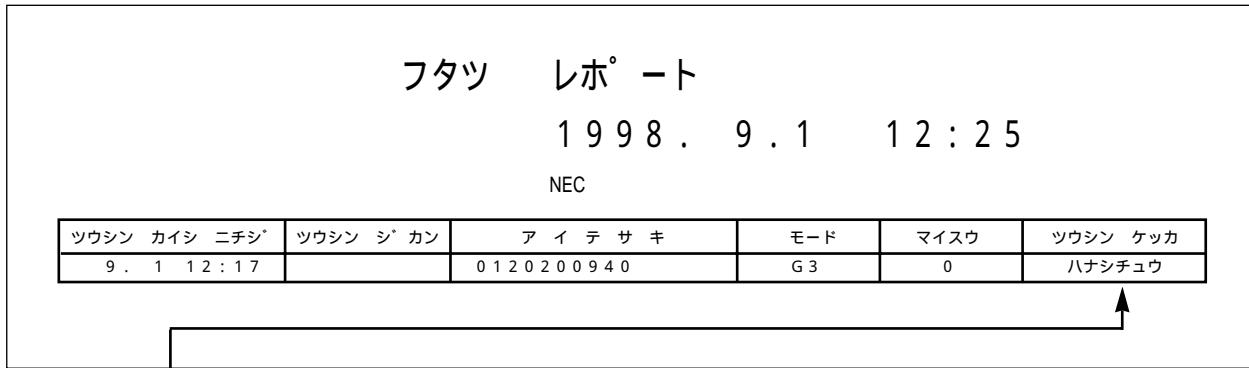
ディスプレイに「サイハッコ マチ 1カイメ」(再発待ち 1回目)と表示されたときは、相手先が話中です。この場合、1分間隔で5回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。そのままお待ち

ください。5回かけなおしても送信できないときは不達レポートがプリントされます(下記)。送信をやめるときは[ストップ]ボタンを押して原稿を排出してください。

送信できなかったときは

自動的に不達レポートがプリントされます。

不達レポートのプリント例



ハナシチュウ 次のいずれかの場合です。

- ・相手先が話中
- ・回線が混み合っている

ヨビダシ 次のいずれかの場合です。

- ・相手先から通話予約などで呼び出しを受けている
- ・相手先の記録紙がなくなっているか、つまっている

チュウダン 次のいずれかの場合です。

- ・通信中に相手先が受信を中断した
- ・通信中に相手先の記録紙がなくなったか、つまた

ムオウトウ 次のいずれかの場合です。

- ・相手先が受信できない状態になっている
- ・相手先が電話に出ない
- ・電話回線が正しく接続されていないか、電話回線接続コードが断線しているおそれがある

× × (2桁の英数字) 「エラーコード表」(P.153)をご覧ください。

海外へ送るときは

海外へファックスを送る場合、「海外通信の設定」を行うと海外へ送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。(P.73)

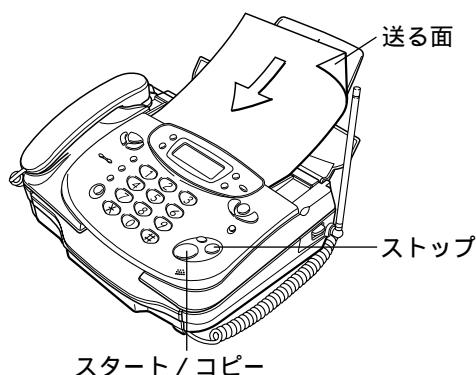
国際ダイヤル通話を利用して海外にファックスを送る場合、国際電話番号(001、0061、0041など)をダイヤルしたあと国番号と相手先電話番号をダイヤルしても、話中になり通信できないことが

あります。このようなときは、国際電話番号のあとに[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2、3回押し(約6秒~9秒のポーズが入ります)。それから残りの電話番号をダイヤルしてください。それでも通信できない場合は、受話器をとって回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。

例：001--1 [相手先の番号]

手動送信

相手先と話をしてからファックスを送ることができます。相手先が手動受信の場合や相手先のファックス信号音（ピーヒヨロヒヨロ）を確認してから送信するときに便利です。



1 原稿をセットし

ます。（P.62）

ツウ

画質モード

画質モードが表示されます。ここで
は「普通」が選択されています。（P.66）

2 受話器をとって電話をかけ、話をします。 ワイワイトークでかけることもできます。

3 相手に受信の操作をしてもらいます。

相手が操作すると「ピーヒヨロヒヨロ」という音
が聞こえます。

4 ◇スタート



を押し、

ツウルチウ

受話器を戻しま
す。

送信が終わると、
「ピーッ」という音
がします。

0120200940
ツウルチウ

0120200940 P01
ツウルチウ

9/1 12:00 0
ツウルチウリヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まること
がありますが、無理に引き抜かないでください。

こちらが先に [スタート／コピー] ボタンを押して
も、相手が受信の操作をすれば送信できます。

こんなときは

途中で送信をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。原稿が排出されます。排出されないと
きは、もう一度 [ストップ] ボタンを押してください。
ファックスを送ったあとも相手と話をしたいときは、
受話器を戻さないでください（相手も）。

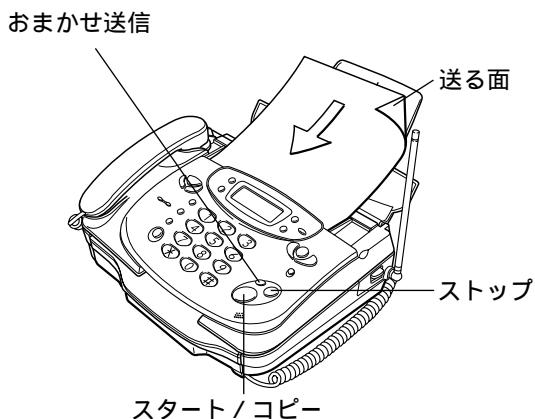
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿
は鮮明に読み取れないことがあります（ブルーブラ
ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ
ん）。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も
鮮明に読み取れません。

赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤
色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になっ
てしまします。

おまかせ送信（メモリ送信）

セットした原稿を一旦読み取ってメモリに記憶してから送ることができます。おまかせ送信中に子機で送信結果通知の設定をすると、送信終了後にその子機が呼び出され、音声で送信結果が通知されます。（P.72）

メモリには、画質モード（P.66）が「普通」のとき A4判（700字程度）原稿を約20枚記憶できます。



1 原稿をセットします。（P.62） フウ
画質モード
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。（P.66）

2 相手先の番号をダイヤルします。 0120200940...
受話器を置いたままダイヤルします。
おまかせ送信ではリダイヤルできません。

こんなときは

相手が話中のとき…1分間隔で5回まで自動的にかけなおします（オートリダイヤル）。送信できないときは不達レポートがプリントされます。（P.69）途中で送信をやめるとき…[ストップ]ボタンを押してください。

3 おまかせ送信 を押し
ます。

自動的に原稿を読み取ります。

読み取りが終了すると自動的に送信します。

送信が終わると、「ピーッ」という音がします。

アリ:0120200940
ケンコウヨミトリチュウ P01

9/1 12:00 0
ケンコマチ

ダイヤルチュウ

交互に表示

アリ:0120200940

0120200940 P01
メモリウジンチュウ

9/1 12:00 0
ツウジン シュウリヨウ

9/1 12:00 0

青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります（ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません）。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。

赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになったとき

「ビーピーピー…」という音がして、読み取り中のページが表示されます。
5秒後（または[ストップ]ボタンを押すと）読み取りが終わったページまでを送信する旨が表示されます。

9/1 12:00 0
メモリフル P05

9/1 12:00 0
04番-32-12345678

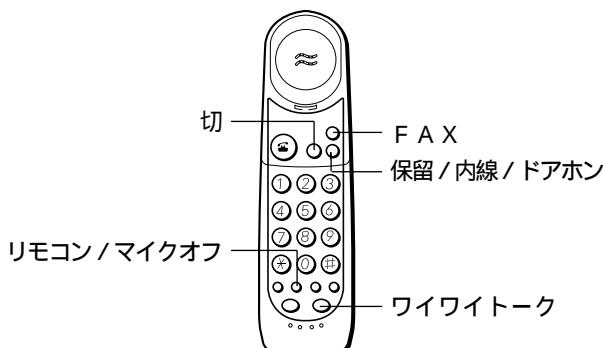
読み取りが終わったページまでを送信するときは、[スタート/コピー]ボタンを押してください。
送信をやめるときは、[ストップ]ボタンを押してください。
何もしないまま60秒経つと自動的に送信します。読み取れなかった原稿は、原稿挿入口に残ったままです。原稿を排出するときは、送信が終了してから[ストップ]ボタンを押してください。

送信結果通知

おまかせ送信（P.71）の場合、送信結果を子機で知ることができます。送信が終了すると、送信結果通知を設定した子機が呼び出され、音声で送信結果が通知されます。

ご注意

設定を、おまかせ送信中または送信後に行うと、その送信結果が通知されます。



設 定

[外線] ボタンが点灯しているときは、[切] ボタンを押してから操作してください。

送信結果通知を受けたい子機の を押します。

送信結果通知が設定されると、[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンがゆっくり点滅します。

送信結果通知を受けたとき

1 ベルが鳴ります。

[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

2 充電器からとります。

(充電器に置いてないときは を押します。)

[ワイワイトーク] ボタンを押して出ることもできます。

親機からのメッセージが聞こえます。

- 正常に送信できたとき

『送信が終了しました。』

- 送信に失敗したとき

『送信できませんでした。もう一度送りなおしてください。』

メッセージ終了後、自動的に待機状態に戻ります。



解 除

送信結果通知を設定した子機の [外線] ボタン、または [ワイワイトーク] ボタン、[リモコン / マイクオフ] ボタンのいずれかを押すと、解除されます。

ご注意

送信結果通知を設定できる子機は、1台に限ります。すでに設定した子機があるときは、他の子機での設定操作はできません。次のような子機の操作を行うと送信結果通知が解除されます。

- 電話をかける（P.28）
- リダイヤル（P.29）
- 短縮ダイヤルでかける（P.36）
- 電話を受ける（P.37）

- ワイワイトーク（P.39）

- 転送（P.41）

- ドアホンとの通話（P.53）

- 留守番リモート（P.93）

ファックス送信が終了したときに、子機が親機からの電波が届かない場所にあるときは、送信結果は通知されません。[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンは点滅したままです。

ファックスを送る

海外通信の設定

海外にファックスを送るときは、「海外通信する」に設定すると、海外へ送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。

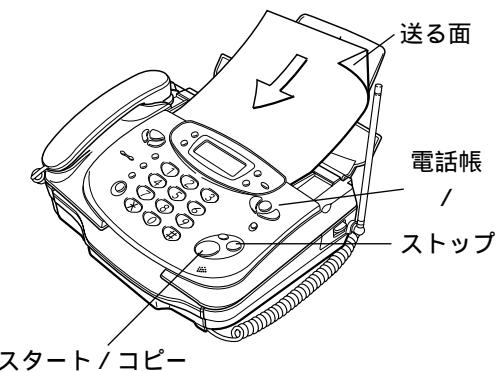
お買い上げいただいたときは、「海外通信しない」に設定されています。



電話帳で送信

相手先が電話帳に登録されていると、簡単な操作でファックスを送ることができます。

あらかじめ登録が必要です。(P.31)



1 原稿をセットします。(P.62) 画質モード フリウ
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.66)

2 ▲または▼を押して相手先を選びます。

登録されている相手先名が、数字 カナ(50音順) アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号の順に表示されます。

登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.33)

例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

3 ◊スタートを押します。 ダイヤルチュウ
交互に表示

アイテム: ニッポンデンキ
TEL: 0120200940

こんなときは

途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタサイ

2 ③サ を押します。 セッティ モード

3 セット を押します。 ヨミトリ ノウド

4 機能選択 を3回押します。 カイガダイ リモーク カーソル

5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
—×：海外通信する
—×：海外通信しない

6 セット を押します。 加リヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

海外通信の設定は、ファックスを受信するときは関係ありません。

海外へ送信完了後は、「海外通信しない」に設定してください。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

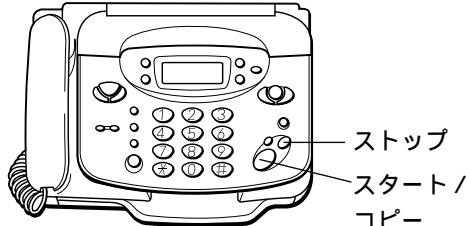


ファックスを受ける

電話で話をしたあとに、そのまま電話を切らずにファックスを受信することができます。

親機で受ける

話をしたあと受ける



1 通話中です。

ツカツ ジャン 0'35"

2 相手に送信の操作をしてもらいます。

「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。
FAXかんたん受信の設定をしているときは、
「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。
この場合は受話器を戻してください。
相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。

3 ◇スタート
 を押し、
 ツュンショウ

受話器を戻します。

受信が終わると、「ピーッ」という音がします。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファックス送信しています。[スタート/コピー]ボタンを押して受話器を戻してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は受話器を戻してください。

ご注意

受信した文書は記録紙スタッカに10枚以上ためないでください。記録紙づまりの原因になります。

こんなときは

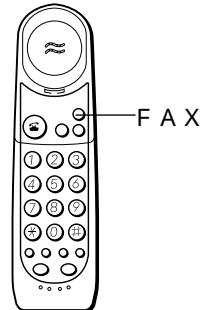
こちらが先に[スタート/コピー]ボタン(または[FAX]ボタン)を押しても、相手が送信の操作をすれば受信できます。

ファックスを受信したあと相手と話をしたいときは、受話器を戻さないでください(相手も)。ただし、子機ではもう一度話すことはできません。

FAXかんたん受信の設定については、P.81をご覧ください。

子機で受ける

話をしたあと受ける



1 通話中です。

2 相手に送信の操作をしてもらいます。

「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。
FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。
相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。

3 ◇
 を押します。

親機が受信します。

子機は待機状態になります。子機は充電器に戻しても、そのままでもかまいません。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファックス送信しています。[FAX]ボタンを押してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。

ファックスを受信中に記録紙がなくなったり、つまつたりした時は、受信は中断され、次のファックスからメモリ代行受信になります。(P.75)

ベルの音を変えたいとき...着信ベルの音色を変えることができます。ベルのかわりにメロディを流すこともできます。(P.50)

着信ベル音の設定を変えると、子機の着信ベル音も変わります。



メモリ代行受信

記録紙がなくなっているときや紙づまりのときなどにファクスがかかってくると、記録紙へプリントする代わりにメモリへ受信文書を記憶する機能です。

メモリに記憶された文書は、あとで記録紙にプリントできます。

こんなときにメモリ代行受信になります。

- ・記録紙が無いとき
 - ・記録紙がつまっているとき
 - ・カバーが開いているとき
 - ・サーマルヘッドが加熱したとき
- 受信中に記録紙が無くなると
受信は中断され、回線が切れます。次のファ
クスからメモリ代行受信になります。
メモリ代行受信されると
ディスプレイは以下のようになります。

メモリ代行受信

1秒おきに表示

メモリ代行受信

記憶できる文書量

最大10文書または99ページまで記憶でき
ます。ただし、原稿の内容によっては少なく
なることがあります。

- ・留守設定のときに録音された用件が残ってい
るとき記憶できる文書は少なくなります。

プリント

メモリに記憶された文書は、新しい記録紙をセ
ットしたり、紙づまりをなおすと自動的にプリ
ントされます。

- ・B4サイズの記録紙が入った状態でメモリ代
行受信をした場合、新しくセットする記録紙
をA4サイズにするとプリントされません。
B4サイズをセットするか、P.138を参照して
ください。

ご注意

新しい記録紙をセットするとき...裏と表を間違えな
いでください。記録紙に写らなくても、一度プリント
された内容はメモリから消えてしまい再びプリ
ントすることはできません。(P.138)

記録紙がなく、かつ、メモリがいっぱいのとき...着
信ベルが鳴り続け、メモリ代行受信はできません。



ファクス / 電話自動切替の設定

ファクス / 電話自動切替の仕組み

電話がかかってきたときにだれも電話に出ないと、*s p e a x*が回線を接続して相手が電話かファクスかを判別します。

接続のしかたやベルの鳴りかたは、設定によって変えることができます。

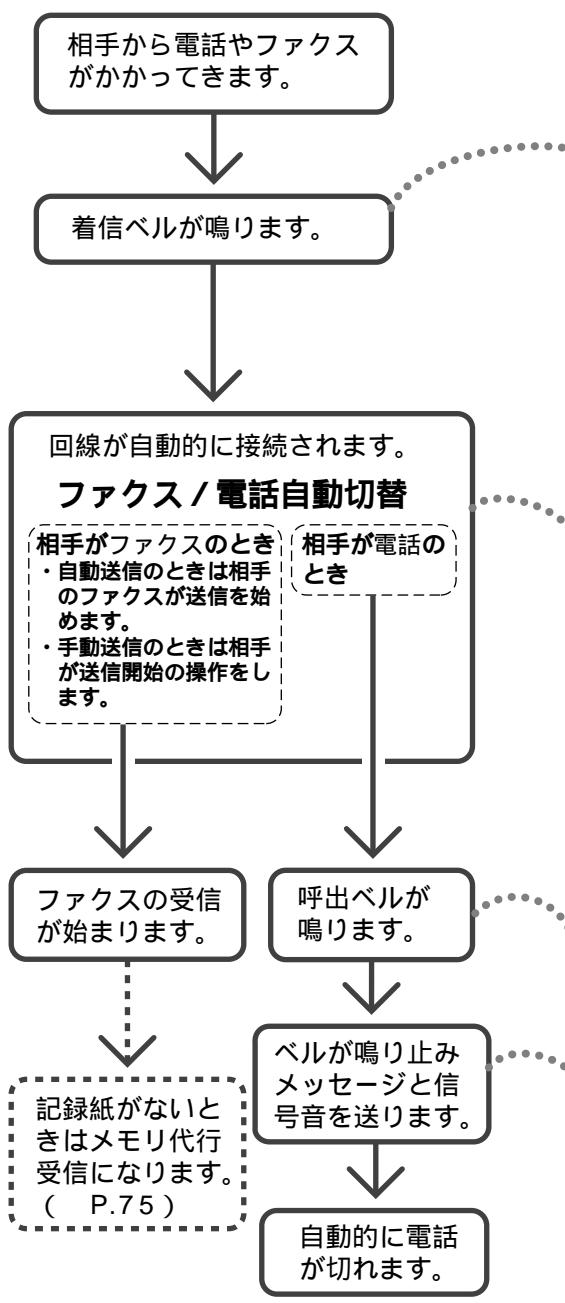
ご注意

- ・回線が接続されると、*s p e a x*側で電話に出なくとも相手に通話料金がかからてしまいます。
- ・外付け電話機は回線が接続されたあのベル（図の呼出ベル）は鳴りません。

お買い上げいただいたときは、ファクス / 電話自動切替をするように設定されています。

電話モードやファクス専用モードを「する」に設定するとファクス / 電話自動切替されません。（P.79）

留守設定にしたときは、接続のしかたやベルの鳴りかたが異なります。（P.84）



着信ベルの回数を変えたいとき

着信ベルの回数を設定します（1～19回）。（P.77）

- ・お買い上げのときは「6回」に設定されています。
- ・設定された回数鳴ったあと、回線が自動的に接続されます。

着信ベルを鳴らしたくないとき

無鳴動着信を「する」に設定します。（P.78）

- ・ファクスからのときは自動的にファクスが受信されます。
- ・電話からのときは回線が接続され呼出ベルが鳴ります。

着信ベルの音色・メロディを変えたいとき

2種類の音色、4種類のメロディから選びます。（P.50）

回線を自動的に接続したくないとき／いつでも必ず電話で受けたいとき

着信ベルの回数を「*」に設定します。（P.79）

- ・ファクスからのときでも着信ベルが鳴り続けます。
- ・ファクス専用モードの設定は無効になります。
- ・無鳴動着信を設定している場合は無鳴動着信が優先され、電話モード（P.79）にはなりません。

いつでも必ずファクスで受けたいとき

ファクス専用モードを「する」に設定します。（P.79）

- ・着信ベルが鳴り終わるとファクス受信に切り替わります。
- ・電話からのときでもファクス受信に切り替わり、相手と話すことはできません。

回線が接続されたことを相手に伝えたいとき

音声メッセージを「流す」に設定します。（P.78）

*s p e a x*側で電話に出なくとも、ここから相手側に通話料金がかかります。

呼出ベルの回数を変えたいとき

呼出ベルの回数を設定します（1～19回）。（P.77）

- ・お買い上げのときは「10回」に設定されています。

「ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方は恐れ入りますが後ほどおかけなおしください。」というメッセージが流れます。

- ・メッセージの途中に受話器をとると、電話に出ることができます。

メッセージのあと、「ピーヒヨロヒヨロ」という信号音を30～40秒送ります。

- ・信号音の間に相手がファクス送信操作を行うと自動的に受信します。

呼出ベル回数の設定

ファクス／電話自動切替（P.76）で、自動的に回線を接続するまでに鳴らすベルの回数を設定できます（1～19回）。また、電話モードの設定もできます。

お買い上げいただいたときは、「6回」に設定されています。

操作前のご注意

- 相手ファクスが自動送信の場合、10回以上に設定していると、相手ファクスの機種によっては受信できない場合があります。
- 無鳴動着信で使用していた場合は、まず「無鳴動着信しない」に設定してください（P.78）。それから着信ベル回数を設定してください。
- DDI（第二電電）-ALPHA5（P.111）を利用する場合は、オンライン通信するために10回以下に設定してください。



- 1 機能選択 を押します。** キリウセンタク シテクダサイ
- 2 (2) を押します。** ジュジン セッテイ
- 3 セット を押します。** クリトウ チャクシン 0X
- 4 機能選択 を2回押します。** チャクシン ベル 06カイ
- 5 着信ベルの回数を入力します。**
1～9は頭に「0」を付けてください。
【*】を入力すると電話モードになります。
- 6 セット を押します。** カリヨウ
9/1 12:00 0

ご注意

留守設定の間は、「トールセイバをする」に設定している場合、着信ベル回数の設定に関わらず、トールセイバのベル回数（2回または5回）でつながります。留守設定の間もここで設定したベル回数で回線を接続したいときは、「トールセイバをしない」に設定してください。（P.92）

お買い上げいただいたときは「10回」に設定されています。

- 1 機能選択 を押します。** キリウセンタク シテクダサイ
 - 2 (2) を押します。** ジュジン セッテイ
 - 3 セット を押します。** クリトウ チャクシン 0X
 - 4 機能選択 を3回押します。** ヨビダシ ベル 10カイ
 - 5 呼出ベルの回数を入力します。**
1～9は頭に「0」を付けてください。
 - 6 セット を押します。** カリヨウ
9/1 12:00 0
- こんなときは**
- 手順5で回数を間違えたとき…【保留/クリア】ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で設定をやめるととき…【ストップ】ボタンを押してください。

無鳴動着信の設定（ファクス優先の設定）

相手先からファクスが送られてきた場合、着信ベルを鳴らさずにすぐにファクスを受信することを無鳴動着信といいます。

無鳴動着信に設定しても相手が電話の場合は、回線が接続されてから約5秒後に呼出ベルが鳴り始めます。

無鳴動着信に設定した場合でも、手動送信で送られてきたときは、呼出ベルが鳴ります。一度受話器をとって電話を受けてから、[スタート／コピー] ボタンを押して手動受信してください。

お買い上げいただいたときは、「無鳴動着信しない」に設定されています。



1 機能選択 を押します。
キヤウセンタク シテワタツサイ

2 ②カ を押します。
ジユビン セッティ

3 セット を押します。
カノイトウ チャクシン 0X
カーソル

4 ▲または▼を押してカーソル
を移動します。

—x : 無鳴動着信する
x : 無鳴動着信しない

5 セット を押します。
カノヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

無鳴動着信に設定すると、外付け電話機のベルは鳴りません。

音声メッセージの設定

ファクス／電話自動切替（P.76）で、自動的に回線を接続した時、相手に音声メッセージを流すことができます（相手が電話の場合）。

『お呼び出しいたしますのでしばらくお待ちください』と流れます。（これは変更できません）

お買い上げいただいたときは、「音声メッセージを流さない」に設定されています。

1 機能選択 を押します。
キヤウセンタク シテワタツサイ

2 ②カ を押します。
ジユビン セッティ

3 セット を押します。
カノイトウ チャクシン 0X

4 機能選択 を押します。
オモイ メッセージ 0X
カーソル

5 ▲または▼を押してカーソル
を移動します。

—x : 音声メッセージを流す
x : 音声メッセージを流さない

6 セット を押します。
カノヨウ

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。



ファクス専用モード

着信ベルが設定した回数だけ鳴ると、自動的にファクス受信に切り替えることができます。相手からかかるのが、ファクスであることがわかっているときにご利用ください。

着信ベルの回数は変更できます。(P.77)
電話モードにしてあると...ファクス専用モードを「する」に設定しても電話モードが優先されファクス専用モードになりません。
着信ベルの回数を1~19回に設定して電話モードを解除してください。



- 1 機能選択 を押します。
キリウセンタク シテワタツサイ
- 2 ②カ を押します。
ジユウノ セッティ
- 3 セット を押します。
シメトウ チャクシル OK
- 4 機能選択 を4回押します。
FAXモード OK
カーソル
- 5 ▲または▼押してカーソルを移動します。
—x : ファクス専用モードにする
 x : ファクス専用モードにしない
- 6 セット を押します。
カリヨウ

ご注意

相手が電話の場合...設定した回数だけベルが鳴るとファクス受信動作になり、電話を受けることはできません。

留守設定にすると...ファクス専用モードの設定は無効になります。留守設定動作をします。(P.85)

無鳴動着信を「する」に設定すると...着信ベルが1回も鳴らずにファクス受信動作になります。(P.78)



電話モード

(主に電話を使う)

ファクス / 電話自動切替(P.76)をしたくない場合(ファクスを自動受信したくない場合や、電話に出なくても相手に通話料金がかかるのを防ぎたい場合)は、電話モードをご利用ください。電話モードにすると、普通の電話機と同じようになります。ファクスは手動で([スタート / コピー] ボタンを押して)受信できます。

お買い上げいただいたときは、ファクス / 電話自動切替に設定されています。

- 1 機能選択 を押します。
キリウセンタク シテワタツサイ
- 2 ②カ を押します。
ジユウノ セッティ
- 3 セット を押します。
シメトウ チャクシル OK
- 4 機能選択 を2回押します。
チャクシル ベル 0604
- 5 * を押します。
チャクシル ベル **加イ
- 6 セット を押します。
カリヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

電話モードでも、留守設定時は自動的にファクスを受信します(ただし、「トールセイバしない」に設定しているときは留守番機能が働かず、自動受信もできません。)(P.92)

こんなときは

途中で設定をやめると...[ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキヤナ

DDIサービス ALPHAS 5

キャッチホンネット
ダイヤルインネット
NTTサービス

ナンバー・ディスプレイ

困ったときは



ファクス情報サービスの利用

FAXサービスボタンの使いかた

ポーリング方式のファクス情報サービスを利用するときは、[FAXサービス] ボタンを使用します。

ファクス情報の内容や情報の提供方式については、各サービスの提供元にお問い合わせください。

ポーリング受信について
あらかじめ相手先に用意されている原稿を、こちら（受信側）から操作して受信する機能をポーリング受信といいます。

ポーリング方式のとき

FAXサービス



リダイヤル / ポーズ ワイワイトーク スタート / コピー

1 [5サービス] を押します。
FAXサービス

1:7ループサービス
2:FAXサービス

2 [2] を押します。
3秒後に表示が変わります

FAXジョウホウ ジュウ

3 相手先の番号を
ダイヤルします。
0332067733

4 ◇スタート [2] を押します。
3秒後に表示が変わります

ダイヤルチュウ

ア行:0332067733

こんなときは

[リダイヤル / ポーズ] ボタンを押すと、前回ファクス情報サービスを利用した相手先へダイヤルできます。ただし、受話器をとってダイヤルしたときは、最後にダイヤルした相手先へダイヤルされます。ご注意ください。

受話器をとってダイヤルしても受信できます。この場合、受話器から「ビー」という音が聞こえたら [スタート / コピー] ボタンを押してください。

ポーリング方式かどうかわからないとき / 電話のガイダンスに従って情報を取り出すとき

1 受話器をとります。

9/1 12:00 0

2 [5サービス] を押します。
FAXサービス

FAXジョウホウ ジュウ

3秒後に表示が変わります

アサキ シティシテクツサイ

3 相手先の番号を
ダイヤルします。

0332067733

4 ガイダンスに従って操作します。

ガイダンス後の「ビー」という音のあとでコードを入力してください。
ガイダンスがない場合は次の手順5へ進んでください。

5 ◇スタート [2] を押します。
3秒後に表示が変わります

ダイヤルチュウ

6 受話器を戻します。

こんなときは

ダイヤル回線をご使用の場合、コードをトーン（ブッシュ）信号で入力する必要があるときは、ダイヤルしたあとに [*] (トーン) ボタンを押してください。以後のダイヤルはブッシュ信号が送出されます。受話器を置いたまま操作したいときは、手順1で [ワイワイトーク] ボタンを押してください。
ガイダンス方式のときは上記の手順2を省くことができます。



いろいろな使いかた

FAXかんたん受信の設定

電話に出た時、相手がファクスの場合、受話器（または子機）を戻すだけで受信できるように設定できます。

「FAXかんたん受信をする」に設定すると、次のようにになります。

受話器（または子機）をとって電話に出る
「ポー・ポー・ポー...」という音が数秒間
聞こえる

『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが
流れる

受話器（または子機）を戻す（メッセージ
の途中で戻してもかまいません）

自動的に受信する

お買い上げいただいたときは、「かんたん受信
をする」に設定されています。

ご注意

- ・コピー中や登録／設定中にファクスが入った
時は、FAXかんたん受信はできません。この
ときは、コピーや登録／設定を中断する
と受信できます。

- ・電話に出た時、周囲の騒音などによってはFAXかんたん受信ができず、メッセージが流れることがあります。この場合は、[スタート／コピー] ボタンまたは[FAX] ボタンを押して受信してください。
- ・子機の場合、[ワイワイトーク] ボタンを押して電話に出た時は、メッセージは流れず「ポー・ポー・ポー...」という音のあと無音となって自動的に受信します。
- ・相手の電話の声質や音によって、ファクスの受信状態になることがあります。ひんぱんに起こる場合は、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・いたずらファクスでお困りのときは、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。



- 1 機能選択 を押します。
キヤウセンタク シテワタツガイ
- 2 ③サ を押します。
セツテイ モード
- 3 セット を押します。
ヨミトリ ノト

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

4 機能選択 を4回押
カーソル

します。

5 ▲または▼を押してカーソル
を移動します。

—×：FAXかんたん受信をする
×：FAXかんたん受信をしない

6 セット を押します。
カーリョウ

す。

9/1 12:00 0

ご使用前
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
ク
ス

留
守
番

ハンドスキヤ
ナ

DDI
サービス

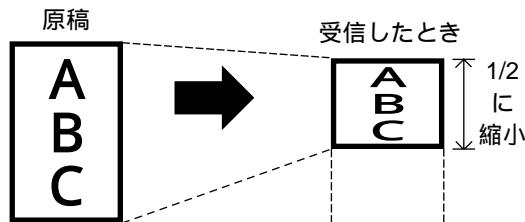
キャッ
チホン
ネット
ダイヤ
ルイン
ン

NTT
サービス

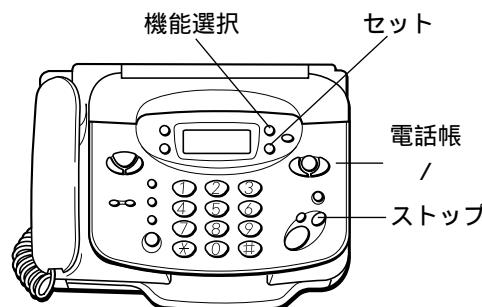
困
つ
た
と
き
は

ペーパーセーブ(記録紙を節約して受ける)

ファクスを受けるときに縦方向を半分に縮小してプリントできます。



相手先が「普通」の画質モードで送ってきたときだけペーパーセーブが働きます。
コピーのときはペーパーセーブできません。
お買い上げいただいたときは、「ペーパーセーブしない」に設定されています。



- 1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタサイ
 - 2 (3サ) を押します。 セッティ モード
 - 3 セット を押します。 ヨミトリ ノウト
 - 4 機能選択 を5回押します。 シュトウカットモード 0X カーソル
 - 5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
—x : 手動カットモード
x : 自動カットモード
 - 6 セット を押します。 カンリョウ
- 9/1 12:00 0

ご注意

ペーパーセーブした文書は、元の大きさに戻すことができません。ペーパーセーブしたくない重要な文書は、ペーパーセーブしないで受けるか、相手先に通信モードを「フツウ(普通)」で送らないようにあらかじめ依頼しておいてください。

手動カットモードの設定

受信したファクスのページ間を自動的にカットする(自動カットモード)か、カットしない(手動カットモード)かを設定できます。「手動カットモード」では、ページ間と最後のページの終わりに破線がプリントされます。

お買い上げいただいたときは、「自動カットモード」に設定されています。

- 1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタサイ
 - 2 (3サ) を押します。 セッティ モード
 - 3 セット を押します。 ヨミトリ ノウト
 - 4 機能選択 を5回押します。 シュトウカットモード 0X カーソル
 - 5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
 - 6 セット を押します。 カンリョウ
- 9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

手動カットのしかた

受信した文書がプリントされているときは、待機中(電話やファクスを使っていない状態)に[ストップ]ボタンを押すと記録紙がカットされます。

転送受信の設定（外付け電話機の場合）

外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのときに、受信するための番号を変更することができます。

プッシュ回線をご利用の場合、番号を変更することができます。

ダイヤル回線をご利用の場合、ここで変更した番号は使えません。（ダイヤル回線の場合は [3] です。 P.52）

お買い上げいただいたときは、「3 *」に設定されています。



1 機能選択 を押します。
キルカウタク シテクダサイ

2 3 サ を押します。
セツティ モード

3 セット を押します。
ヨミトリ ノウト ブリ

4 機能選択 を 7 回押します。
テンカ ジュウ 3*

転送番号

5 ▲ または ▼ を押して選びます。

選べる番号：2 *、3 *、5 *、7 *

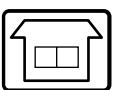
転送受信をしないときは、「シナイ」を選んでください。

6 セット を押します。
カソリヨウ

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。



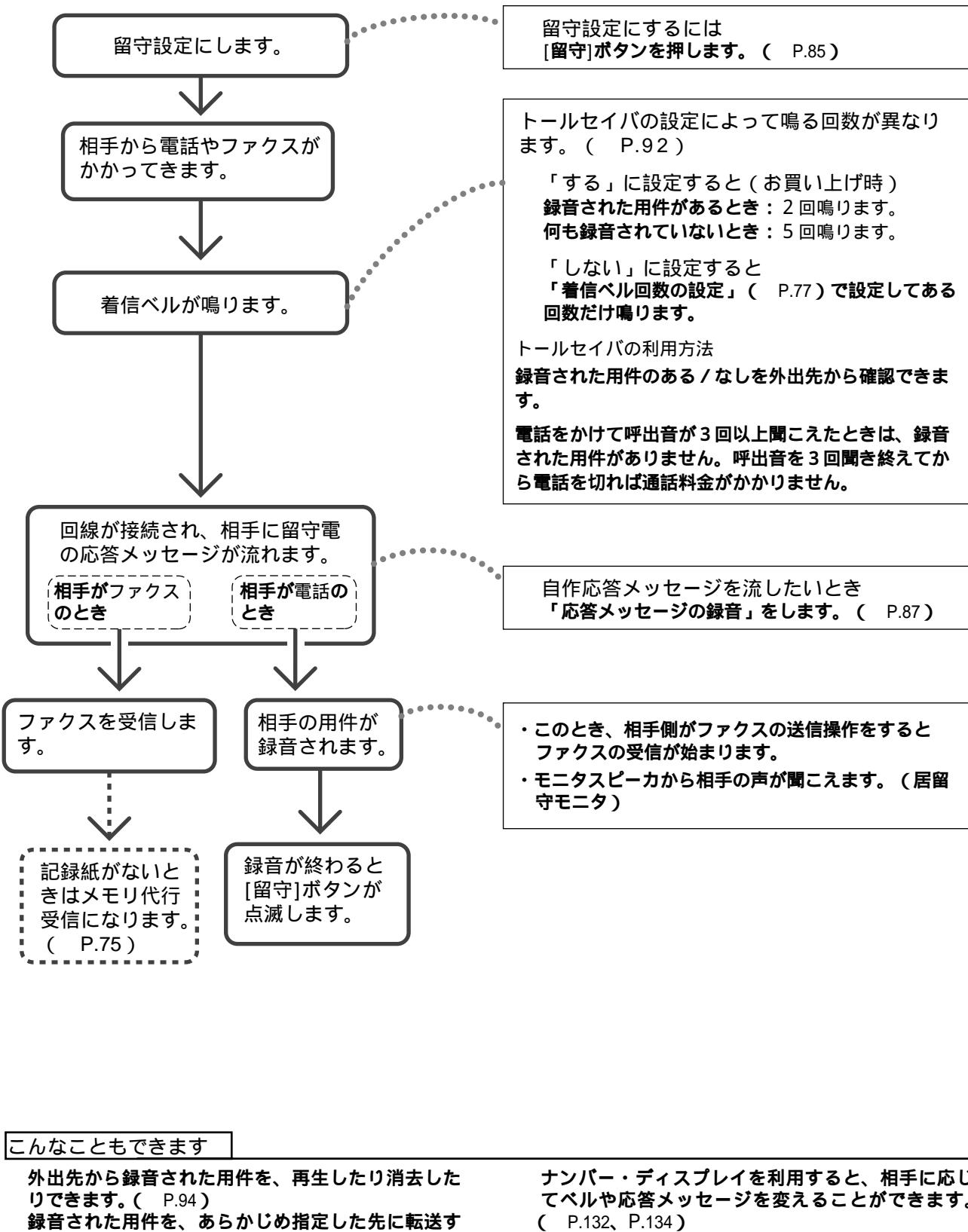
留守設定での動作

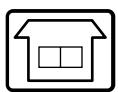
留守設定にセットすると、電話に出られないときなどに相手の用件を録音することができます。相手がファクスのときは自動的に受信します。

ご注意

留守設定にセットすると...無鳴動着信やファクス専用モードに設定していても、以下の動作となります。(P.78、P.79)

電話モードでお使いの場合...「トールセイバする」(P.92)に設定してください。「トールセイバしない」に設定すると、留守番機能が働きません(留守番電話が応答しません)。





留守セット

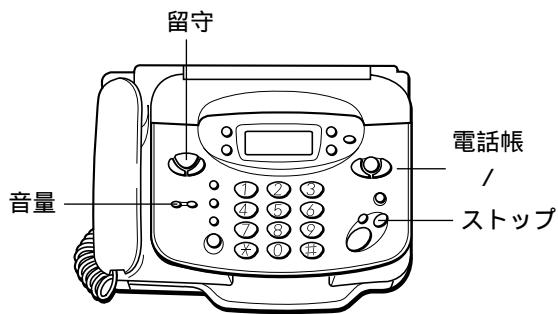
お出かけのときなどに留守設定すると、用件を録音したりファクスを受信したりできます。(P.84)

録音できる時間は、1件につき最大3分、合計で約15分まで録音できます(自分で録音した応答メッセージの時間も含まれます)。用件を録音中に3分になると、相手に「ピー」という音が流れ、電話が切れます。なお、1件の録音時間が少ないとときは、合計が15分を超えない限り最大30件録音できます。

通話録音(P.57)の時間と件数も含まれます。留守設定時でも、電話をかけたり、受けたりすることができます。

居留守モニタ

留守設定時に電話がかかってくると相手の声はモニタスピーカから聞こえます。相手を確認してから電話に出ることもできます。



留守設定のしかた

1 [留守] を押します。

9/1 12:00 0
オウトメッセージ コライ

9/1 12:00 0
ルスセッテイ

応答メッセージが流れ、[留守] ボタンが点灯します。用件が残っているときは点滅します。自分で2種類の応答メッセージを録音している場合、[電話帳] [電話帳] ボタンを押して応答メッセージを選びます。(P.87)

ご注意

[留守] ボタンを押したときに応答メッセージが聞こえないときは、留守設定時の音量が「切」になっていますことがあります。音量調整を行ってください。(P.49)

留守解除のしかた

用件が録音されているときは、[留守] ボタンが点滅しています。用件がないときは点灯しています。

1 [留守] を押します。

[留守] ボタンが消灯します。
『用件は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。用件がないときは『用件はありません』というメッセージが流れます。

1件再生されるごとに、用件が録音された月日と時間が流れます(この機能をタイムスタンプといいます)。用件が全部再生されると、『用件は以上です』というメッセージが流れ、1秒ごとに「*」が増えていきます。用件が全部再生されると、自動的に止まります。再生を途中で止めたいときは、「ストップ」ボタンを押してください。

9/1 12:00 5
ルスセッテイ
用件件数

サインチュウ 1/5
再生中の用件

サインチュウ 5/5

サインチュウ ウリヨウホウ...
9/1 12:00 5

こんなときは

応答メッセージを本機の固定応答メッセージにしたいとき...自分で録音した自作応答メッセージを2種類とも消去してください。(P.88)

ナンバー・ディスプレイご利用のとき...電話帳に登録されている相手から電話があったときは自作応答メッセージ、登録されていないときは固定応答メッセージを流すことができます。(P.134)

また、用件再生時には、登録されている名前が表示されます。

留守セット

こんなときは

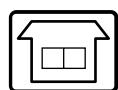
留守設定をしようとして、『用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき…すでに用件が30件入っているか、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.90)

留守設定をしようとして、『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき…すでに用件が27件～29件入っているか、録音できる時間が21秒～2分なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.90)

固定応答メッセージは状態によって変わります

| 状 態 | 固定応答メッセージ |
|--|--|
| 通常 | <p>ただいま留守にしてあります。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話しください。ファクシミリの方はそのまま送信してください。</p> <p>注：自分で応答メッセージを録音した場合は、そのメッセージが流れます。</p> |
| 用件は録音できないが、 ファクスは受信できる とき（用件がいっぱいのとき）*1 | ただいま留守にしてあります。ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかげなおしください。 |
| 用件は録音できるが、 ファクスは受信できない とき *1 | ただいま留守にしてあります。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話しください。ファクシミリの方は恐れ入りますが、のちほどおかげなおしください。 |
| 用件の録音も、ファクス の受信もできないとき (メモリがいっぱいのとき) *1 | ただいま留守にしてあります。恐れ入りますが、のちほどおかげなおしください。 |

*1 . 自で自作応答メッセージを録音していても、これらの場合は本機の固定応答メッセージが流れます。

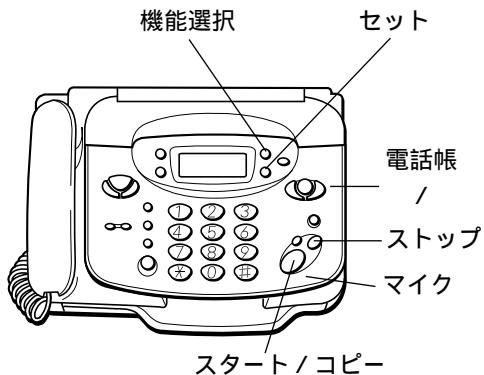


応答メッセージを録音する

留守設定時（P.84）に相手に流す応答メッセージを自分で録音できます。

2種類の自作応答メッセージを録音できます。
録音時間は、それぞれ最大20秒までです。
例『はい です。ただいま留守にしてあります。電話の方はピーという音のあとに、お名前とご用件をお話しください。ファクシミリの方は送信してください。』
自分で録音しない場合、本機の固定応答メッセージが流れます。（P.86）

ナンバー・ディスプレイご利用のとき
電話帳に登録されている相手から電話があったときは自作応答メッセージ、登録されていないときは固定応答メッセージを流すことができます。（P.134）
操作前の注意
マイクは人間の声の音域に合わせた設定になっています。自作応答メッセージといっしょに音楽を録音することはおすすめできません。



- 1 機能選択 を押します キタセントラルセイフティ
- 2 5+ を押します ルステンキウ
- 3 セット を押します ヨウケンショウキョウ
- 4 機能選択 を押します オウトウメッセージ 口刈れ
- 5 セット を押します オウトウメッセージ 1
- 6 ▲ または ▼ を押して 1、2 のいずれかを選びます。

こんなときは

録音中に電話がかかってきたとき…録音が中断されます。もう一度はじめからやりなおしてください。
留守設定時でも自作応答メッセージを録音できます。
録音しなおすとき…もう一度はじめからやりなおしてください。録音しなおすと、前に録音された自作応答メッセージは消去されます。

- 7 セット を押します スタート ラ オンセーフティ
- 8 ◇スタート ピー を押して ロクワンチュー 20" 残り時間
から応答メッセージをマイクに向かって吹き込みます。
ほかの音を入れないようにして、マイクから20cm程度に近づいてお話しください。
録音の残り時間が“0”になると自動的に録音が止まります。この場合は、短いメッセージで録音しなおしてください。
- 9 終わったら ◇ストップ を押します オウトウメッセージ 9/1 12:00 0
「ピー」という音がして録音が止まり、録音した自作応答メッセージが再生されます。再生が終わると、「ピー」という音がします。

メモリがいっぱいになると、『メモリがいっぱいです』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリガイッパイデス」と表示されます。録音は中断されます。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

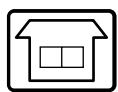
ハンドスキヤナ

D D I サービス ALPHA 5

キャッシュボンネット/ダイヤルインネット

NTTサービス

困ったときは



応答メッセージを消去する

自分で録音した自作応答メッセージを消去できます。2種類とも消去すると、留守設定時は本機の固定応答メッセージが流れます。

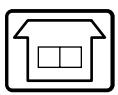
本機の固定応答メッセージを消去することはできません。



- 1 機能選択 を押します。
キロセンタク シテワタツサイ
- 2 5^ナ を押します。
ルスデン キノウ
- 3 セット を押します。
ヨウケン シヨウキヨ
- 4 機能選択 を2回押します。
オウトウメモセーヴ ジョウキヨ
- 5 セット を押します。
オウトウメモセーヴ 1
- 6 ▲または▼を押して1、2のいずれかを選びます。
- 7 セット を押します。
『消去しました』というメッセージが流れます。

こんなときは

途中で消去をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。



用件の再生と消去

ご使用前の
注意

設置と
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
I
S
A
P
H
A
5

キ
ヤ
ツ
チ
ホ
ン
E
ネ
ツ
/
タ
イ
ヤ
ル
イ
ン

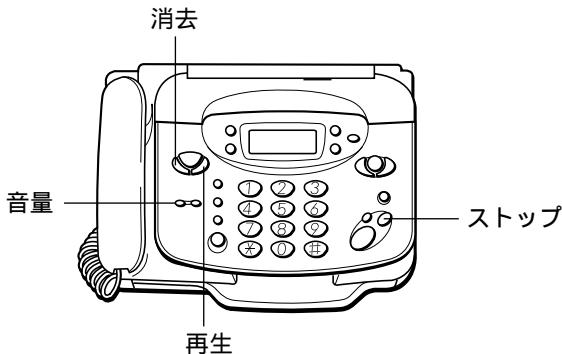
N
T
T
S
A
R
V
I
S
E
ス
ブ
レ
イ
ナ
バ
ー
デ
ィ
ス
ブ
レ

困
つ
た
と
き
は

用件の再生

録音された用件は何回でも聞くことができます。通話録音した内容があると、それも再生されます。

留守設定をしている場合でも再生できます。



1 ▶再生 を押し

ます。

『用件は 件で
す』というメッ
セージが流れ、用
件が再生されます。
用件が全部再生さ
れると、『用件は以
上です』というメッ
セージが流れます。
用件が全部再生さ
れると自動的に止まります。

サイセイチュウ 1 / 5

再生中の用件
用件件数

サイセイチュウリヨウホウホウ...

9/1 12:00 5

ご注意

モニタスピーカ音量が「切」になっていると聞こえ
ません。ご注意ください。[再生]ボタンを押しても

メッセージが流れないとときは、[音量]ボタンを押し
てみてください。(P.49)

こんなときは

新しい用件から順に再生するように設定することも
できます。(P.91)

録音された用件を、通話中の相手に聞かせることができます。(P.58)

再生中のボタン操作について

| ボタン | 本機の動き |
|-------------|--|
| ▶再生 | 高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。 |
| ◀戻し 1 ア | 1回押すと、再生中の用件を始めから再生します。 続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。 |
| 送り▶▶ 3 サ | 1回押すと、次の用件を再生します。 続けて押すと、さらに次の用件を再生します。 |
| ◎停止 | 再生を止めます。([停止]ボタンを押してから、もう一度[再生]ボタンを押すと1件目から再生します。) |
| 消去 | 再生中の用件を消去します。 その用件を再生終了後、「消去しました」というメッセージが流れます。 |

用件の消去

録音された用件は消去しない限り残っています。用件を残したままだと録音できる時間が短くなるので、用済みになった用件は消去してください。



特定の用件だけを消去する

- 1 消去したい用件 サインキウ 1/5
を再生します。
 - 2 消去 を押します サインキウ 2/4
 - 3 を押し 9/1 12:00 4
ます。
- その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。続いて次の用件が再生されます。

用件を聞いてから一度に消去する

- 1 用件を再生します サインキウ 1/5
『用件は以上です』
というメッセージ
が流れ、1秒ごと
にディスプレイに
「*」が増えていきます(6秒間)。

- 2 「*」が表示されている6秒以内
に を押します。
『再生済みの用件を消去しました』というメ
ッセージが流れます。

すべての用件を消去する(全用件消去)

- 1 を押します キリカシタク シテクダサイ
- 2 を押します ルスティン キリカ
- 3 を押します ヨカカン ジョウキヨ
- 4 もう一度 を押します。
『消去しました』というメッセージが流れます。

ご注意

用件を聞いてから一度に消去する場合、早送りして一度も再生しなかった用件は消去されません。最後まで聞き終わらなくても、少しでも再生した用件は消去されます。

全用件消去の場合、一度も再生していない用件もすべて消去されます。

こんなときは

途中で消去をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

用件の再生順序の設定

録音された用件の再生順序を「録音された順」または「新しい順」に変えることができます。

お買い上げいただいたときは「録音された順」に設定されています。



- 1 機能選択 を押します。
キノウセンタク シテクダサイ
- 2 ⑤(ナ) を押します。
ルステン キリウ
- 3 セット を押します。
ヨウケン ジョウキヨ
- 4 機能選択 を3回押します。
サイセイ OLD→NEW
- 5 ▲ または ▼ を押して選びます。
OLD NEW : 録音された順
NEW OLD : 新しい順
- 6 セット を押します。
カリヨウ

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前
注意

設置と
初期状態

電
話

ファ
クス

留
守
番

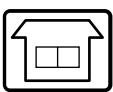
ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

DDI
サービス
A
L
P
H
A
5

キャ
ッ
チ
ホ
ン
E
ネ
ツ
/
タ
イ
ヤ
ル
イ
ン

N
T
T
サ
ー
ビ
ス
ナ
ン
バ
・
ディ
ス
ペ
リ

困
つ
た
と
き
は



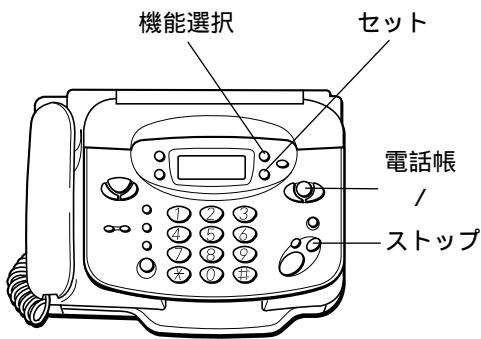
トールセイバの設定

トールセイバとは、留守番電話が応答するまでのベルの回数が、用件が録音されているときは2回、録音されていないときは5回になる機能です。トールセイバを利用すると、留守設定時（P.84）に外出先から用件の有無を簡単に確かめることができます。用件が録音されていないときは、呼出音を3回聞き終わってから電話を切れば、通話料金がかかりません。

トールセイバはリモート取り出し（P.94）
の文書がメモリされている場合も働きます。
お買い上げいただいたときは、「トールセイバす
る」に設定されています。

ご注意

- 一度聞いた用件でも残っていると（消去しない限り）、トールセイバが働きます。
- 電話モード（P.79）でお使いの場合で、留守番機能を使用するときは、「トールセイバする」に設定してください。「トールセイバしない」に設定すると、留守設定しても留守番機能が働きません（留守番電話が応答しません）。



1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタツサイ

2 5+ を押します。 ルズテン キリウ

3 セット を押します。 ヨウケン ショウキヨ

4 機能選択 を4回押します。 トールセイバ OK カーソル

5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。

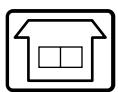
—×：トールセイバする
 ×：トールセイバしない

6 セット を押します。 カリヨウ

9/1 12:00 0

こんなときは

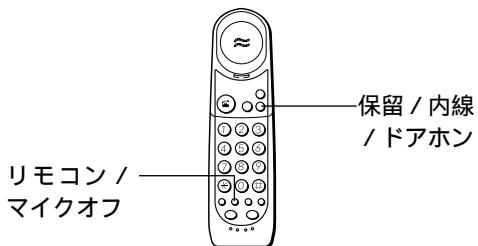
途中で設定をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。



留守番リモート(子機で留守番電話を操作する)

ご使用前の注意
設置
初期状態
電話
アクセス
留守番
ハンズキャナ
DDIサービス
キャッシュボンネット/
ダイヤルイン
NTTサービス
ナンバー・ディスプレイ
困ったときは

留守セット



留守設定のしかた

充電器からはずした状態の待機中に操作します。

- 1  を押します。
リモコン
マイクオフ
留守設定
- 2  を押します。
受話口から、『留守設定をしました』というメッセージが流れます。応答メッセージは再生されません（応答メッセージの選択はできません）
- 3  を押します。
リモコン
マイクオフ
(または充電器に戻します。)

こんなときは

- 『用件がいっぱいです』というメッセージが流れたとき...留守設定ができません。用件を消去してから留守設定をしてください。（ P.90 ）
- 『メモリ残量が少なくなっています』というメッセージが流れたとき...すぐに用件がいっぱいになってしまいます。用件を消去してから留守設定をしてください。（ P.90 ）

留守解除のしかた

待機中に操作します。

- 1  を押します。
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが点灯します。
- 2  を押します。
受話口から、『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。
- 3  を押します。
(または充電器に戻します。)
[保留 / 内線 / ドアホン] ボタンが消灯します。

用件の再生と消去

用件の再生

充電器からはずした状態の待機中に操作します。

- 1  を押します。
リモコン
マイクオフ
- 2  を押します。
受話口から用件が再生されます。親機のモニタスピーカからは聞こえません。
- 3  を押します。
リモコン
マイクオフ
(または充電器に戻します。)

特定の用件だけを消去する

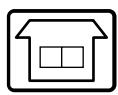
消去したい用件を再生中に [8] を押します。その用件の再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れ、その用件だけが消去されます。

用件を聞いてから一度に消去する

用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音が6秒間聞こえます。この間に [8] を押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。

再生中のボタン操作について

| ボタン | 本機の動き |
|---|--|
|  | 1回押すと、再生中の用件を最初から再生します。 続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。 |
|  | 高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。 |
|  | 1回押すと、次の用件を再生します。 続けて押すと、さらに次の用件を再生します。 |
|  | 再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。 |
|  | 再生を止めます。([#] を押してから、もう一度 [2] を押すと1件目から再生します。) |



外線リモート(外出先で留守番電話 / ファクスを操作する)

リモート操作の設定とリモートパスワードの登録

留守設定中に録音された用件や受信した文書を、外出先で聞いたり、取り出したりできます。そのために、あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録をします。

パスワードは大切な番号ですので他人に知られないようにしてください。

トールセイバを設定しておくと、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.92)
ファクスを取り出す(リモート取り出しする)に設定すると、留守設定中に入ったファクスはプリントされずにメモリに記憶されます。外出先で受信文書を取り出す操作を行うとメモリ内の文書が送信されます。送信されるとメモリ内の文書は消去されます。なお、外出先で取り出す操作をしなかった場合は、留守解除したときにプリントされます。

リモート操作の設定

- 用件を聞くだけ：「リモート操作する」「リモート取り出しをしない」
 - 用件を聞き、ファクスも取り出す：「リモート操作する」「リモート取り出しをする」
 - ファクスを取り出すだけ：設定できません
- リモートパスワードの登録
- 4桁の数字
お買い上げいただいたときは、「リモート操作しない」に設定されています。



1 機能選択 を押します。
キロウセンタク シテワタツサイ

2 ④タ を押します。
トウロウ モード

3 セット を押します。
テンクハシコウ トウロウ

4 機能選択 を3回押します。
リモートリウサ 0X
カーソル

5 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
—x : リモート操作する
x : リモート操作しない
「リモート操作しない」にしたときは手順10へ進んでください。

6 セット を押します。
リモートトリダシ 0X
カーソル

7 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
—x : リモート取り出しをする
x : リモート取り出しをしない

8 セット を押します。
リモート PW = _

9 リモートパスワード(4桁)を入力します。
リモート PW = 6234

10 セット を押します。
カソリヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

「リモート取り出しをする」に設定していても、メモリがいっぱいのときは、ファクスの受信文書はプリントされ、この文書はリモート取り出しができません。

こんなときは

パスワードを間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
すでにパスワードが登録されているとき... 新しいパスワードを入力すると前のパスワードは消去されます。
途中で設定をやめるとき... [停止] ボタンを押してください。

外出先で留守番電話の用件を聞く / 受信文書を取り出す

あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録が必要です。(P.94)
外出する前に、[留守] ボタンを押して、留守設定にしておきます。

トールセイバを設定しておくと、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.92)
ブッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機で操作してください。リモート取り出しのときはファクスで操作してください。

1 外出先から電話をかけます。

電話がつながると応答メッセージが流れます。

2 [#] を押します。

応答メッセージが流れている間か、メッセージのあと7秒以内に押してください。
応答メッセージが止まります。止まらないときは、もう一度 [#] を押してください。

3 リモートパスワード(4桁)を入れ、最後に [#] を押します。

<用件があるとき>
『パスワードが一致しました。用件は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。

4-1 用件を聞きます。

4-2 受話器を戻します。

<受信文書があるとき>
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。受信文書は 件です』というメッセージが流れます。

4-1 [#] [0] [#] を押します。

『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-2 通信スタートボタンを押します。

4-3 受話器を戻します。

<用件と受信文書があるとき>
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。用件は 件です。受信文書は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。

4-1 用件を聞きます。

用件の再生終了後、『用件は以上です』というメッセージが流れます。

4-2 用件を聞き終わったら、[#] [0] [#] を押します。

『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-3 通信スタートボタンを押します。

4-4 受話器を戻します。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおしてください』というメッセージが流れたとき... [#] を押してパスワードを入れなおし、最後に [#] を押してください。3回間違えると電話が切れます。

([#] <パスワード> [#])

用件再生終了後何もしないで20秒経つと電話が自動的に切れます。

リモート操作で用件を聞いても、留守番電話の用件は消去されません。

再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リモート操作コードを押してください。(P.96)

再生以外の操作をしたいとき...手順3でリモートパスワードと [#] を押したあと、2秒以内にリモート操作コードを押してください。(P.96)

(<パスワード> [#] <操作コード>)

留守設定をしないで外出したとき...電話をかけて呼出音の音色が高くなったら(ファクス/電話自動切替が働いて回線が接続されたら) [#] を押してパスワードを入れ、最後に [#] を押してください。留守設定になり、『留守設定をしました』というメッセージが流れます。電話モードに設定されているときは、外出先の電話機で留守設定にすることはできません。ダイヤルインをご利用の場合は、ファクス用の番号に電話をかけて [#] [パスワード] [#] を押してください。

また電話用番号にかけた場合も着信ベル回数だけ鳴動後、着信したら [#] [パスワード] [#] を押してください。

ご使用前の注意
設置と初期状態

電

話

ファ
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
A
L
P
H
A
5
D
I
E
S
A
R
V
I
C
E

キヤ
ツ
チ
ホ
ン
E
ネ
ツ
一
タ
イ
ヤ
ル
イ
ン
N
T
T
S
A
R
V
I
C
E

困
つ
た
と
き
は

リモート操作コード表

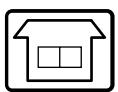
外出先で留守番電話やファクスを操作する時の操作コードです。(P.95)

| 項目 | リモート操作コード | 本機の動き |
|----------|-----------|--|
| 巻き戻し | # 1 # | 再生中に押すとひとつ前の用件を再生します。 (先頭の用件を再生中の場合は、再生中の用件を再生します。) |
| 用件再生 | # 2 # | 用件を再生します。 再生中に押すと高速で再生します。 高速再生中に押すと通常の再生速度になります。 |
| 早送り | # 3 # | 再生中に押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。 |
| 用件転送設定 | # 6 1 # | 用件転送を設定します。『用件転送を設定しました。転送先は××です』というメッセージが流れます。転送先が登録されていないときは、『用件転送は使用できません』というメッセージが流れます。 |
| 用件転送解除 | # 6 2 # | 用件転送を解除します。『用件転送を解除しました』というメッセージが流れます。 |
| 留守設定 | # 7 # | 留守設定をします。『留守設定をしました』というメッセージが流れます。 |
| 用件消去 | # 8 # | 再生中に押すと、再生中の用件が消去されます。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。 用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音がしている間(約6秒間)に押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。 |
| 留守設定解除 | # 9 # | 留守設定を解除します。『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。 |
| リモート取り出し | # 0 # | <ul style="list-style-type: none"> ・「リモート取り出しをする」に設定しているとき 『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。通信スタートボタンを押すと送信されます。 ・「リモート取り出しをしない」に設定しているとき 「リモート取り出しをする」に設定されます。『リモート取り出しを設定しました』というメッセージが流れます。 |

こんなときは

リモート操作コード表を持ち歩きたいとき...P.161の
「外線リモート（外出先の電話機）」の表をハンドス

キャナでコピーしてご活用ください。



用件転送(留守番電話やファクスが入ったら外出先へ通知する)

留守設定中に用件を録音したりファクスを受信したら、あらかじめ登録した携帯電話やポケベル、外出先の電話機やファクスなどへ通知することができます。

用件転送する場合、リモート操作の設定とりモートパスワードの登録を行ってください。
(P.94)

用件転送先にメッセージ付ポケベルの番号を登録するときは、P.99を参照してください。

用件転送先の登録

用件転送先は1カ所だけ登録できます。

プッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機やファクスを用件転送先としてください。



- 1 機能選択 を押します。
キリウセンタク シテクダサイ
- 2 ④タ を押します。
トウロク モード
- 3 セット を押します。
デンクワパンコウ トウロク
- 4 機能選択 を4回押します。
テンリウサキ トウロク 08
カーソル

5 ▲または▼を押してカーソル

を移動します。

× : 用件転送する

✗ : 用件転送しない

「用件転送しない」にしたときは手順8へ進みます。

6 セット を押します
TEL: _____

7 用件転送先の電話番号を入力します。
最大40桁までです。
TEL: 0120200940

8 セット を押します
カントリウ

9/1 12:00 0

ご注意

用件転送先がPHSの場合、電波が届く範囲が狭いために用件転送できないことがあります。

こんなときは

手順7で番号を間違えたとき... [電話帳] [電話帳]
]ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア]
ボタンを押して入力しなおしてください。

登録した電話番号を修正したいとき...同じ手順で登録しなおしてください。
途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

用件転送されたときの受けかた

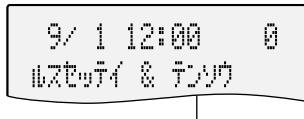
ご注意

- ・録音した用件が6秒未満のときは、用件転送されません。

- ・おやすみモードになっているときは、用件転送されません。

用件転送のセット

1  を押します。



用件転送を表しています。

3 リモートパスワード(4桁)を入れ、最後に **#** を押します。

<用件を録音したとき>

『パスワードが一致しました。用件は 件です』というメッセージが流れ、用件が再生されます。

用件転送の解除

1  を押します。



用件転送先での受けかた

1 ベルが鳴ったら受話器をとります。

『用件転送をします。パスワードを入れてください』というメッセージが繰り返し流れます。(メッセージが途中から聞こえることがあります。)

2 **#** を押します。

『用件転送をします。パスワードを入れてください』というメッセージが流れている間か、メッセージのあと3秒以内に押してください。

メッセージが止まります。止まらないときは、もう一度 **[#]** を押してください。

4-1 用件を聞きます。

4-2 受話器を戻します。

<ファクスを受信したとき>

(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)

『パスワードが一致しました。受信文書は 件です』というメッセージが流れます。

4-1 **#** **0** **#** を押します。

『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-2 転送先のファクスの通信スタートボタンを押し、受話器を戻します。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおして下さい』というメッセージが流れたとき... **[#]** を押してパスワードを入れなおし、最後に **[#]** を押してください。3回間違えると電話が切れます。

(**[#] <パスワード> [#]**)

『用件転送をします。パスワードを入れて下さい』というメッセージが5回流れてもパスワードが入らないと、自動的に電話が切れます。

再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リモート操作コードを押してください。(P.96)

再生以外の操作をしたいときは、手順3でリモートパスワードと **[#]** を押したあと、2秒以内にリモート操作コードを押してください。(P.96)

(<パスワード> [#] <操作コード>)

用件転送先が話中のときやだれも電話に出なかったとき... 1分間隔で5回、それでもつながらないときは、更に30分間隔で5回まで自動的にかけなおします。10回かけなおしてもつながらなかったときは、用件転送されません。

また、用件転送先が話中で、自動的にかけなおそうとして待機している間に別の用件を録音したときは、最初に録音した用件の残りの回数分だけかけなおします。

用件が録音されてから用件転送するまでの間に、停電等で本機の電源が切れた場合は、用件転送されません。

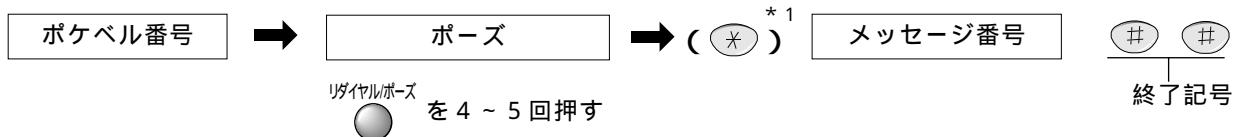
回線によっては、用件転送を受けたあとも繰り返し(最大10回まで)用件転送されることがあります。このような場合は、外線リモートの操作をしてください。(P.95)

ポケベル呼び出し

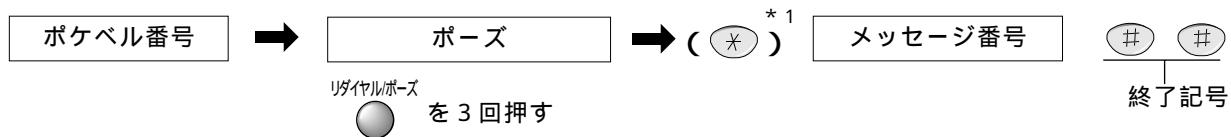
用件転送先（P.97）としてメッセージ付ポケベルを登録することができます。ポケベルを呼び出すとき、ディスプレイにメッセージを表示させたいときは、以下のように入力してください。

P.97の手順7で次のように入力します。

例 1 : NTT DoCoMoの場合



例2：テレメッセージの場合

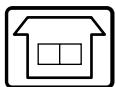


* 1. ダイヤル回線をご使用の場合は [*] を押してください。以後がプッシュ信号に切り替わります。プッシュ回線をご使用の場合は [*] を押す必要はありません。

ご注意

ポーズ（待ち時間）は、ポケベルのサービス会社につながった時に流れる音声メッセージが終わるまでの待ち時間を作るために必要です。音声メッセージの長さは、お使いのポケベルのサービス会社へお問い合わせください。なお、[リダイヤル／ポーズ]ボタンを1回押すと約3秒間のポーズが入力できます。

メッセージ番号については、ポケベルの説明書をご覧ください。
登録できる番号は、ポケベル番号、ポーズ、メッセージ番号の合計が40桁までです。なお、ポーズは[リダイヤル/ポーズ]ボタンを1回で1桁に数えます。



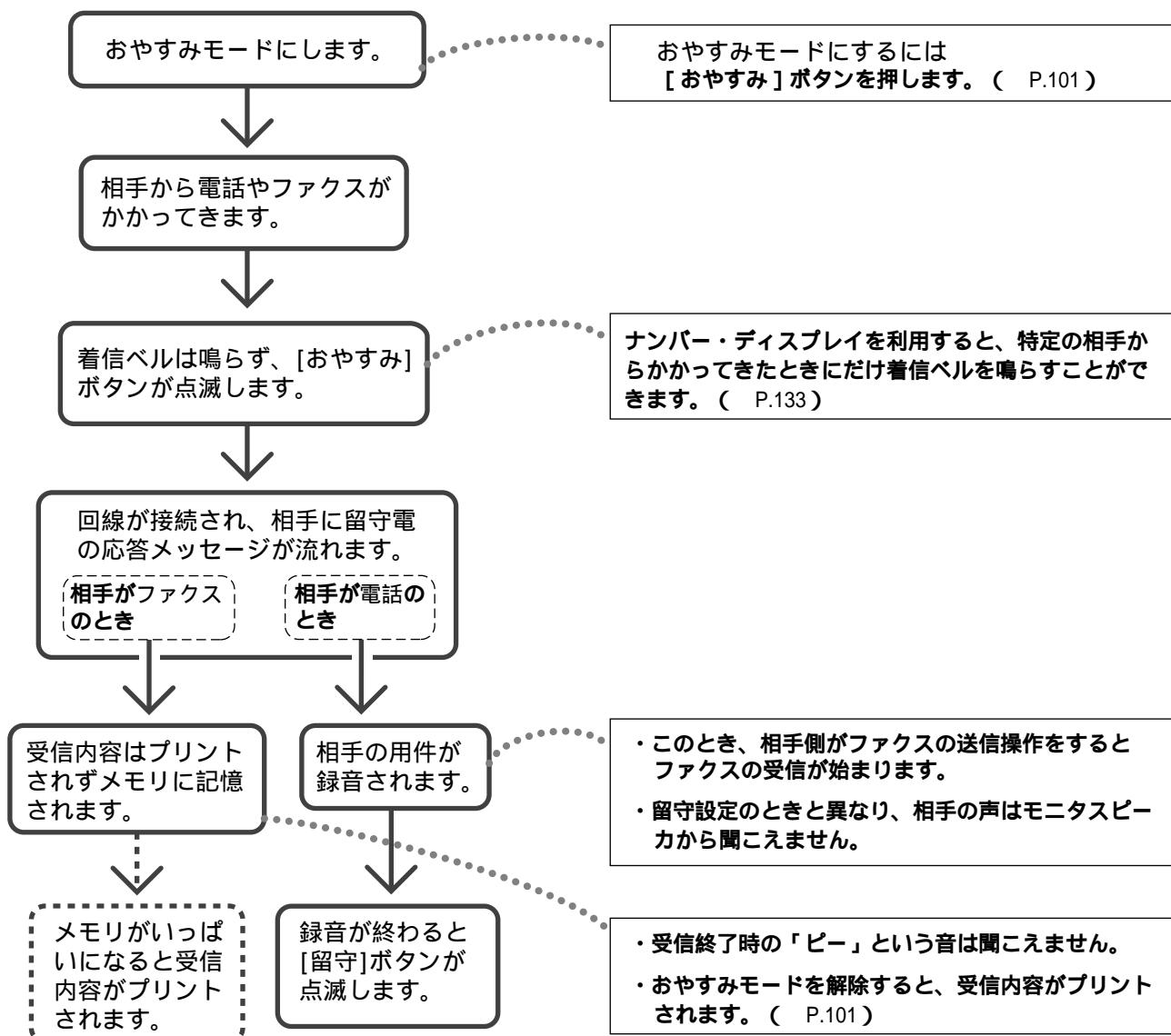
おやすみモード

電話やファクスが入った時のベルを鳴らしたくないときや、ファクスの動作音が気になるときは、おやすみモードをご利用ください。

おやすみモードにすると、留守設定時の動作になります。なお、ベルは鳴りません。ファクスを受信するとプリントされずにメモリに記憶されます（ただし、メモリがいっぱいになるとプリントされます）。おやすみモードのときは、ベル音、留守電着信時のモニタ音、ファクス受信終了時の

「ピー」という音は出ません。ただし、ファクス受信中（メモリいっぱいでプリント中）に記録紙がつまつたときのアラーム音などは出ます。

おやすみモードにする時間帯をあらかじめ設定しておくと、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。（P.102）

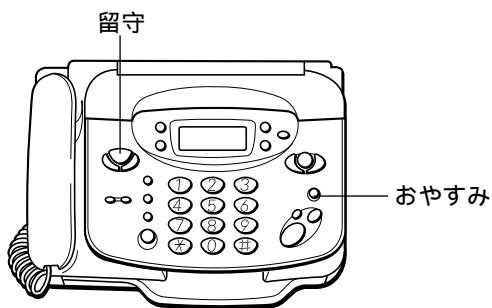


ご注意

メモリが残り少ないと、メモリ残量を超える量の文書が送られてくると、受信できないことがあります。

おやすみモードにセットしても、子機優先着信が設定されている場合、子機の着信ベルが5回だけ鳴ります。（P.59）

おやすみモードセット



おやすみモードの解除のしかた

用件が録音されているときやファックスの受信文書があるときは、[留守]ボタンが点滅しています。

9/1 18:00 5
ルスセッテイ

- 1 おやすみ モードを押しま
す。

[おやすみ]ボタンと[留守]ボタンが消灯します。用件が録音されているときは用件が再生されます。ファックスを受信しているときはプリントされます。

おやすみモードの設定のしかた

- 1 おやすみ モードを押しま
す。
[おやすみ]ボタンと[留守]ボタンが点灯しま
す。

9/1 12:00 0
ルスセッテイ

こんなときは

留守設定をしたあとに、おやすみモードにしたとき...
おやすみモードを解除しても、留守設定は解除されません。[留守]ボタンを押すと、おやすみモードと留守設定の両方が解除されます。

おやすみモードにしようとして、『用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が30件入っているか、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用件を消去してからおやすみモードにしてください。

(P.90)

おやすみモードにしようとして、『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が27件～29件入っているか、録音できる時間が21秒～2分なので、不要な用件を消去してからおやすみモードにしてください。(P.90)

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキヤナ

DDIサービス
ALPHAS 5

キャッチボンネット/
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

おやすみモードのタイマ切替

おやすみモードにする時間帯を設定しておくと、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。

おやすみモード開始時刻と終了時刻は別々に設定できます。

- ・おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定すると、自動的におやすみモードを設定／解除します。
- ・おやすみモードの開始時刻だけ設定すると、自動的におやすみモードを設定します。解除は手動で行います。
- ・終了時刻だけを設定すると、自動的におやすみモードを解除します。設定は手動で行います。お買い上げいただいたときは、おやすみモードのタイマ切替は設定されていません。

ご注意

次の場合は、おやすみモードを自動的に解除した時、留守設定になります。

- ・留守設定してからおやすみモードにしたとき
- ・おやすみモード中に用件を録音したとき
- ・リモート取り出し（P.94）の文書をメモリに受信したとき
- ・留守録の用件がいっぱい（メモリフル）のときはおやすみモードに切り替わりません。不要な用件を消去してください。（P.90）



1 機能選択 を押します。
キロセンタ シテクアサイ

2 4タ を押します。
トウロク モード

3 セット を押します。
テンワバンゴウ トウロク

4 機能選択 を2回押します。
オヤシモード タイマ割り加

5 セット を押します。
オヤシ オフ 0X
カーソル

6 ▲または▼を押してカーソルを移動します。

—x : 開始時刻を登録する
—x : 開始時刻を登録しない
「開始時刻を登録しない」にしたときは手順9へ進みます。

7 セット を押します。
オヤシ オフ = 00:00
す。

8 開始時刻を入力
オヤシ オフ = 22:00
します。

24時間制。0～9は頭に「0」を付けてください。

9 セット を押します。
オヤシ オフ 0X
カーソル

10 ▲または▼を押してカーソルを移動します。

—x : 終了時刻を登録する
—x : 終了時刻を登録しない
「終了時刻を登録しない」にしたときは13へ進みます。

11 セット を押します。
オヤシ オフ = 00:00
す。

12 終了時刻を入力
オヤシ オフ = 06:00
します。

24時間制。0～9は頭に「0」を付けてください。

13 セット を押します。
カリヨウ
す。

9/1 12:00 0

こんなときは

時刻を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



ハンドスキャナでの原稿の読み取りについて

本などの綴じられた原稿や、厚すぎて原稿挿入口にセットできない原稿でも、ハンドスキャナを使ってコピーしたり送信したりすることができます。また、拡大や縮小もすることができます。

ハンドスキャナを使って原稿を読み取る時、メロディ音が流れます（流さないようにすることもできます）。（P.107）

ご注意

- ・ハンドスキャナを落としたり、固いものにぶつけたりしないようにご注意ください。
- ・原稿読み取り部は汚さないでください。汚れたら清掃してください。（P.142）
- ・ハンドスキャナは、原稿読み取り部としても働きます。使用しないときはハンドスキャナを必ず戻してください。戻すときは、ハンドスキャナのコードをはさまないように注意してください。断線の原因となります。
- ・コピーしてはいけないものがあります。P.65をご覧ください。

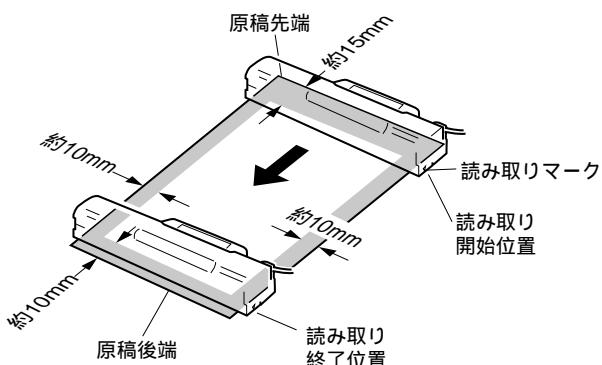
読み取り幅と読み取り長さ

| | コピーするとき | ファクスを送信するとき |
|----------|-----------------|-------------------------|
| 最大読み取り幅 | 250 mm(B4 サイズ) | 250 mm(B4 サイズ) |
| 最大読み取り長さ | 無制限(記録紙がなくなるまで) | 無制限* (メモリがいっぱいになるまで) |

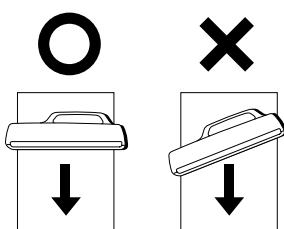
* 原稿の色や文字の量、画質モードの設定によって変わります。

原稿の読み取り

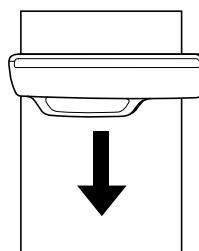
原稿の先端に合わせて読み取りをすると図の 部分は読み取れないことがあります。



ハンドスキャナは読み取り方向にまっすぐ動かしてください。斜めに動かすとうまく読み取れません。



ハンドスキャナを通常の読み取り方向と逆に動かすと、鏡に映したようになります。



ご注意

色がついた原稿や文字がうすい原稿などの場合は、ハンドスキャナを外す前に読み取り濃度を設定してください。（P.67）

次のような原稿には使わないでください。読み取り結果や装置に不具合が発生することがあります。

- ・表面に凹凸のある原稿
 - ・コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
 - ・表面が汚れている原稿
 - ・インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- フィルムやトレーシングペーパーのように透明な原稿は、原稿を白い紙の上に置くか、別売のキャラシート（P.63、P.154）に入れてから読み取るようにしてください。



ハンドスキャナの取り外しと取り付けかた

ハンドスキャナは本体から外して使います。

ご注意

- ・使用しないときは必ず本機に取り付けてください。本機のファクスやコピーなどの機能が使えなくなります。

取り外しかた

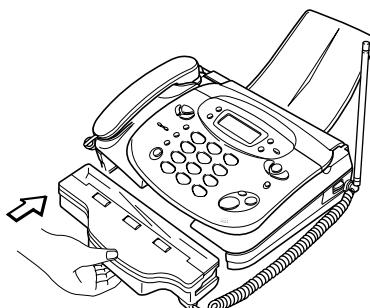
- 1 ハンドスキャナを矢印方向に引き抜きます。



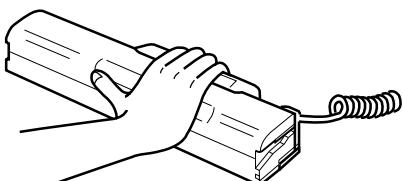
原稿読み取り部には手を触れないでください。

取り付けかた

- 原稿読み取り部を上に向けて、本体に押し込みます。



- 2 裏返して原稿読み取り部を下にします。





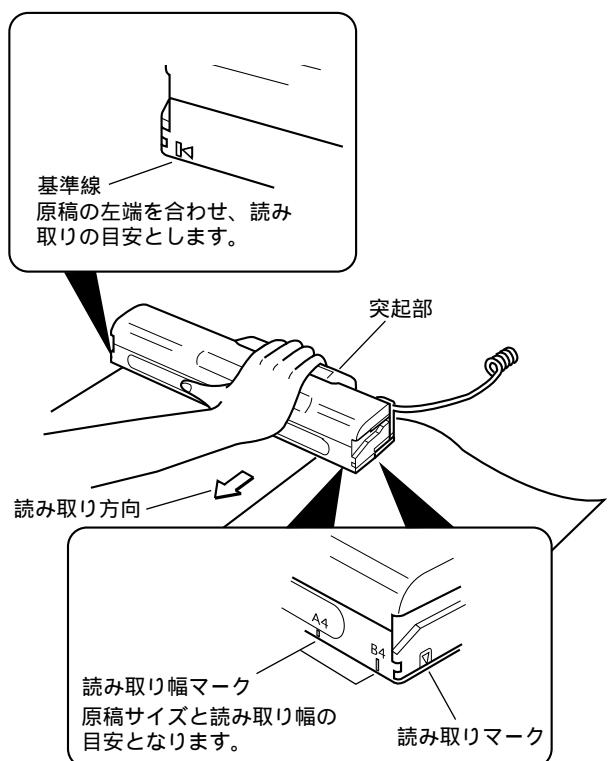
ハンドスキャナでコピーする

1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.104)
拡大 / 縮小するときは、P.107をご覧ください。

[文字の大きさ] ボタンを押して画質モードの設定ができます。(チイサイ / シャシン)

2 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。

原稿の左端にハンドスキャナの基準線を合わせ、上端に読み取りマークを合わせます。端から約 10 ~ 15 mmは読み取れないことがあります。その分外側に合わせてください。



3 ◇スタート を押します。

コピー チュウ B4 チイサイ

4 ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。

ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディ(本頁下)が流れます。

5 読み取りが終わったら ◇ストップ を押します。

プリントが終わるまでしばらくお待ちください。

6 ハンドスキャナ

9/1 12:00 0

を戻します。

(P.104)

原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

ご注意

ブザーが鳴り、「メモリ フル」と表示された時は読み取りができません。しばらくするとコピーが可能となります。

ハンドスキャナを 30 秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。

[ストップ] ボタンを押さずにハンドスキャナを戻すと、ハンドスキャナのローラが回り、記録紙の後端に原稿と異なるものをプリントする場合があります。

ハンドスキャナ使用後は必ず戻してください。コピー、送信等の機能が使えなくなります。

こんなときは

メロディを流したくないとき...P.107をご覧ください。

メロディについて

ふつうの速さのメロディの時...正常に読みとれます。
もっと速くハンドスキャナを動かせます。

速いメロディの時...正常に読み取れます。これ以上速くハンドスキャナを動かすと、正常に読み取れなくなります。

「ピッピッピッ...」という音の時...正常に読み取れず、画像が欠落したり、線が入ることがあります。

ご使用前
注意

設置
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キャ
ナ

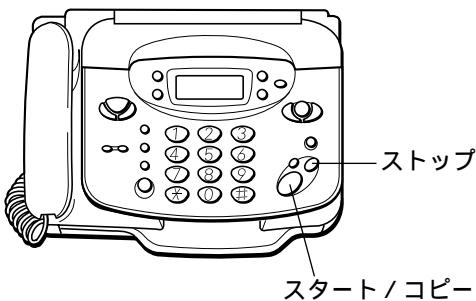
D
D
I
I
S
A
L
P
H
A
5
サービス

キャ
チ
ホ
ン
E
ネ
ット
ワ
ー
ル
ド
ナ
バ
ー
ディ
ス
ペ
リ

困
つ
た
と
き
は



ハンドスキャナで送信する



- 1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.104)
拡大 / 縮小するときは、P.107をご覧ください。
[文字の大きさ] ボタンを押して画質モードの設定ができます。(チイサイ / シャシン)

- 2 相手先の番号をダイヤルします。
0120200940

- 3 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。
(P.105)

- 4 ◇スタートボタンを押します。
コピーチュウ B4 チイサイ

- 5 ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。

ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディが流れます。(P.105)

読み取った原稿は、メモリに記憶しながら同時にプリントされます。

「ピー、ピー、ピー…」という音がした時はメモリがいっぱいです。読み取ったところまでプリントされます。

- 6 読み取りが終わったら
◎ストップボタンを押します。
プリントが終わるまでしばらくお待ちください。

- 7 プリント内容を確認します。

もう一度読み取りなおしたいときは、[2](トリケシ) を押し、「データ ヲ ショウキヨシマシタ」 「ヨミトリマチ B4 チイサイ」と表示されたら、手順 3 からやりなおしてください。
送信をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

- 8 ①アを押します。
ダイヤルチュウ
交互に表示
送信を開始します。
アドレス: 0120200940

- 9 ハンドスキャナを戻します。
(P.104)
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。ハンドスキャナを戻しても送信は中断されません。

ご注意

ハンドスキャナを 30 秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。
送信が終わるとメモリの内容は消去されます。
ハンドスキャナを使う場合、電話で話をしたあと、続けて送ることはできません。
送信中に通信異常のアラームが表示された場合、メモリの内容は消去されます。
相手機が A4 サイズの記録紙を使用している場合、B4 サイズの原稿を送ると A4 サイズには縮小されません。左寄せで A4 分を切り出して送信されます。
ハンドスキャナ使用後は必ず親機に戻してください。他の機能が使えない場合があります。

こんなときは

メロディを流したくないときは、P.107をご覧ください。
相手先が話中のときは、1 分間隔で 5 回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。5 回かけなおしても送信できなかったときは、読み取った原稿が消去され、不達レポートがプリントされます。(P.69)
途中で送信をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。



拡大 / 縮小の設定

ハンドスキャナを使って送信やコピーをするときに、読み取り幅とプリント（記録）幅を設定すると、原稿を拡大や縮小して送信やコピーができます。

1 ハンドスキャナ

を外します。

(P.104)



2 機能選択

を押します。



3 ▲または▼を押して倍率

を選びます。

B4 B4 : 等倍

B4 A4 : 82%縮小

A4 A4 : 等倍

A4 B4 : 122%拡大

B5 B5 : 等倍

B5 A4 : 115%拡大

B5 B4 : 141%拡大

4 セット

を押します。



5 ハンドスキャナ

を戻します。(P.104)

戻さずに送信やコピーを行うこともできます。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

記録幅とプリント

プリント結果は、手順 3 で選んだ記録幅とセットされている記録紙サイズにより、次の表のようになります。

| 記録幅 | 本機の記録紙(コピー時) | | 相手先の記録紙(送信時) | |
|-----|-------------------|-----|-------------------|----------------------|
| | A4 | B4 | A4 | B4 |
| A4 | A4幅 | A4幅 | A4幅 | A4幅 |
| B4 | A4幅 ^{*1} | B4幅 | A4幅 ^{*1} | A4/B4幅 ^{*2} |
| B5 | B5幅 | B5幅 | B5幅 | B5幅 |

* 1 記録幅を B4 に設定したとき、A4 サイズの記録紙がセットされていると、はみ出す部分（原稿の右側）はプリントできません。

* 2 本機の記録紙が A4 のときは A4 幅、B4 のときは B4 幅でプリントされます。記録幅を B4 に設定したとき、相手先でのプリントは本機の記録紙サイズと同じです。本機でコピーとしてプリントされた内容が相手先にプリントされます。



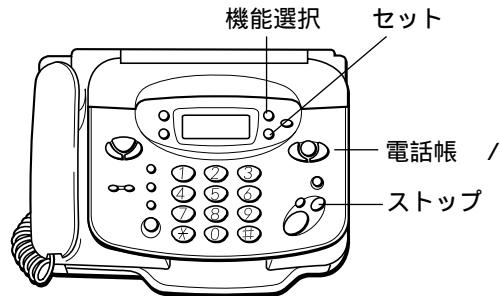
メロディハンドスキャナの設定

ハンドスキャナを使って原稿を読み取る時、メロディ音を流すことができます。

メロディハンドスキャナでメロディを流している時に [音量] ボタンを押すと、音量の調節ができます。

メロディの音量はモニタスピーカ音量 (P.49) と同じ設定になりますので、この音量を「切」にするとメロディ音も鳴らなくなります。

お買い上げいただいたときは、「メロディ音を流す」に設定されています。



1 ハンドスキャナ

を外します。

(P.104)

2 機能選択

を 2 回押



します。

3 ▲または▼を押してカーソル

を移動します。

— × : メロディ音を流す
— × : メロディ音を流さない

4 セット

を押します。



5 ハンドスキャナ

を戻します。

(P.104)

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



-ALPHA 5 の利用

-ALPHA 5 (アルファファイブ)について

DDI（第二電電）の -ALPHA 5 (アルファファイブ)に加入(無料)すると、DDIが提供するさまざまなサービスを利用できるようになります。おトクな市外回線を自動で選ぶDDI市外電話自動選択機能のほかに、料金表示機能、メッセージの送受信、ディスプレイ表示に従っての情報取り出し、おトクな海外ファックスなどのサービスを利用できます。

-ALPHA 5 には次のようなサービスが用意されています。

- -NEWS (アルファニュース) ... 便利で役立つ情報を簡単な操作で取り出せます。
- -MAIL (アルファメール) ... 文字メッセージを送受信できます。
- -FAX (アルファファックス) ... インターネットなどをを利用して海外へより安く送信できます。
- -DIAL (アルファダイヤル) ... DDI テレホンサービス「Talkin' ダイヤル」の電話番号や、お住まいの地域の「公共施設」の電話番号が本機に自動的に登録されます。

-ALPHA 5 を利用するには

1. DDI (第二電電) および DDI エンジニアリング (DDIE) への申し込み手続きをします。すでに DDI に加入済みの方も申し込み手続きが必要です。(P.109)
2. 本機の登録操作をします。(P.110)
3. -ALPHA 5 ランプ緑点灯後、簡単な操作で -ALPHA 5 のサービスがご利用いただけるようになります。

利用料金について

ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。

また、ご自宅にうかがっての工事もありません。DDI (第二電電) を利用した通話については、DDI から通話料金が請求されます。

NTTからは、基本料金とNTTを利用したときの通話料金が請求されます。

お問い合わせ先

-ALPHA 5 の各機能、通話料金、加入登録のご質問について

• DDI カスタマサービスセンター



0077-772 (無料)

受付時間 9:00 ~ 21:00
(土日祝も受付)

ご注意

次のようなときは DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。

- すでに DDI をご利用の場合

- 他の電話会社とご契約されている場合

- NTT や他の電話会社の料金割引サービスをご利用されている場合

利用するときの制限

本機を構内交換機 (PBX) に接続したとき...

-ALPHA 5 は利用できません。P.111の手順に従って -ALPHA 5 の利用を「一時中止」に設定してください。

他の電話機を並列に接続したとき... DDI からのデータを受信できない場合があります。

DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。

ISDN 回線を利用されている場合... ターミナルアダプタの種類によっては DDI からのデータが受けられない場合があります。

外付け電話機およびブランチ接続 (並列接続) の場合... -ALPHA 5 は利用できません。本機から電話をかける場合だけ利用できます。外付け電話機で DDI を利用して市外電話をかける場合は、市外局番の前に「0077」をダイヤルしてください。

- A L P H A 5 を申し込む

- 1 付属の「サービス利用申込書」に必要事項を記入し、DDIにファクスします（通信料無料）。

ファクス送信先

 DDI中央事務センター
フリーコール 0077-2322-9555
(24時間受付)

すでに DDIをご利用中の方も必ず、ファクスしてください。
店頭での申し込みがお済みの場合、本申込書での申し込みは不要です。

- 2 P.110の「- A L P H A 5 の登録」に従って、電話番号および郵便番号を登録します。

登録前は -A L P H A 5 ランプが赤点灯しています。



約2~3週間後、DDIから電話回線を通じてデータが送られます。（オンライン通信） P.111

オンライン通信は自動的に行われます。

<オンライン通信中のディスプレイ表示>

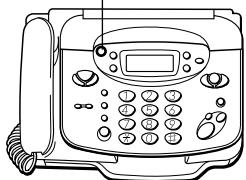
オンライン ツウシンチュウ

受話器をとったとき...「ビボビボ...」という音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください（約4分間）。



- A L P H A 5 ランプが消灯から緑点灯に変わり、- A L P H A 5 が利用できるようになります。

- A L P H A 5 ランプ



FAX機能は、DDI側での手続き処理上、- A L P H A 5 ランプの緑点灯から約24時間後から利用できます。（P.118）

ご注意

NTTのダイヤルインサービスをご利用の場合...「サービス利用申込書」の電話番号欄には契約者回線番号（ダイヤルインの主番号）を記入してください。
ダイヤルイン追加番号に本機を設置した場合はDD

Iカスタマサービスセンターにご連絡ください。契約者回線番号とダイヤルイン追加番号については、NTTにお問い合わせください。（P.122）

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキヤナ

DDIサービス

キャッチホールドネット

NTTサービス

困ったときは

-A L P H A 5 の登録

-A L P H A 5 を利用するには、本機の電話番号および本機が設置されている住所の郵便番号を登録する必要があります。

ご注意

- この登録操作をされた場合も必ず利用申込書をファクスしてください。
- 登録のときの通信料は無料です。

この登録操作によって、-A L P H A 5 のサービス (D D I E が提供する -F A X も含む) の利用申し込みが登録されます。



1 機能選択 ランプ を押します。
キリウセンタク シテクタサイ

2 7 ワーク ボタン を押します。
アルファ セット

3 セット ボタン を押します。
1:トウロク
2:セッタイ

4 1 アルファ ボタン を押します。
デンワバンゴウ
TEL=

5 本機の電話番号を登録します。
電話番号は市外局番から登録してください。
[*] や [#] は使えません。
携帯電話、P H S の電話番号は登録しないでください。

ご注意

N T T のダイヤルインサービスをご利用の場合...
手順 5 ではお客様の契約者回線番号 (ダイヤルインの主番号) を登録してください。ダイヤルイン追加番号に、本機を設置した場合はD D I カスタマサービスセンターにご連絡ください。

こんなときは

途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

6 セット ボタン を押します。
1:カヒンバンゴウ

電話番号が違っていると、「デンワバンゴウエラー」と表示され、手順 5 に戻ります。正しい電話番号を登録しなおしてください。

7 7 衡の郵便番号を登録します。
1:カヒンバンゴウ
123-4567

この郵便番号に基づき「公共施設」の電話番号が自動登録されます。
郵便番号が 7 衡未満の場合、「ユウビンバンゴウエラー」と表示され、手順 6 に戻ります。正しい郵便番号を登録しなおしてください。
郵便番号がご不明などで、この登録操作をしない場合は、お客様が利用申込書に記入されたご住所から郵便番号を判断し、「公共施設」の電話番号を本機に自動登録します。

8 セット ボタン を押します。
カソリョウ

す。
約 1 分後
本機が自動的にD D I に電話をかけ登録を行います。
(無料)

ここで、[ストップ] ボタンを押すと「カソリョウ」は表示されず、約 1 時間後にオンライン通信が始まります (郵便番号の登録をせず、電話番号のみ登録した場合)。

-A L P H A 5 ランプは次のように変化します。
・本登録を行う前「赤点灯」
・本登録が終わり後日データ送信が行われるまで「消灯」
・本機へのデータ送信正常終了後「緑点灯」

契約者回線番号とダイヤルイン追加番号については、N T T にお問い合わせください。(P.122)
登録後、D D I から利用準備または確認の連絡が入ることがあります。

-ALPHA 5の利用を一時中止する

-ALPHA 5の利用を中止すると、-ALPHA 5ランプが消灯します。料金も表示されません。



- 1 機能選択 を押します キリウセンタウ シテクダサイ
す。
- 2 7 マ を押します アルファ モッティ
す。
- 3 セット を押します 1:トウロク
2:セッティ
- 4 2 カ を押します 1:アルファ SW
2:リヨウキン ヒヨウ
- 5 1 ア を押します アルファ QX
カーソル
す。
- 6 ▲ または ▼ を押してカーソル
を「x」の下に移動します。
- 7 セット を押します カンリョウ
緑点灯していた -
ALPHA 5ラン
プが消灯します。
9/1 12:00 0

-ALPHA 5の利用を再開する

- 1 上記手順の1~5を操作したのち、手順6でカーソルを「」の下に移動します。
- 2 セット を押します。
消灯していた -ALPHA 5ランプが緑点灯し、-ALPHA 5が利用できることを知らせます。

-ALPHA 5の利用

オンライン通信について

オンライン通信とは、本機とDDIの間で -ALPHA 5に必要なデータのやりとりをすることです。オンライン通信は自動的に行われ通話料金はかかりません。

やりとりされるデータには次のようなものがあります。

- ・ -ALPHA 5の機能をご利用いただくときの料金データ
- ・ 公共施設の電話番号情報を得るための地域データ(郵便番号の登録を行った場合)(P.110)

-ALPHA 5ランプ緑点灯時に停電が3~6時間以上続いた場合などで時計情報が初期状態に戻ったときは、電源復旧後1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われます。

自動的にオンライン通信をするために、ファクス/電話自動切替での着信ベルの回数を15回以下に設定してください。(P.77)

オンライン通信が始まると

-ALPHA 5ランプが消灯し、「オンライン シウシンチュウ」とディスプレイに表示されます。

オンライン シウシンチュウ

電話に出たとき...「ピポピボ...」という音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン シウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください。(約4分間)

こんなときはDDIへご連絡ください

転居などによって、住所、電話番号が変わったとき... DDIからお客様の電話機に新しいデータを送る必要があります。新しい自宅の電話番号および郵便番号の登録(P.110)を行った後、DDIカスタマーサービスセンターへご連絡ください。

ご注意

次のようなときは、オンライン通信の電話を受けられません。「ピポピボ...」と言う音が数回聞こえ電話が切れます。)このようなときは、DDIカスタマーサービスセンターより確認の連絡が入ることがあります。

- ・本機と同じ電話回線に並列に接続した他の電話機で電話をとったとき
- ・登録中やコピー中などに電話をとったとき
- ・[ワイワイトーク]ボタンを押して電話をとったとき

本機の時刻を合わせていなくても、オンライン通信が終了すると、自動的にDDIの標準時刻が登録されます。

受話器周辺に雑音等があると、オンライン通信できないことがあります。

オンライン通信中は電話をかけられません。

おトクな市外回線を利用する (DDI 市外電話自動選択機能)

-ALPHA 5 を利用すると、曜日、時間帯、かけた先の場所を自動判定し、DDI と NTT の通常通話料金を比較しておトクな市外回線を自動的に選び、通話料金を節約することができます。



- 1 市外へ電話やファクスをします。
- 2 DDI が選ばれると -ALPHA 5 ランプが約 5 秒間点滅します。

- 3 回線が接続されている間、通話料金を確認できます。

アダルトホンデバイス
10'35" 250円

通話料金を表示させない設定にすることもできます。(P.113)
ファクス送信のとき...送信終了後に 5 秒間料金が表示されます。

- 4 受話器を戻すと回線が切れます。
ワイワイトークのときは[ワイワイトーク]ボタンを押します。

ご注意

DDI の通話料と NTT の通話料が同額の場合、-ALPHA 5 は DDI を選択します。
緑点灯していた -ALPHA 5 ランプが赤点灯に変わったときは、DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
本機に間違った日付・時刻を登録したときや、登録した日付・時刻に誤差が生じた場合は、-ALPHA 5 が正しく働かないことがあります（時間帯によりおトクな市外回線が異なります）。正しい時刻を登録してください。また、月に一回程度は時刻を確認してください。

プランチ接続や外付け電話を利用しているとき...本機から電話をかけたときのみ -ALPHA 5 機能がはたらきます。
本機以外から DDI を利用したいとき...市外局番の前に「0077」をダイヤルしてご利用ください。
(この場合料金は表示されません。)
NTT や他電話会社の料金割引サービス等を利用する場合は、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

こんなときは

-ALPHA 5 を一時的に働かせたくないとき...市外の天気予報や NTT 回線で市外電話をかけるときは、相手先の番号の前に「0000」をダイヤルしてください。なお、市内に電話をかけるときは必要ありません。

-ALPHA 5 ランプの見かた

| | | | |
|-----|---|----|---|
| 赤点灯 | -ALPHA 5 は利用できません。 <ul style="list-style-type: none">-ALPHA 5 の登録（電話番号の登録）がされていないときデータが正常に入っていないとき | 消灯 | <ul style="list-style-type: none">オンライン通信中-ALPHA 5 登録から利用できるようになるまでの期間中-ALPHA 5 を利用しないに設定しているとき |
| 緑点灯 | -ALPHA 5 を利用できます。 | | |
| 緑点滅 | DDI を選択しました（約 5 秒間点滅します） | | |

料金表示の設定

本機にておトクな市外回線を自動で選んで通話やファックスをしたとき、また国際電話（例：D D I）をご利用されたときの通話料金を本機のディスプレイに表示させることができます。また、子機で通話したときの通話料金を親機のディスプレイに表示させることもできます。

D D I の国際電話サービスについての詳細は D D I カスタマサービスセンター（P. 108）へご連絡ください。

お買い上げいただいたときは、「料金表示をしない」に設定されています。ただし・A L P H A 5 が利用できるようになった時点で、自動的に「料金表示をする」に設定が変更されます。

表示される通話料金は、おおよその目安です。各電話会社からの請求金額との差異等、表示内容に係わる異議が生じた場合、当社ではその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



- 1 機能選択 を押します。
キリウセンタク シテウタバサイ
- 2 7 マ を押します。
アルファ モッティ
- 3 セット を押します。
1:トウロク
2:モッティ
- 4 2 カ を押します。
1:アルファ SW
2:リョウキハ ヒヨウガ
- 5 2 カ を押します。
リョウキハ ヒヨウガ OK
カーソル

ご注意

料金が 50,000 円以上になると、「***** 円」と表示されます。
外付け電話機で通話したときは、通話料金は表示されません。
I S D N 回線を利用している場合...お使いのターミナ

- 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
-x : 料金表示をする
-x : 料金表示をしない
「料金表示をしない」にしたときは手順 9 へ進んでください。

- 7 セット を押します。
オヤキ 現在の設定が表示されます。

- 8 ▲ または ▼ を押して料金表示のしかたを選びます。
オヤキ : 親機でかけたときのみ親機に料金表示をする
オヤキ + コキ : 親機でかけたときも子機でかけたときも親機に料金表示をする

- 9 セット を押します。
カリヨウ

9/1 12:00 0

ルアダブタによっては料金表示できないことがあります。
料金表示を行っているときにキャッチホンを受けた場合、はじめに話していた相手が電話を切っても料金表示はそのまま継続します。

次のときは通話料金が表示されません

- 通常の加入者局番（市内、市外）以外への通話料金（以下は例）
- ・フリーダイヤル（0120） 携帯電話 / P H S
(070、090など) ダイヤル Q 2 (0990)
伝言ダイヤル、ナビダイヤル (0570)
117、177、104、110などの1から始まる3桁番号

- ・かかってきた電話
- ・-NEWS
- ・-FAX
- ・Talkin' ダイヤル
- ・その他、エンジェルノート (0190) などの特殊電話サービス

- D I A L を利用する

D D I に登録すると、本機の電話帳とは別に D D I テレホンサービス「Talkin' ダイヤル」と地域の公共施設の電話番号が自動的に登録されます（各 10 件ずつ）。登録された電話番号は、電話帳と同じように利用できます。

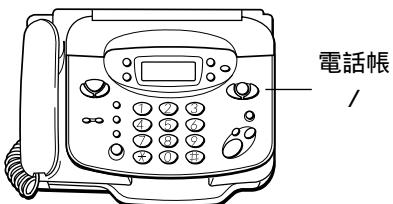
Talkin' ダイヤル

- ・通話料だけで利用できる D D I のテレホンサービスです。音楽ダイヤル、占いダイヤルなどがあり、一部のダイヤルではファクスによる取り出しができます。
- ・通話料は東京（03）までの D D I 料金がかかります。
- ・このサービスは 24 時間利用できます。
- ・ダイヤル内容は予告なく変更、または終了する場合があります。

公共施設の電話番号

- ・郵便番号の登録が必要です。（P.110）
- ・登録された 7 衔の郵便番号に基づき、その地域の都道府県庁、水道局、電気の窓口などの公共施設の電話番号が自動登録されます。
- ・自動登録されるダイヤル内容は予告なく変更されることがあります。

Talkin' ダイヤルを利用する



- 1 または を押して「Talkin' ダイヤル」を表示させます。
- 2 電話帳 を押します。 **ミライヨウ**
- 3 または を押して利用したいサービスを表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取ります。 **ダイヤルチュウ**
ダイヤルが始まります。
- 5 音声ガイドに従って操作します。
ダイヤル回線のときは [*] ボタンを押してトーン信号に切り替えます。
- 6 サービスが終了したら受話器を戻します。

「公共施設」にダイヤルする

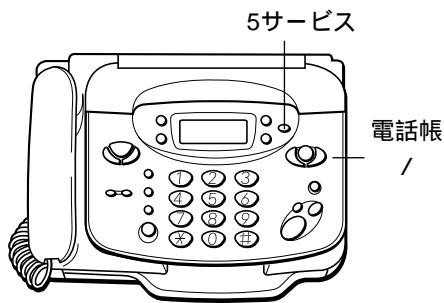
- 1 または を押して「コウキョウシセツ」を表示させます。
- 2 電話帳 を押します。 **シヤクヨウ**
- 3 または を押して 利用したい公共施設を表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取ります。 **ダイヤルチュウ**
ダイヤルが始まります。
- 5 話が終わったら受話器を戻します。

ご注意

公共施設の電話番号が予告なく変更された場合、登録された電話番号をダイヤルしてもつながらないことがあります。D D I カスタマサービスセンターへ連絡してください。
Talkin' ダイヤルおよび公共施設のダイヤル内容を変更・消去することはできません。

メニューを表示する

本機で利用できる -ALPHA 5 のサービスメニューを確認できます。



- 1 待機状態のとき **5サービス** を押します。

1:アルファ5サービス
2:FAXサービス

- 2 **1ア** を押します。

1:アルファファクス
2:アルファニュース

- 3 ▲または▼を押してメニューを確認します。

メニュー番号
3:アルファメール

メニューが表示される順番や内容は変わることがあります。

ご注意

手順2で「アルファキノウ ショウフカ」と表示されたとき... -ALPHA 5 の登録をしてください(P.110)。または利用を再開する設定をしてください(P.111)。

-NEWSを利用する

便利で生活に役立つ情報をファックスや表示を使って知ることができます。

メニュー内容は予告なく変更される場合があります。

ご利用には東京国分寺(042)までのDDI通話料がかかります。

- 1 待機状態のとき **5サービス** を押します。

1:アルファ5サービス
2:FAXサービス

- 2 **1ア** を押します。

1:アルファファクス
2:アルファニュース

- 3 「アルファニュース」のメニュー番号を押しします。

アルファニュース
1:DDIトビックス

この例では「2」を押します。
しばらくの間DDIとの通信状態が表示されます
(「セツゾクチュウ」など)
ここから通話料がかかります。

- 4 ▲または▼を押してメニューを確認します。

2:ケーブルネット
3:ヌードルバー

- 5 希望する項目のメニュー番号を押します。

- 6 ディスプレイ表示に従って操作します。

情報がファックスで送られてたり、ディスプレイに表示されたりします。

ご注意

途中で操作を中断するとき... [ストップ] ボタンを押します。

途中で操作を中断したとき...メニュー内容によっては通話料金がかかることがあります。

記録紙がない場合の受信中(メモリ受信中)に[ストップ]ボタンを押しても受信は中断されません。

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファックス

留守番

ハンドスキヤナ

ALPHA 5
サービス

キャッチ
ダイヤル
リンクネット
NTTサービス

ナビ・ディスプレイ

困ったときは

-M A I L を送信する

トーン信号を送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から本機へ、アルファベット、数字、カタカナによる文字メッセージを送ることができます。

文字メッセージを送信すると、利用した時間に相当する通話料がかかります。

-M A I L は回線状況によって正しく送受信できないことがあります。

-M A I L はトーン信号が送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から送信できます。

本機から -A L P H A 5 対応機器に文字メッセージを送ることができます。その場合の送信方法は各機器の取扱説明書を参照してください。

- 1 本機へ電話をかけます。
- 2 本機応答後 10 秒以内に、トーン信号送出の状態で *** □ * □** を押します。
ダイヤル回線のときは、トーン信号に切り替えください。
ファクス専用のダイヤルイン番号にかけた場合、または本機がファクス専用モードの場合、応答後 20 秒以内に、最初の信号音の後の本機が無音状態の時に操作します。
留守設定時は応答メッセージ再生中に、ファクス／電話自動切替が働いて回線が接続された時は呼出音が高くなった時に操作します。この時は最初の [*] 入力で、応答メッセージや呼出音が止まります。止まらない時は、もう一度 [*] を押してください。
- 3 「ピポ」と聞こえたら、10 秒以内にメッセージの入力を開始します。
右表を参考にしてメッセージを入力します。
1 ケタ入力してから 10 秒以内に次の 1 ケタを入力しないと電話が切れます。

入力例：アリガトウ！ キクオ

[#][0][8][8][8][2][2][2][3][1][5]
[#][0][8]：定型文「アリガトウ！」
[8][8]：空白
[2][2][2][3][1][5]：キクオ

- 4 メッセージの入力が終わったら **□** を 2 回押します。
この操作がメッセージ終了の合図になります。
- 5 「ピポ」と聞こえたら電話を切ります。

ご注意

- 次の場合 -M A I L を送信することはできません。
- ・本機がワイワイトークで応答したとき
- ・外付け電話機が応答したとき
- ・本機がコピー等の動作中のとき
- ・番号リクエストまたは着信拒否が設定されているとき（P.133、P.134）

定型文リスト

| コード番号 | メッセージ |
|-------|--------------------|
| # 0 1 | T E L シテクダサイ |
| # 0 2 | F A X シテクダサイ |
| # 0 3 | ケイタイニ T E L シテクダサイ |
| # 0 4 | サキニイキマス |
| # 0 5 | サキニイッテテクダサイ |
| # 0 6 | スグニイキマス |
| # 0 7 | オクレマス |
| # 0 8 | アリガトウ！ |
| # 0 9 | チュウシニナリマシタ |
| # 1 0 | リョウカイシマシタ |

文字コードリスト

- ・表中の各文字の下にあるコード番号をダイヤルボタンで入力します。
- (例)「ユ」を入力するときは[8]、[3]と押す
- ・表中の太枠で囲まれた文字を本機から送信しても、相手の電話機では表示されなかったり別の文字が表示されることがあります。

| | (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | (0) |
|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|
| 1 | ア 11 | イ 12 | ウ 13 | エ 14 | オ 15 | A 16 | B 17 | C 18 | D 19 | E 10 |
| 2 | カ 21 | キ 22 | ク 23 | ケ 24 | コ 25 | F 26 | G 27 | H 28 | I 29 | J 20 |
| 3 | サ 31 | シ 32 | ス 33 | セ 34 | ソ 35 | K 36 | L 37 | M 38 | N 39 | O 30 |
| 4 | タ 41 | チ 42 | ツ 43 | テ 44 | ト 45 | P 46 | Q 47 | R 48 | S 49 | T 40 |
| 5 | ナ 51 | ニ 52 | ヌ 53 | ネ 54 | ノ 55 | U 56 | V 57 | W 58 | X 59 | Y 50 |
| 6 | ハ 61 | ヒ 62 | フ 63 | ヘ 64 | ホ 65 | Z 66 | ？ 67 | ！ 68 | - 69 | / 60 |
| 7 | マ 71 | ミ 72 | ム 73 | メ 74 | モ 75 | ¥ 76 | & 77 | 空白 78 | 空白 79 | 空白 70 |
| 8 | ヤ 81 | (82 | ユ 83 |) 84 | ヨ 85 | * | # 86 | 空白 87 | 空白 88 | 空白 89 |
| 9 | ラ 91 | リ 92 | ル 93 | レ 94 | 口 95 | 1 96 | 2 97 | 3 98 | 4 99 | 5 90 |
| 0 | ワ 01 | ヲ 02 | ン 03 | ン 04 | ° 05 | ° 06 | 6 07 | 7 08 | 8 09 | 9 00 |

こんなときは

入力を間違えたとき… [*] を 2 回押し、「ピポ」と聞こえた後入力を最初からやりなおします。

受信した -MAILを見る

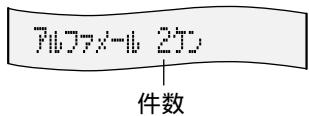
本機が受信した文字メッセージはメモリに記憶され、表示させたりプリントしたりできます。

-ALPHA 5に対応した機種、PHS、公衆電話などトーン信号が出せる機器からのメッセージを受信できます。

文字メッセージは60文字×5件まで記憶されます。

表示する

-MAILを受信すると、以下のように点滅表示されます。



件数

1 待機状態のとき を押します。
5サービス FAXサービス

1:アルファ5サービス
2:FAXサービス

2 を押します。

1:アルファファックス
2:アルファニュース

3 または を押してメニュー一覧を確認します。
メニューが表示される順番や内容は変わることがあります。

メニュー番号
3:アルファメール

4 「アルファメール」のメニュー番号を押します。
この例では「3」を押すと、メッセージが表示されます。
メッセージがないときは「メッセージハ アリマセン」と表示され手順2の表示に戻ります。

メッセージの番号
1)2/14 13:30
レシバーカタログ

メッセージハ アリマセン

メッセージがないとき

5 または を押して、別のメッセージを確認します。
1件のメッセージを一度に表示できない場合は、続く行のメッセージが表示されます。

2)2/15 15:00
01234567 TEL

メッセージハ シテカタログ

6 待機状態に戻るときは を押します。

プリントする

記憶されているメッセージを記録紙へプリントすることができます。

1 「表示する」の手順1～3に従ってメッセージを表示させます。

1)2/14 13:30
レシバーカタログ

2 を押します。

アルファメール プリントチュウ

受信されたすべてのメッセージがプリントされます。
正常にプリントされたメッセージは自動的に消去されます。

3 待機状態に戻るときは を押します。

消去する

不要になったメッセージを消去することができます。

1 「表示する」の手順1～3に従って消去したいメッセージを表示させます。

1)2/14 13:30
レシバーカタログ

2 を押します。

メッセージハ シテカタログ

2秒後

表示されているメッセージが消去されます。

1:アルファファックス
2:アルファニュース

3 待機状態に戻るときは を押します。

- F A X を利用する

- F A X を利用すると、海外へファクスするときに通常よりおトクな料金で送ることができます。

- F A X サービスのお申し込みについて

- F A X は D D I エンジニアリング株式会社（以下 D D I E ）が提供するサービスです。ご利用には D D I および D D I E へのお申し込みが必要です。（登録料、基本料は無料です。）
- すでに D D I にご加入されているお客様は「サービス利用申込書」または、本機の登録操作（ご自宅の電話番号、郵便番号登録）によって - F A X 利用申し込みが登録されます。
- F A X の契約は同梱されている「 - F A X サービス契約約款」によります。ただし、契約約款の内容は予告なく変更することがあります。

ご利用料金について

- F A X のご利用料金は D D I が D D I E から債権を譲り受けた請求します。
- ご利用料金請求書と D D I 市外通話明細書は別送になります。
- F A X のご利用料金は D D I 市外電話サービスの利用代金と合算して請求します。ただし、お支払い方法などによっては合算請求にならない場合もあります。
- 毎月の料金計算の締め切り日は、 D D I 市外電話サービスと異なることがあります。

・ 利用料金の内容は、同梱の料金表を参照してください。
ご利用のときの注意

- F A X は - A L P H A 5 ランプが緑点灯後約 24 時間後にメニューが登録され利用可能になります。
- 料金、利用可能国地域は変更されることがあります。詳しくは D D I カスタマサービスセンターへお問い合わせくださいか、 - F A X の「 D D I トピックス」内の料金表を参照してください。
- 料金表示を「する」に設定していても料金は表示されません。
- 通話明細書は発行されません。

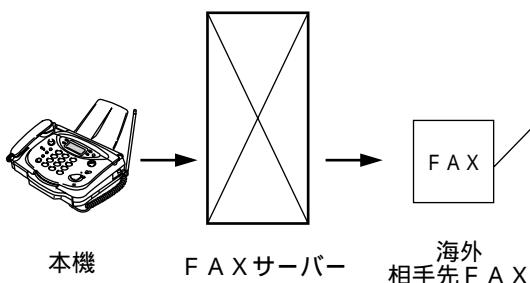
ご利用を中止するときの注意

次のときは必ず D D I カスタマサービスセンターにご連絡ください。

- 本機を譲渡、貸与、処分するとき
- 本機を移転などにより取り外すとき
- 本機を紛失、または盗難にあったとき
(D D I にてご登録のデータを消去または変更する必要があります。ご連絡のない場合、本機を他の回線に接続して利用した料金が、ご登録されているお客様に請求されることがあります。)

ファクス送信のしくみ

- F A X では F A X サーバーを経由して相手先にファクス送信をします。

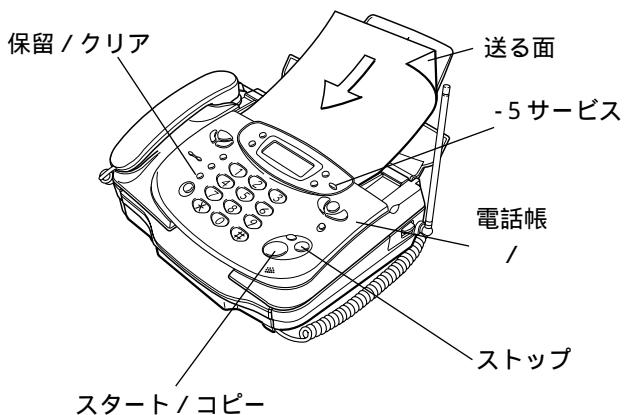


何らかの理由で F A X 送信できないとき

- 図中 の区間で送信できなかったときは、本機が 1 分間隔で 5 回までかけ直します。（オートリダイヤル）
- 図中 の区間で送信できなかったときは、 F A X サーバーが間隔をおいて 4 回までかけ直します。4 回かけ直してもファクス送信できないときは、本機に不達通知が送られます。
詳しくは、 D D I カスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
- 相手先までファクス送信できなかったときは、通話料金はかかりません。

-FAXで海外へファックスを送る

原稿をセットしたのち、メニューから「アルファファックス」を選んで送信します。



- 1 原稿をセットします。(P.62) ファックス
- 2 5サービス を押します 1:アルファ5サービス
2:FAXサービス
- 3 1 を押します 1:アルファファックス
2:アルファニュース

- 4 「アルファファックス」のメニュー番号を押し
ます。
この例では [1] を押します。

- 5 相手先の電話番号を国番号から
ダイヤルしま
す。

- 6 スタート を押しま
す。
ファックスの送信が
始まります。
送信が終わると待
機状態に戻りま
す。

タニ+ナンバーナンゴウ
タニ+ナンバーナンゴウ
1123
セツリックユウ
リカバリ
9/1 12:00 0

ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まること
がありますが、無理に引き抜かないでください。

こんなときは

番号を間違えたとき... [保留 / クリア] ボタンを押
して最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押
してください。もう一度押すと原稿が排出されます。
排出されないとときは、もう一度押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿
は鮮明に読み取れなことがあります（ブルーブラ

ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ
ん）。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も
鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤
色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になっ
てしまします。

◎ キャッチホンの利用

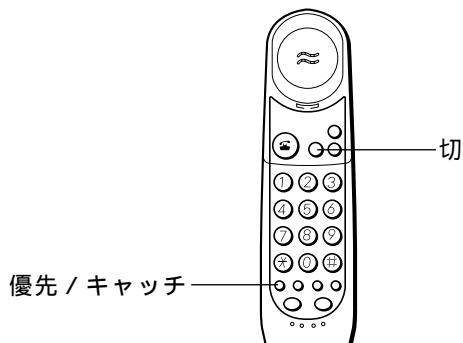
キャッチホンサービス（通話中着信サービス）はNTTが行っているサービスです。通話中に別の人から電話があると、音で通知され、その電話に出ることができます。

キャッチホンを利用するにはNTTとの契約が必要です（有料）

親機で利用する



子機で利用する



1 通話中です。

ツカツカ 振り向く 0'35"

2 キャッチホンの着信音「プルルー・ブッブ」が聞こえます。

着信データキャッチ

3 () を押します。

あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

もう一度はじめの人と話をするとき

着信データキャッチ

4 () を押します。

あとからかけてきた人の電話は保留になります。

5 両方の話が終わったら受話器を戻します。

9/1 12:00 0

1 通話中です。

2 キャッチホンの着信音「プルルー・ブッブ」が聞こえます。

3 () を押します。

あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

もう一度はじめの人と話をするとき

4 () を押します。

あとからかけてきた人の電話は保留になります。

5 両方の話が終わったら充電器に戻します。

(または()を押します。)

ご注意

ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。

キャッチホンが入っていないときに[着信データ / キャッチ]（親機）または[優先 / キャッチ]（子機）ボタンを押すと電話が切れてしまいます。

こんなときは

通話中にキャッチホンサービスにより割り込まれた相手がファクスの場合...そのファクスを受けられません。[着信データ / キャッチ]ボタン（子機では[優先 / キャッチ]ボタン）を押して通話していた方と

お話し下さい。なお、この場合はファクスを送ってきた相手側は通信エラーとなります。続けてファクスが送られてくると考えられますので、早めに通話を終えられることをおすすめします。

⑤ Fネットの利用（ファクシミリ通信網）

Fネットは、NTT（日本電信電話株式会社）が行っているファクシミリ専用の通信回線のことです。遠くの相手とひんぱんに通信を行う場合に経済的です。

Fネットには次のようなサービスがあります。

詳しくは、お近くのNTT支店、営業所にお問い合わせください。

- ・一斉同報通信
- ・自動再送信
- ・無鳴動自動受信
- ・発信者電話番号などの自動記載
- ・再コール
- ・送達通知
- ・不達通知
- ・ファクシミリ案内サービス
- ・ファクシミリボックス
- ・短縮ダイヤル
- ・親展通信

・閉域接続

・着信課金

Fネットを利用する場合は、NTTとの契約が必要です。契約の際は、「G3サービス」、「1300Hz」、「無鳴動受信」と指定してください。

また、Fネットを利用するためには、契約したあと本機の設定が必要です。

Fネットに加入してファクス送信すると、相手機にIDが表示されます。ID表示は自分の電話番号の前に「81」が付いたものになります。

例：電話番号が03-1234-5678のとき
表示「8131234 5678」

ファクシミリ通信網の設定



- 1 機能選択 を押します。
キリウタシタク シテクアサイ
- 2 ③を押します。
セッティ モード
- 3 セット を押します。
ヨモリ ノト

4 機能選択 を11回 ファクシミリ ツウジンモウ OK
カーソル
押します。

5 ▲または▼を押してカーソル
を移動します。
—×：Fネットを利用する
—×：Fネットを利用しない

6 セット を押します。
カリヨウ

9/1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめると... [ストップ] ボタンを押してください。

◎ ダイヤルインサービスの利用

ダイヤルインサービスについて

N T T とダイヤルインサービスを契約（有料）することによって、1つの回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。増えた電話番号は、登録設定によって本機専用、ファクス専用、子機専用などに使い分けて利用できます。

N T T との契約が必要です。（有料）
ダイヤルインサービスが始まっていないとき

にダイヤルインの登録操作をすると、電話が使えなくなります。

ダイヤルインサービスを契約するとき

契約時に次の内容をN T Tへ連絡してください。 N T T 窓口：116（無料）

電話番号は下4桁と指定

「電話番号（送出番号）は下4桁」とご指定ください。下4桁を指定しないと現在お使いの電話番号が変わることがあります。また、サービスの開始日時も確認してください。

契約番号の指定

電話専用番号または親機専用番号は必ず、電話を取り付けたときN T Tと契約した番号（契約番号）を指定してください。契約番号の指定が適切でないと、Fネットサービスや・A L P H A 5などの機能が働きません。

ダイヤルインを契約すると

今までお使いの電話番号が変わることがあります。
また、一部の地域ではダイヤルインサービスを利用
できない場合があります。詳しくは、N T T 窓口等
へお問い合わせください。

ダイヤルインサービスを契約すると次のN T Tサー
ビスは利用できません。

- ・キャッチホン、トリオホン、転送電話、電話会議、
トーキー案内

ダイヤルイン利用時の注意事項

ナンバー・ディスプレイを利用しないとき…必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。（P.126）お買い上げ時は「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。
複数の電話番号は同時に使えません…使用する電話回線は1本です。同時に2つ以上の電話番号にかけることはできません。
ブランチ接続では使えません…ダイヤルインが正しく動作しません。
電話用の番号にファクスが送られたとき（「パー・パー・パー…」という音が聞こえた時）…[スタート/コピー]ボタン（子機では[FAX]ボタン）を押してください。

ファクス用の番号に電話がかかってきたとき…自動的に受信動作を開始しますので通話できません。着信ベルも鳴りません。

停電のとき…電話もファクスも使用できません。
外付け電話機があるとき…番号を割り当てることができません。したがって、電話がかかってきて外付け電話機のベルは鳴りません。ナンバー・ディスプレイを利用する場合（モデムダイヤルインの場合）はベルが鳴ります。

I S D N回線を利用しているとき…ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。その場合は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。（P.124）

留守設定時の注意事項

電話用の番号にかかってきたとき…留守番動作をしま
す（用件録音、ファクス受信とも可）。
ファクス用の番号にかかってきたとき…ベルをならさ

ずに自動的に受信します。（用件録音は不可）
子機用の番号にかかってきたとき…子機のベルを鳴ら
さずに親機が用件を録音します。

ナンバー・ディスプレイを同時に利用するときには

ナンバー・ディスプレイを契約したときは必ずナン
バー・ディスプレイを「利用する」に設定し（
P.126）ダイヤルインはモデム方式を利用したモデム
ダイヤルインサービスをご契約ください。

電話帳に登録してある相手からかかってくると…プライベートコールの設定が優先されます。かけてきた相手が望む親機または子機のベルが鳴らないことがあります。（P.132）

契約からサービス利用までの流れ

ダイヤルインサービス契約と本機の登録設定の組み合わせによって、いろいろな使い分けができます。ここでは、AさんとBさんを例にとって契約内容と登録設定の説明をします。

1 NTTとダイヤルインサービスの契約をします。

Aさんの契約例

XXX-aaaa 契約者回線番号
XXX-bbbb ダイヤルイン追加番号1
XXX-cccc ダイヤルイン追加番号2

Bさんの契約例

XXX-dddd 契約者回線番号
XXX-eeee ダイヤルイン追加番号1

2 サービスが始まってから、本機の登録設定をします。（P.124）

Aさんの登録例 ファクス、親機、子機にそれぞれ専用のダイヤルイン番号を割り当てました。

FAX = aaaa ファクス ナイセン1 = bbbb 親機 ナイセン2 = cccc 子機

Bさんの登録例 子機を1台増設し、専用のダイヤルイン番号を割り当てました。 ファクス専用番号は「登録しない」に設定しました。

ナイセン1 = dddd 親機 ナイセン2 = dddd 子機（付属） ナイセン3 = eeee 子機（増設）

3 ダイヤルイン番号で電話やファクスを受けます。

相手は目的に合わせてダイヤルイン番号を使い分けます。

ケース1

Aさんへファクス

XXX-aaaa をダイヤル
ファクスの場合は必ずこの番号へ送ってもらいます。

親機



子機



ベルは鳴りません。自動的にファクスを受信します。

ベルは鳴りません。

ケース2

Aさんの親機へ電話

XXX-bbbb をダイヤル

ベルが鳴ります。

ベルは鳴りません。

ケース3

Aさんの子機へ電話

XXX-cccc をダイヤル

ベルは鳴りません。

ベルが鳴ります。

ケース4

Bさんへファクス

XXX-dddd をダイヤル
ファクスの場合は必ずこの番号へ送ってもらいます。

ベルが鳴ったあとファクスを受信します。（ファクス／電話自動切替）

子機（付属）のベルが鳴ります。
子機（増設）は鳴りません。

ケース5

Bさんの親機または子機（付属）へ電話

XXX-dddd をダイヤル

ベルが鳴ります。

子機（付属）のベルが鳴ります。
子機（増設）は鳴りません。

ケース6

Bさんの子機（増設）へ電話

XXX-eeee をダイヤル

ベルは鳴りません。

子機（付属）は鳴りません。
子機（増設）のベルが鳴ります。

「共通鳴動する」に設定すると

親機に電話がかかってきたときは、すべての子機のベルを鳴らします。

ケース2の場合…親機の他に子機のベルも鳴ります。

ケース3の場合…子機のベルだけが鳴ります。

「代理応答する」に設定すると

ベルが鳴っていない電話でも代わりに電話に出ることができます。

ケース2の場合…子機で電話に出ることができます。（子機の[外線]ボタンは点滅しません。）

ケース3の場合…親機で電話に出ることができます。（親機は[おやすみ]ボタンが点滅します。）

ご使用前
注意

設置
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
E
S
A
L
P
H
A
5

キヤッ
チホ
ンエ
ネット
ナ
バ
ー
ディス
プレ
イ

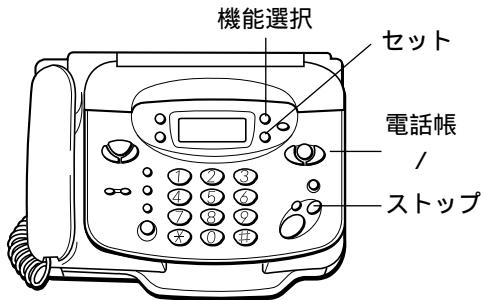
困
つ
た
と
き
は

ダイヤルインの登録

ダイヤルインサービスが開始されたことを確認した後、ファクス用の電話番号と電話用の電話番号の登録をします。

ご注意

- ・サービス開始前に登録を行うと（「ダイヤルインを利用する」に設定すると）電話がつながらなくなります。
- ・電話機（親機と子機）はすべて電話番号を登録してください。登録しない電話機は使用で



- 1** 機能選択 を押します。 キヨウセンタク シテクダサイ
 - 2** 4 タ を押します。 トウロク モード
 - 3** セット を押します。 テンカバシコウ トウロク
 - 4** 機能選択 を 5 回押します。 ダイヤル 0X カーソル
 - 5** ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
—×：ダイヤルインを利用する
×：ダイヤルインを利用しない
「利用しない」にしたときは手順 1 8 へ進んでください。
 - 6** セット を押します。 FAX専用 0X カーソル
 - 7** ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
—×：FAX専用番号を登録する
×：FAX専用番号を登録しない
「登録しない」にしたときは手順 1 0 へ進んでください。
 - 8** セット を押します。 FAX = _
- こんなときは

電話番号を変更したいとき…同じ手順で登録しなおしてください。
途中で登録をやめるとき… [ストップ] ボタンを押してください。

きなくなります。

- ・ALPHA 5をご利用の場合は、ファクス用の電話番号は契約番号を登録されることをおすすめします。オンライン通信ができます（P.111）。契約番号については、NTTにお問い合わせください。

- 9** ファクス用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。

FAX = 8230

ファクス用の電話番号が 22-8230 の場合の表示例

- 10** セット を押します。

ナイス1 = _

- 11** 親機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。

ナイス1 = 8227

親機用の電話番号が 22-8227 の場合の表示例

ご契約時の電話番号を入力してください。
「ナイス1」は親機です。

- 12** セット を押します。 キヨウツウ メイトウ 0X

カーソル

- 13** ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。

—×：共通鳴動する
×：共通鳴動しない

- 14** セット を押します。 ナイス2 = _

ナイス2 = 3651

子機用の電話番号が 22-3651 の場合の表示例

- 15** 子機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。

「ナイス2」は子機です。

増設子機使用時は次の手順 1 6 で [セット] ボタンを押すと、次の子機の電話番号登録になります。

- 16** セット を押します。 ダイ オカトウ 0X

カーソル

- 17** ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。

—×：代理応答する
×：代理応答しない

- 18** セット を押します。 カリヨウ

◎ ナンバー・ディスプレイの利用

ナンバー・ディスプレイについて

NTTとナンバー・ディスプレイを契約（有料）することによって、相手の電話番号を電話に出る前にディスプレイに表示させることができます。さらに本機では、かけてきた相手を電話帳に登録したり、かけてきた相手によって応答のしかたを変えたりといった使いかたができます。

- NTTとの契約が必要です。（有料）
- 次の契約とは重複して契約できません。
転送でんわ（ボイスワープを除く）、ダイヤルQ2（情報提供側）、テレドーム（情報提供側）、ノーリングング通信サービス（センター回線）
ナンバー・ディスプレイを契約しても次の場合は相手の電話番号は表示されません。
- ・国際通話
- ・オペレーター扱いの通話（100番、106番）
- ・相手が番号非通知にしたとき
- ・相手が公衆電話からかけてきたとき
- ・相手の携帯電話／PHSで電話番号を知らせ

ない操作が行われたとき

- 電話回線の雑音などでデータを正常に受信できなかったとき
お買い上げいただいたとき…ナンバー・ディスプレイの設定は「利用する」になっています。「利用しない」に設定するとナンバー・ディスプレイを利用できません。
ISDN回線をご利用のとき…接続されているターミナルアダプタの機種によっては、ナンバー・ディスプレイを利用できないことがあります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートがあるターミナルアダプタなどを接続してください。

お問い合わせ先

NTT ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター
フリーダイヤル：0120-848521
受付時間 9:00～17:00（月曜～土曜）

ナンバー・ディスプレイでできること

ナンバー・ディスプレイを利用すると相手番号を表示する以外にも、次のようなことができます。
相手の名前も知りたい…電話帳に登録されている相手のときは、番号とともに相手の名前も表示します。
着信データを利用する…本機はかけてきた相手の番号（着信データ）を記憶しています。簡単な操作でその番号へ電話をかけることができます。（P.130）
子機で相手を確認したい…子機ナンバーコールを「する」にします。相手の電話番号などを子機に音声で知らせることができます。（P.131）
相手によってベルの音を変えたい…着信鳴り分けを設定します。電話帳に登録してある相手に限りベルやメロディを鳴り分けることができます。（P.132）

ご注意

ダイヤルインを同時に使用する場合は、それまでのダイヤルインサービスをモdemダイヤルインサービスに変更する必要があります。上記NTTの「ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター」または最寄りのNTT窓口にご相談ください。
次のときは本機のナンバー・ディスプレイ機能を利用できません。

- ・構内交換機（PBX）と接続している場合
- ・ホームテレホンと接続している場合

相手によって親機と子機を鳴り分けしたい…プライベートコールを設定します。電話帳に登録してある相手に限り親機や子機を個別に鳴らすことができます。（P.132）

おやすみ中も特定の人からのベルを鳴らす…とくていコールを「する」にします。電話帳に登録されている相手のときはおやすみモードのときでもベルを鳴らします。（P.133）

非通知の相手からのときは出たくない…番号リクエストを「する」にします。相手が非通知のときはメッセージを流してから電話が切れます。（P.133）

特定の相手のときは出たくない…着信拒否を「する」にします。着信拒否に登録されている相手に限り、メッセージを流してから電話が切れます（P.134）

特定の人には自作応答メッセージを流したい…応答メッセージ選択を「する」にします。電話帳に登録されている相手のときは自作応答メッセージを流し、登録されていない相手には固定応答メッセージを流します。（P.134）

・ブランチ接続をしている場合

本機を構内交換機（PBX）と接続する場合はナンバー・ディスプレイの設定を「利用する」にしていると電話を受けられないことがあります。そのときはナンバー・ディスプレイを「利用しない」に設定してください。（P.126）

本機に接続した外付け電話機は、ナンバー・ディスプレイ対応機種であってもナンバー・ディスプレイ機能を使えません。

ナンバー・ディスプレイの設定

NTTとナンバー・ディスプレイを契約したあとは、必ず親機で「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。



1 機能選択 を押します。
キヤウセンタク シテカツサイ

2 ⑥^ハ を押します。
 ナンバー・ディスプレイセレクト

3 セット を押します。
ナンバー・ディスプレイ OK
カーソル

4 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
× : ナンバー・ディスプレイを利用しない
— × : ナンバー・ディスプレイを利用する

5 「カンリョウ」 カンリョウ
と表示されるまで を数回押します。

ナンバー・ディスプレイの表示の見かた

ナンバー・ディスプレイを利用すると、電話に出る前に相手を親機のディスプレイで確認できます。

1 電話やファクス
がかかってきます。
 9/1 12:00 0
ジュシングル

・一時的な電話回線の
雜音などによりデータが正常に受信でき
なかったときや、ドアホン通話中に電話
がかかってきたときは「ジュシンエラー」と表示されます。

2 相手の電話番号
が表示されます。
 アイテ:0312345678

・海外からの通信など、相手がサービス地域以外からかけてきたときは「ヒュウジケンガイ」と表示されます。

・電話帳に登録してある相手からのときは相手の名前が表示されます。
 アイテ:ニコラスサンデー^キ
TEL:0312345678

・相手が非通知のときは「ヒツウチ」と表示されます。
 ヒツウチ

・相手が公衆電話のときは「コウシュウデンワ」と表示されます。
 コウシュウデンワ

◎ 着信データの利用

電話がかかってきた日時と相手の情報は、親機に着信データとして自動的に記憶されます。着信データは20件まで記憶され、これらの件数を超えると古いものから消されていきます。待機状態であれば着信データを見たり消したりできます。着信データが利用できるのは親機のみです。

着信データを利用する

着信データを見る／消す

親機にかかってきた場合はすべて、着信データとして記憶されます。



1 を押します。
最新の着信データが表示されます。
着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。

着信した順番
(新しい順)

着信した日時
01) 8/31 21:44
ア/テ: ニッポンデンキ

2 または を押して着信データを確認します。

02) 8/30 21:24
ア/テ: 0312345678

20) 8/28 20:14
コカ・コーラ

着信データを消したいとき...[保留 / クリア]ボタンを押すと表示されている着信データが消去されます。

3 を押します。

9/ 1 12:00 0

ご注意

電話やファクスを使用しているときは着信データを見るることはできません。

着信データを登録する（かんたん登録）

電話番号が含まれている着信データは、電話帳や着信拒否に登録できます。

1 を押します。
最新の着信データが表示されます。
着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。

01) 8/31 21:44
ア/テ: 0312345678

2 または を押して登録する相手を表示します。

02) 8/30 21:24
ア/テ: 0312345678

3 を押します。

1: テンワチョウ トウロク
2: チャクシンキヨヒ トウロク

4 または を押し登録先を選択します。

[1] を押したとき
ナマリ...
TEL: 0312345678

[2] を押したとき
チャクシンキヨヒリスト 二
トウロク シマシタ
2秒後

01) 8/31 21:44
ア/テ: ニッポンデンキ

5 相手の名前を入力します。(P.31)

ナマリ: ニッポンデンキ
TEL: 0312345678

6 を押します。

テンワチョウ 二
トウロク シマシタ
2秒後

01) 8/31 21:44
ア/テ: 0312345678

7 を押します。

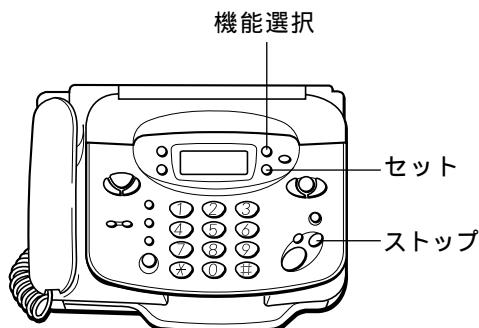
9/ 1 12:00 0

こんなときは

「テンワチョウ フル」が表示されたとき...電話帳から不要な電話番号を消去してください。(P.32)
「チャクシンキヨヒリスト フル」が表示されたとき...着信拒否から不要な電話番号を削除してください。(P.135)

着信データをプリントする（着信データプリント）

親機に記憶された着信データの内容は記録紙にプリントできます。



- 1 機能選択 を押します。 キタセンタク シテクダサイ
- 2 ① を押します。 リスト プリント

3 を押します。
3秒以内に手順4に進んでください。

4 機能選択 を押します。 チャクシンデータ プリント

5 を押します。
レポート シュツリヨクチュウ
(または3秒待ちます。)

9/1 12:00 0

ご注意

手順3のあと何もしないと...3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。（P.34）

こんなときは

途中でプリントをやめるとき...[Stop]ボタンを押してください。

着信データのリストプリント例

チャクシンデータ リスト

1998.9.1 17:30
ニチテ'ン タロウ

| No. | チャクシンジコク | チャクシンデータ | アイテサキ |
|-----|------------|------------|---------|
| 1 | 8.31 21:00 | 0312345678 | ニッポンデンキ |
| 2 | 8.31 13:15 | ヒツウチ | |
| 3 | 8.30 16:20 | コウシュウデンワ | |
| 4 | 8.29 11:32 | ヒョウジケンガイ | |
| 20 | 8.15 12:36 | ジュシンエラー | |

留守電に録音された相手の着信データ（留守録着信データ）

留守設定中に電話がかかってきたときは留守録着信データが記憶されます。留守録着信データにより、親機や子機で用件を再生するときに相手番号を確認できます。

いったん回線がつながった相手であれば、たとえ応答メッセージが流れている間に相手が電話を切っても留守録着信データは記憶されます。
留守録着信データには次のような制限があります。

- 用件が消去されると留守録着信データも同時に失われます。
- 留守録着信データを使って電話をかけたりアクセスを送ることはできません。
- 電話帳や着信拒否に登録できません。

親機で留守録着信データを確認する

[留守] ボタンを押して録音されている用件を再生すると、ディスプレイに留守録着信データが表示されます。

電話帳に登録されている相手からのときは登録されている名前が表示されます。

アイテム: 01234567
サイセイショウ 1/5

電話帳に登録されていない相手からのときは電話番号が表示されます。

アイテム: 01234567
サイセイショウ 1/5

子機で留守録着信データを確認する

[リモコン /マイクオフ] ボタン、[2]と押して録音された用件を再生すると、録音された用件のあと、時間と相手の電話番号が音声で流れます。

- 相手が用件を録音していないときは用件の代わりにビジートーン（話中音）を流し、その後時間と相手の電話番号を音声で流します。
また、相手の電話番号が通知されない場合は、その理由を音声で流します。（ P.131 ）

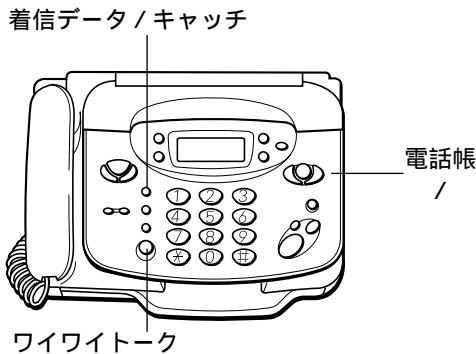
ご注意

留守設定時にかかってきた電話の着信データは通常と同様に本機に記憶されます。電話帳や着信拒否への登録および、かけてきた相手に電話をかける際には着信データを使用してください。（ P.127、P.128、P.130 ）

（留守録の用件を消去しても、着信データは残ります。）

⑨ 着信データの相手へ電話をかける（コールバック）

着信データに電話番号が含まれている場合、その相手に親機から電話をかけることができます。



- 1 着信データキャッチ を押します。
最新の着信データが表示されます。
着信データがないときは「チャクシンデータナシ」と表示されます。
- 2 ▲または▼ を押して、かけたい相手を選択します。
01) 8/31 21:44
ア/行: ニュホンテレ
02) 8/30 21:24
ア/行: 0312345678
⋮
20) 8/28 20:14
コウジュウテレ
- 3 かけたい相手が表示されている時に受話器をとります。（または、
ワイワイトーク を押します。）
TEL: 0345678901
ア/行: チョウ
交互に表示
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
(または、ワイワイトーク を押します。)

ファックスを送信するときは

自動送信...手順3のとき、受話器をとる代わりに [スタート / コピー] ボタンを押します。あらかじめ原

稿はセットしておく必要があります。

◎ 設定による使い分け

ご使用前
注意

設置

初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハンドスキヤナ

D
D
I
A
L
P
H
A
5
サービス

キヤツ
チホン
E
ネット
N
T
T
サービス
ナ
バ
・
ディ
ス
プレ

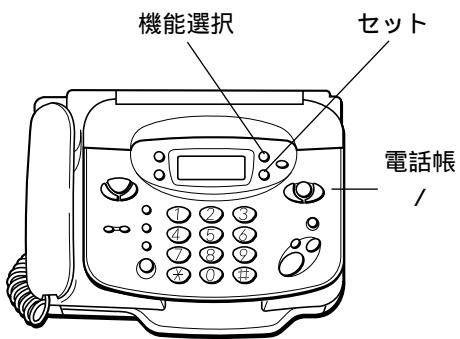
困
つ
た
と
き
は

子機ナンバーコールの設定

電話をかけてきた相手がどこからかけてきたかを子機に音声で知らせることができます。

お買い上げのとき...「子機ナンバーコールをする」に設定してあります。
「子機ナンバーコールをする」に設定すると...
着信ベルが2回ほど鳴ったあと、相手の状況によって次のような音声が子機から聞こえます。
・相手が一般電話のとき...「相手電話番号は です。」

- 相手が非通知のとき...「非通知の方からのお電話です。」
 - 相手が公衆電話のとき...「公衆電話からのお電話です。」
 - 何らかの理由で電話番号を通知できないとき...「表示圏外からのお電話です。」
- 音声通知の回数...設定によって1~2回の間で変更できます。



1 機能選択 を押します。
キウセントラ シテワタサイ

5 ▲または▼
を押してカーソルを移動します。
× : 子機ナンバーコールをしない
— × : 子機ナンバーコールをする
子機ナンバーコールを「しない」に設定したときは手順8へ進んでください。

2 6ハ を押します。
ナビゲーティブディスプレイモード

6 セット を押します。
ツカ カイヌ 1加

3 セット を押します。
ナビゲーティブディスプレイ OK
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。

7 子機ナンバーコールの回数を入力します。
1~2回。

4 セット を押します。

8 セット を押します。
ナリヨウ

9/1 12:00 0

ご注意

無鳴動着信に設定してあるとき...子機ナンバーコールは行われません。
留守設定にしたとき...子機ナンバーコールは行われません。

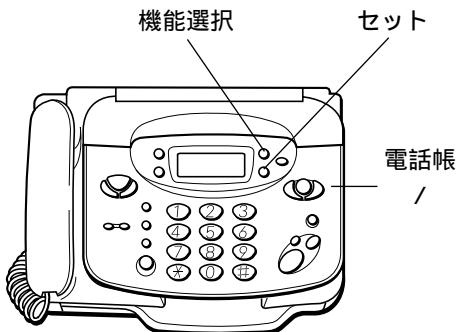
着信ベルが4回以下に設定してあるとき...子機ナンバーコールは行われない場合があります。着信ベルの回数は5回以上に設定してください。(5回以上にしても電波状況によりナンバーコールが行われない場合もありますので、そのときは着信ベル回数を現設定回数より増やしてください。)

着信鳴り分けとプライベートコールの設定

電話をかけてきた相手が電話帳に登録してあるときは、ベルの音色・メロディを変えることができます（着信鳴り分け）。さらに、親機だけを呼び出したり、子機だけを呼び出すという設定にすることもできます（プライベートコール）。

お買い上げのとき…着信鳴り分けは「ベル（ヒョウジュン）」に設定してあります。プラ

イベートコールは「スペテ」に設定してあります。



- 1 を押します。
キヤウセントラル シテワタサイ
- 2 を押します。
ナゴヤーテーライフブロードセント
- 3 を押します。
ナゴヤーテーライフブロードOK
このとき「」の下にカーソルがあることを確認してください。
- 4 を押します。
オセイ ツカ オX
- 5 を押します。
チャクラリワケ シテイ &
プロプライベートコール シテイ
- 6 を押します。
アイテム: ニューポンテクニ
TEL: 0120200940
電話帳に何も登録されていないと「デンワバンゴウ ミトウロク」と表示されます。
- 7 を押してベルを鳴り分けたい相手を電話帳の中から選びます。

ご注意

ベルの音色・メロディの設定と同じ音色・メロディを選択すると…ベルが鳴ったとき電話帳に登録してある相手であることが区別できなくなります。着信鳴り分けではベルの音色・メロディの設定と違う設定

- 8 を押します。
チャクラリワケ シテイ
→ ベル（ヒョウジュン）
プライベートコールだけを設定したい場合は手順10に進んでください。
- 9 または を押してベル／メロディの種類を選びます。
 - ・ベル（ヒョウジュン）：通常の音色
 - ・ベル（ナリワケ）：「ヒョウジュン」とは違う音色
 - ・メロディ（A）：アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
 - ・メロディ（B）：春
 - ・メロディ（C）：トルコ行進曲
 - ・メロディ（D）：聖者の行進
- 10 を押します。
プロプライベートコール シテイ
→ スペテ
鳴り分けだけを設定したい場合は手順12に進んでください。
- 11 または を押してベルを鳴らす電話機を選びます。
 - ・スペテ
 - ・ナイセン1（オヤキ）
 - ・ナイセン2（コキ）
 - 子機を増設すると「ナイセン3（コキ）」～「ナイセン5（コキ）」まで表示されます。
- 12 を押します。
セッティシマシタ
設定を続ける場合は、[2]を押して手順7へ戻ります。
- 13 を押します。
ガリヨウ
9/1 12:00 0

をしてください。（P.50）

内線ハンズフリー通話中およびドアホン通話中のとき…「ジュシンエラー」と表示され、着信鳴り分けの設定ではなく「ベル（ヒョウジュン）」が鳴ります。

番号リクエストの設定

非通知の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずに「おかげなおしください」という内容のメッセージを流してから自動的に電話を切ることができます。

お買い上げのとき...番号リクエストは「しない」に設定してあります。
非通知の相手に流すメッセージ...『番号を通じておかげなおしください。また、回線ごと非通知の方は番号の前に186をダイヤルしておかげなおしください。』(固定)

とくていコールの設定

おやすみモードにしたときは電話がかかってきてもベルが鳴りません。(P.100)。これを、電話帳に登録してある相手からかかってきたときはベルを鳴らすように設定できます。

電話帳に登録してある人からの電話だけ受けたい、知らない人からの電話には出たくない、などというときにご利用ください。
お買い上げのとき...とくていコールは「する」に設定してあります。



- 1 機能選択 を押します キリウセンタク シテワタツサイ
- 2 ⑥ハ を押します ナンバー・ディスプレイセット
- 3 セット を押します ナンバー・ディスプレイ OK
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押します オモイツウチ OK
- 5 機能選択 を2回押します トケイコール OK
カーソル
- 6 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
x : とくていコールをしない
—x : とくていコールをする
- 7 セット を押します カリヨウ



- 1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテワタツサイ
- 2 ⑥ハ を押します。 ナンバー・ディスプレイセット
- 3 セット を押します。 ナンバー・ディスプレイ OK
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押します。 オモイツウチ OK
- 5 機能選択 を3回押します。 パンゴウリクエスト OK
カーソル
- 6 ▲または▼を押してカーソルを移動します。
x : 番号リクエストをしない
—x : 番号リクエストをする
- 7 セット を押します。 カリヨウ

ご注意

留守設定にしてあるとき...番号リクエストを「する」に設定すると、非通知の相手からの電話は留守録音もファクス受信もできません。

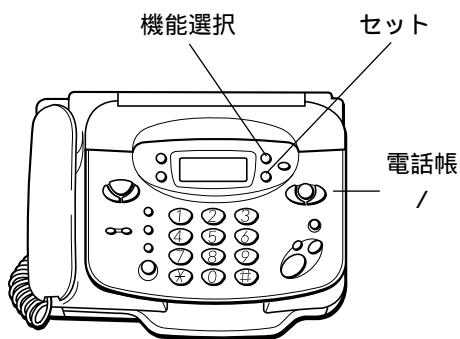
着信拒否の設定

着信拒否に登録してある電話の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずにメッセージだけを流して電話を切ることができます。

お買い上げのとき...着信拒否を「する」に設定してあります。

着信拒否の相手に流すメッセージ...『申し訳ありませんがお取り次ぎできません。』(固定)

着信拒否に登録するには...P.127または、P.135を参照してください。



- 1 機能選択 を押します。 キリウセントラル シテクタツサイ
- 2 ⑥ハ を押します。 ナンバーティスブレイセット
- 3 セット を押します。 ナンバーティスブレイOK
カーソル このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押します。 オカセイ ツガチ OK
- 5 機能選択 を4回押します。 チャガジンヨヒ OK
カーソル
- 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
—×：着信拒否をする
—×：着信拒否をしない
- 7 セット を押します。 カリヨウ

ご注意

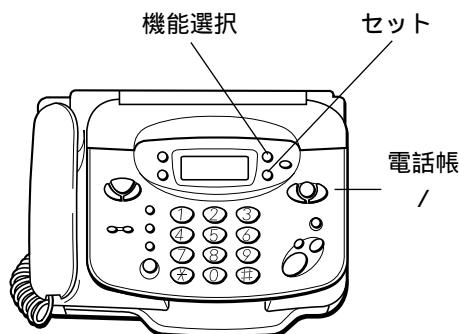
留守設定にしてあるとき...着信拒否を「する」に設定すると、着信拒否に登録されている相手の場合、留守録音もファクス受信もできません。

応答メッセージの選択設定

電話帳に登録してある相手にだけ自作応答メッセージを流し、それ以外は固定応答メッセージを流すように変更できます。

知っている人には自分の声で、知らない人には機械の声で応答メッセージが流れます。

相手に流す自作応答メッセージ...留守設定のときと同じメッセージです。(P.84)



- 1 機能選択 を押します。 キリウセントラル シテクタツサイ
- 2 ⑥ハ を押します。 ナンバーティスブレイセット
- 3 セット を押します。 ナンバーティスブレイOK
カーソル このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押します。 オカセイ ツガチ OK
- 5 機能選択 を5回押します。 オカトメモセージ セントラル OK
カーソル
- 6 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
—×：すべての相手に自作応答メッセージを流す
—×：電話帳登録者にのみ自作応答メッセージを流す
(ともに、自作応答メッセージがある場合)
- 7 セット を押します。 カリヨウ

ご注意

自作応答メッセージを2種類とも消去したとき...留守設定のとき流れるのは固定応答メッセージになります。

着信拒否の登録 / 確認 / 削除

着信拒否に登録されている電話番号は確認および削除できます。また、相手からかかる前に、ダイヤルボタンを使って着信拒否へ登録しておくこともできます（10件まで）。

かかってきた相手を着信拒否に登録するには...P.127を参照してください。

着信拒否を利用するには...P.134を参照してください。



1 機能選択 を押します。
キヤツンタク シテウタガイ

2 ⑥ハ を押します。
ナハーティスブレイセット

3 セット を押します。
ナハーティスブレイ DX
カーソル
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。

4 セット を押します。
オセイ ツカ DX

5 機能選択 を6回押します。
チャクシンキヨヒリスト
ヘンジュウ

6 セット を押します。
チャクシンキヨヒリスト
1トウロク 2カクニン

登録する場合
すでに2件登録済みの場合の表示
03)は10件登録できる中での
通し番号です

7 ①ア を押し
ます。
すでに着信拒否に
10件登録されているときは、
「チャクシンキヨヒリスト フル」と表示された
あと、上記の手順6の表示になります。

8 相手の電話番号
を入力します。
市外局番から入力
してください。

03)
TEL=03123456...

9 セット を押します。

チャクシンキヨヒリスト ミ
トウロク シマシタ

3秒後

9/1 12:00 0

確認 / 削除する場合

7 ②カ を押します。
01)
TEL=0312345678

1件目に登録され
ている電話番号が表示されます。
着信拒否リストに1件も登録されていないとき
は、「チャクシンキヨヒリスト ミトウロク」と
表示されたあと、手順6の表示に戻ります。

8 ▲または▼ を押して確認しま
す。
確認のみ行う場合は手順10へ進みます。

9 ハ を押すと
表示されている
電話番号が削除
されます。
削除はこの操作で終
了です。

チャクシンキヨヒリスト カラ
サクジヨ シマシタ

3秒後

9/1 12:00 0

10 確認を終了する
場合は⑦ストップ を
押します。

9/1 12:00 0

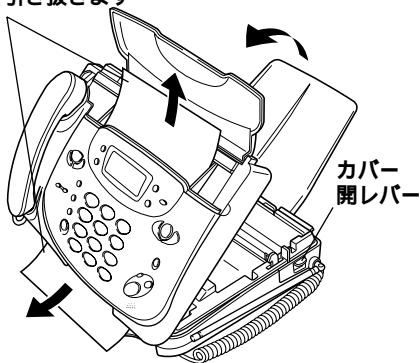
? 原稿がつまつたとき

デジコウ カリニン

の表示が出ます。

- 1 カバー開レバーを下に押してカバーを開けます。

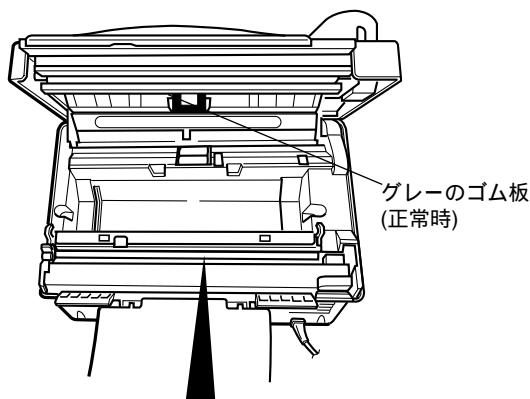
取りやすい方から
ゆっくり引き抜きます



- 2 原稿を取り除きます。

- 3 原稿を、セットする側から取り除いたときは、内部のグレーのゴム板の状態を確認します。

原稿を排出する側から抜いたときは手順4へ進んでください。



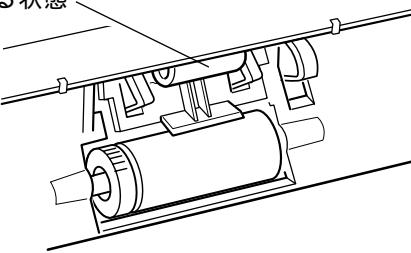
△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

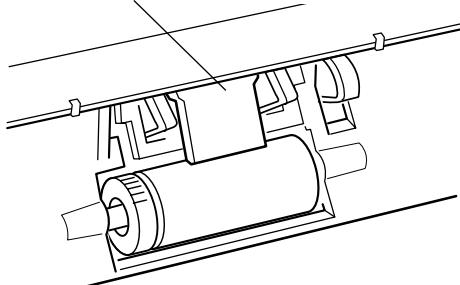


図のように引っかかっていたら、戻してください。

グレーのゴム板が引っかかっている状態



グレーのゴム板（正常な状態）



- 4 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。

ここを押します



- 5 セットを押します。

約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

約5秒後
記録紙がカットされます。

5秒後

記録紙がカットされます。

9/1 12:00 0

こんなときは

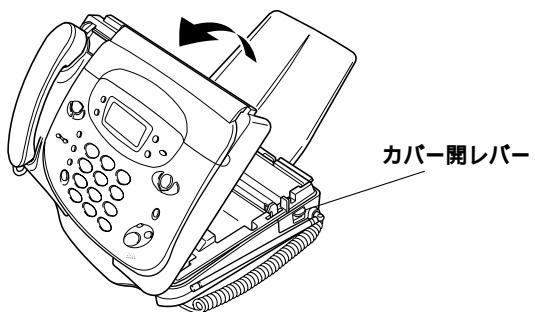
「ローラヲ セイソウシテクダサイ」と表示されたとき...P.142を参照の上、ローラを清掃してください。

? 記録紙がつまつたとき

カバーを開け カバー

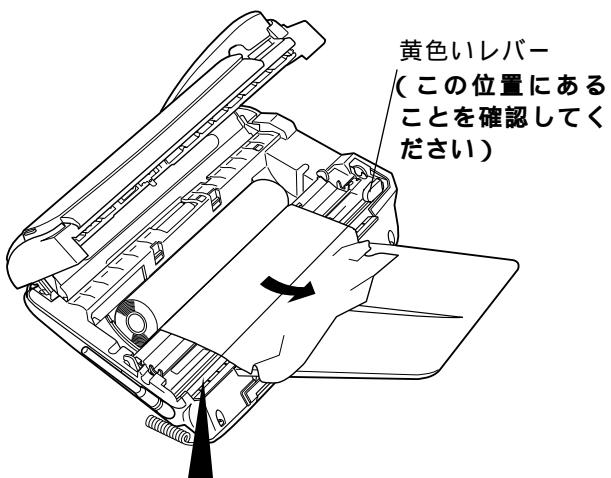
の表示が出ます。

- 1 カバー開レバーを下に押してカバーを開けます。



- 2 記録紙を引き出します。

記録紙のしわになった部分から、10cmくらい長く引き出します。



△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

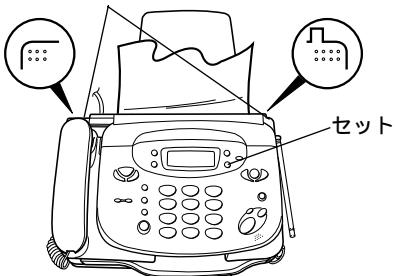


ご注意

黄色いレバーが図の位置にないときは、手で押して図の位置に戻してください。レバーが正しい位置に

- 3 記録紙をはさむようにしてカバーを閉めます。

ここを押します



- 4 セット を押します。 キロクサイズ B4 ニシマツ

約5秒後、自動的に
記録紙がカットされ
ます。

5秒後

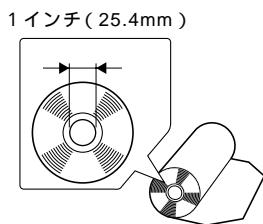
シヤラク オマチカラサイ

9/1 12:00 0

ない状態でカバーを閉めると、記録紙づまりの原因となります。

? 記録紙の交換

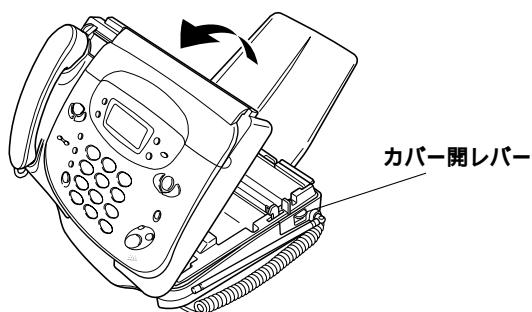
記録紙は巻き芯内径が1インチ(25.4mm)のものを使用してください。



カバーを開け カリント

の表示が出ます。

- 1 カバー開レバーを下に押してカバーを開けます。



- 2 古い記録紙の芯を取り出してから、新しい記録紙を入れます。

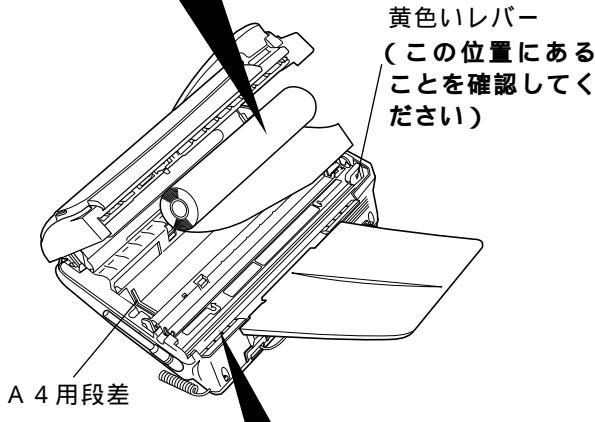
A4サイズのときは段差の中に入れてください。



この向きで入れるとプリントされずに白紙のままとなります

こすると黒くなる側を下にします

黄色いレバー
(この位置にあることを確認してください)



A4用段差

△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。

サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。



- 3 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。



- 4 ①アまたは②カ を押して記録紙のサイズを選びます。

キロジン? 1:B4 2:A4

カーソル

- 5 セット を押します。
約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

キロジンサイズB4 ニシマジナ

5秒後

シヤウラク オマチクダサイ

9/1 12:00 0

ご注意

セットした記録紙サイズと設定値によって、受信した原稿は次のようにプリントされます。

| 記録紙 サイズ | 設定値 | 受信した原稿 | |
|------------|-----|--------|--------|
| | | A4 | B4 |
| A4 | A4 | A4幅 | A4に縮小 |
| | B4 | A4幅* | A4幅原寸* |
| B4 | A4 | A4幅 | A4に縮小 |
| | B4 | A4幅 | B4幅原寸 |

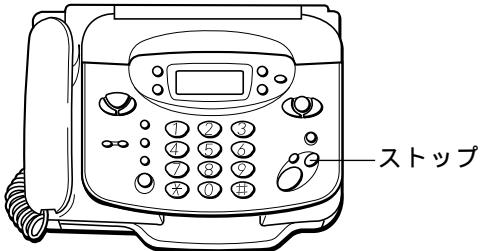
*はみ出した部分はプリントされません。

記録紙の購入については、P.154をご覧ください。

? 操作を間違えたとき

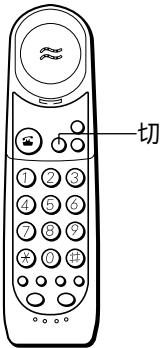
途中で操作がわからなくなったり操作を間違えた場合は、あわてないで次の操作をしてください。すべての操作がキャンセルされて、待機状態に戻ります。待機状態に戻ったら、落ち着いて操作をやりなおしてください。

親機の場合



④ **「停止」** を押します。

子機の場合



④ **「切」** を押します。

ご使用前
注意

設置と
初期状態

電
話

ファクス

留
守
番

ハンズスキヤナ

DDI
サービス
A-L-P-H-A-5

キャッチホン&ネット/
ダイヤルイン
NTTサービス
ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

？メモリ内の受信文書がプリント出力されないとき

メモリ内にB4サイズの受信文書が入っていて、B4サイズの記録紙からA4サイズの記録紙に交換した場合、記録紙を交換してもメモリ内の受信文書がプリントされません。このようなときは、B4の記録紙を入れてください。

B4の記録紙がないときは、次の手順でプリントできます。ただし、この場合、記録紙からはみ出した部分はプリントされません。

B4クロクタ イレテクタサイ の表示が出ます。

- 1 カバーを一旦開けて、閉めます。
カバーを開けて記録紙を引き出してからカバーを閉めます。

- 2 ①アを押して
記録紙のサイズ
B4 を選びます。

- 3 セット を押します。
約5秒後、自動的に記録紙がカットされたあと、メモリ内の文書がプリントされます。

キロクタ? 1:B4 2:A4

カーソル

キロクタサイズB4 ニシマツタ

5秒後

シマラク オマチクタサイ

メモリ プリントチュウ

9/ 1 12:00 0

ご注意

メモリ内の受信文書をプリントしたら、もう一度カバーを開け、記録紙を引き出してからカバーを閉め、記録紙サイズを「A4」に設定しなおしてください。

メモリ内の受信文書は消すことができません。必ずプリントしてください。プリントすると、メモリから消去されます。

? 設定内容を確認するとき(システムリスト)

各種の設定状態をプリントして確認することができます。



1 機能選択 を押します。 キリウセンタク シテラタサイ

2 ①ア を押します。 リスト プリント

こんなときは

手順3のあと何もしないと... 3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。(P.34)

3 セット を押します。 テンワリスト プリント

3秒以内に手順4に進んでください。

4 機能選択 を2回押 リスト プリント

します。

5 セット を押します。 レポート シュツヨクチユウ

す。(または3秒待ちます。)

9/1 12:00 0

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

システムリストのプリント例

| システム リスト 1998.9.1 12:00 NEC | |
|-----------------------------------|---|
| コウモク | ナイヨウ |
| キロクシ サイズ* | B 4 |
| ムメイトー ウ チャクシン | シナイ |
| オンセイ メッセージ* | ナガ サナイ |
| チャクシンベール カイスウ | 6 カイ |
| ヨビ ダ シベール カイスウ | 10 カイ |
| ヨミトリ ノウド* | フツウ |
| ペーバー セーブ* | シナイ |
| ハッジンモト キロク | スル |
| カイガ イツウシン モート* | シナイ |
| カンタン ジュシン | スル |
| シュード ウ カット | シナイ |
| ボイスコール | スル |
| テンソウ ジュシン | スル タイアル セッティ = 3 (*) |
| ペルメイト ウ | ペル (ヒョウシ) ユン) |
| FAXセヨウ | シナイ |
| ファクシミリ ツウシンモウ | スル |
| ド アホン1 | ナシ |
| ド アホン2 | ナシ |
| ホリュウメロデ イ | メロデ イ 1 |
| カイセン シュベツ | DP 20 |
| デ ンワバ ンゴウ | 0120200940 |
| ハッジンモト | NEC |
| オヤスマ オン シ ヨク | 23:00 |
| オヤスマ オフ シ ヨク | 7:00 |
| リモート ソウサ | シナイ |
| リモート トリダ* | シナイ リモート バースワード = 0000 |
| ヨウケン テンソウ テンソウサキ | シナイ 03 1234 5678 |
| タイヤルイン | スル ナイセン シティ バンゴウ FAX = 1234 ナイセン シティ バンゴウ (ナイセン1) = 5678 キヨウツウメイト ウ = スル ナイセン シティ バンゴウ (ナイセン2) = 9012 タ イリオウトウ = シナイ |
| ナンバーディスプレイ オンセイ ソウチ | スル スル ソウチ カイスウ = 1 カイ |
| トクタイコール バンゴウ ワリケスト | スル スル シナイ |
| チャクシンキヨヒ オウトウメモセーシン センタク | スル シナイ |
| サイセイ シュンジ ヨ | OLD - - NEW |
| トールセイバ | スル |
| アルファ セッティ | アリ |
| デンワバンゴウ ユビンバ ンゴウ ウ | TEL = 03 4567 8901 108-8001 |
| アルファ キノウ リョウキン ヒヨウシ* | スル シナイ |
| ナイセン2 | アリ |
| ナイセン3 | ナシ |
| ナイセン4 | ナシ |
| ナイセン5 | ナシ |
| ハンツ スキヤナ ヨミトリキロクハバ メロディハンド スキヤナ | B 4 - - B 4 スル |

? 日頃のお手入れ

本体の清掃

装置表面の汚れは薄めた台所用中性洗剤にひたした布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。
水拭きする場合は布を固く絞ってから拭いてください。

ご注意

ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは、絶対に使用しないでください。
変形や変色の原因となります。

ハンドスキャナの清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーや相手の記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り部は、定期的に（月に1回程度）清掃し、いつもきれいにしておいてください。

1 ハンドスキャナを外します。

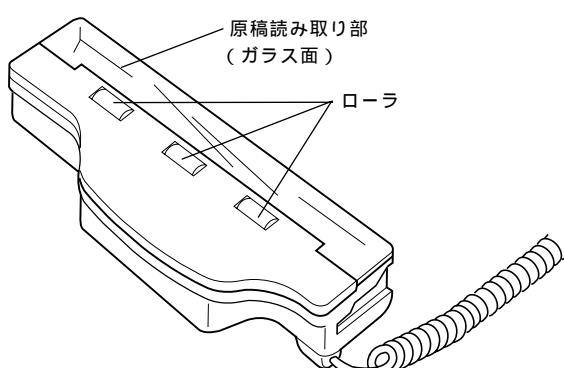
矢印の方向に引き抜きます。



2 ガラス面を柔らかい布で拭きます。

3 ローラを拭きます。

水にひたした布を固く絞って拭いてください。



4 ハンドスキャナを戻します。

原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

ローラの清掃

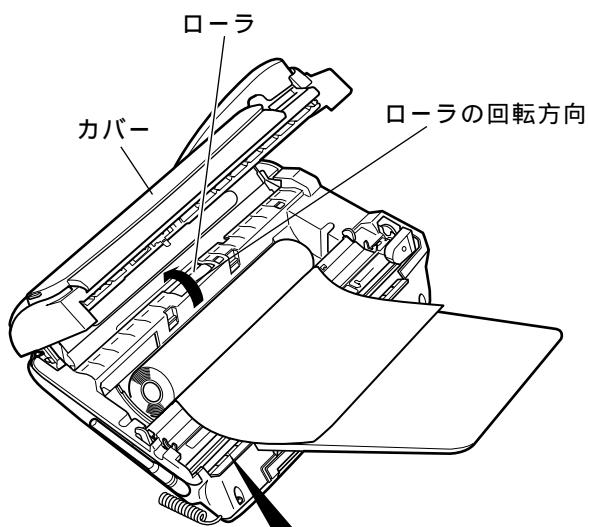
ローラが汚れると原稿づまりの原因となります。ハンドスキャナの清掃といっしょにローラも清掃してください。

1 電源プラグを抜きます。

2 カバー開レバーを下に押してカバーを開けます。（P.137）

3 ローラを拭きます。

水にひたした布を固く絞り、ローラを手で回しながら、ローラの表面全体を拭いてください。



⚠ 注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

4 電源プラグを差し込みます。

5 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉めます。（P.137）

6 セット を押します。

約5秒後、自動的に記録紙がカットされます。

? 電池パックの交換（子機）

充電しても通話中にすぐに電池がなくなり、通話できないようになったら、新しい電池パックと交換してください。

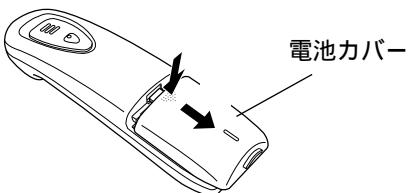
電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。
電池パックを交換しても短縮ダイヤルに登録した電話番号は消去されません。

ご注意

電池パックを入れていない状態で、子機を充電器に置かないでください。

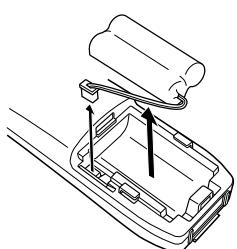
1 電池カバーを外します。

の部分を押しながら 方向へスライドさせて、電池カバーを外します。



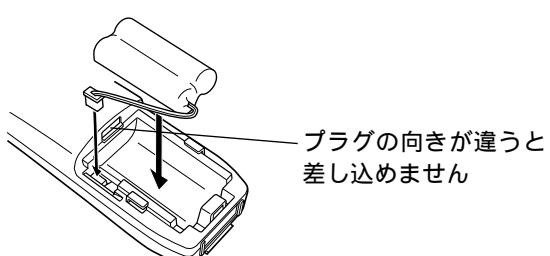
2 古い電池パックを外します。

電池パック接続用のコードを強く引っぱらないでください。故障の原因となります。



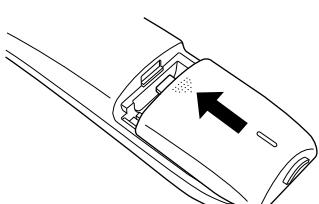
3 新しい電池パックを取り付けます。

新しい電池パックのプラグを差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。



4 電池カバーを取り付けます。

矢印方向へスライドさせて取り付けます。



⚠警告

電池パックは、水や火の中に
入れたり、加熱や分解をして
りしないでください。



電池パックのコードはシ
ヨートさせないように注意し
てください。

指定以外の電池パックを使用しないでくだ
さい。

電池パックから液もれしたり異臭がしたりす
るときは、ただちに火気より遠ざけてくだ
さい。

万一、電池パックが液もれして、液が目に入
ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で
よく洗ったのち、ただちに医師の治療を受
けてください。目に障害を与える恐れがありま
す。また、もれた液が皮膚や衣服についたと
きは、きれいな水で洗い流してください。皮
膚がかぶれたりする原因となります。

電池パックを使用中や充電中、または保管中
に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形
その他、今までと異なることに気がついたと
きは、子機から電池パックを取り出し使用を
中止してください。

電池パックについて

電池パックは、必ず本機専用のもの（NB-R24M）
をお使いください。（P.154）

電池パックの購入については、お買い上げの販売店
にお問い合わせください。

新しい電池パックは充電されていません。電池パ
ックを交換したら、子機を充電器に置いて、9時間以
上充電してください。

電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカ
ド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはも
ちろん、本機を廃棄する際には電池パ
ックを取り出し、お買い上げいただい
た販売店、またはお近くの「ニカド電
池リサイクル協力店」へお持ちくださ
い。

電池仕様：NB-R24M、2.4V、600mAh、NEC

? いろいろな接続のしかた

ホームテレホン / ビジネスホンとの接続

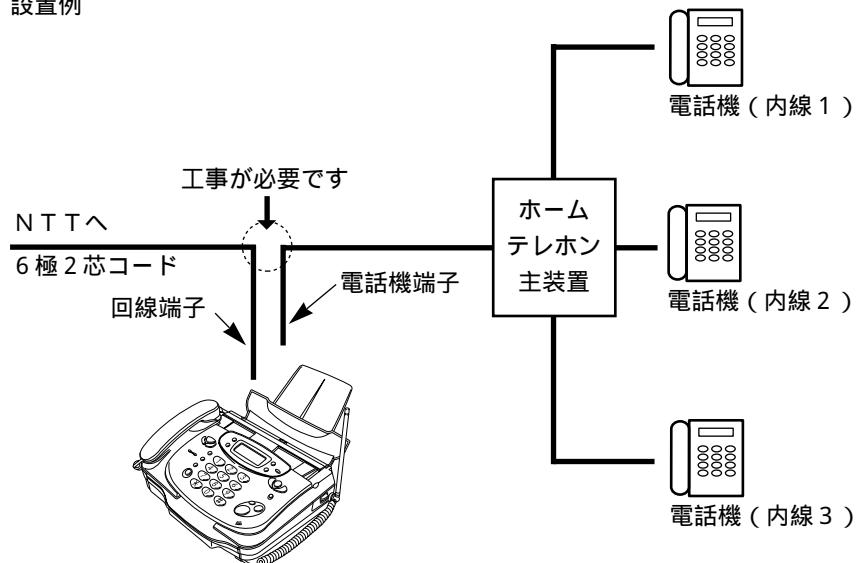
交換機などの付加装置をご利用の場合は、接続工事が必要になることがあります。ホームテレホンやビジネスホンをお買い求めになっ

たお店またはホームテレホンなどのメーカーにご相談ください。

△注意

ホームテレホンまたはビジネスホンは本機に正しく接続してください。誤った接続をすると、火災の原因となることがあります。接続については、ホームテレホン / ビジネスホンのご購入店またはNECサービスステーションにご相談ください。

設置例



ご注意

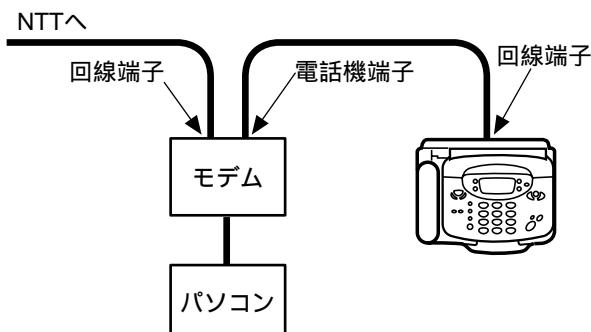
本機を使用中は、ホームテレホン / ビジネスホンは使用できません。

ファクス / 電話自動切替をしたあと（お買い上げいただいた状態では、ベルが6回鳴ったあと）は、ホームテレホンやビジネスホンのベルが鳴らなくなり

ます。したがって、着信ベル回数を多くしたり（P.77）電話モードを利用したり（P.79）できますが、着信ベル回数が10回以上の場合と、電話モードの場合、相手が自動送信のファクスのときは、自動的に受信できません。

パソコンやモデムとの接続

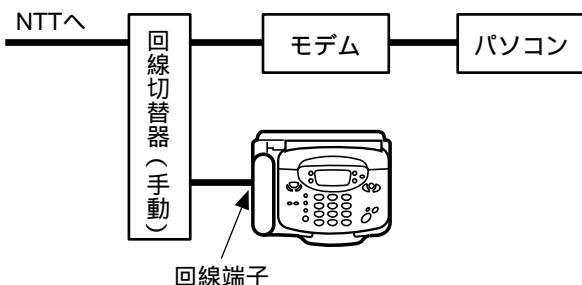
モデムやモデム内蔵のパソコンで電話を受けるようにするときは、モデムの電話機端子に本機を接続します。このときモデムやモデム内蔵のパソコン側の設定を、ファクス/電話自動切替する（自動的に回線を接続する）前に着信するようにしてください。モデムやモデム内蔵のパソコンの接続方法や設定方法の詳細については各々の説明書を参照してください。



ご注意

モデムやモデム内蔵のパソコンと接続した場合、NTT回線種別は手動で設定してください。（P.23）モデムやモデム内蔵のパソコンで通信中は、本機を使用できません。通話中やファクスの通信中にモデムやモデム内蔵のパソコンを操作すると、通話やファクスがただちに切断されます。本機が使用中でないことを確認してから、モデムなどを操作してください。

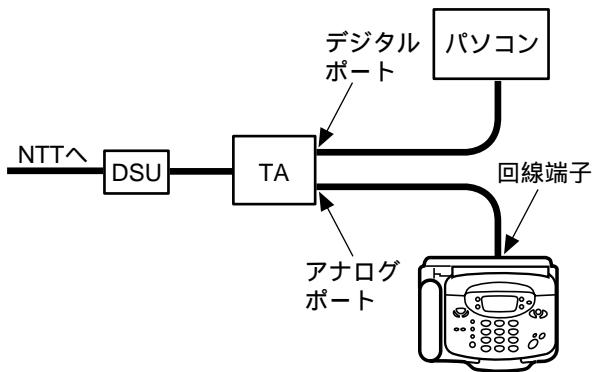
参考：回線切替器を利用する場合



いろいろな接続のしかた

ISDNターミナルアダプタ(TA)との接続

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプタ（以下TA）を用いて本機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN回線を利用するには、NTTへ申し込みが必要です。



ご注意

ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。TAとNTT電話回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、TAによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはTAの説明書をご覧ください。

TAには、デジタル信号で通信するためのデジタルポートと、アナログ信号で通信するためのアナログポートが装備されています。本機はアナログポートに接続します。

本機のダイヤル信号の種別はプッシュ信号（PB）に設定してください。（P.23）

ダイヤルインサービスをご利用の場合、ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。その時は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。（P.124）

MEMO

? こんなときは(Q & A)

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|-----|--|--|------------------------|
| 待機中 | ディスプレイに何も表示されない 「カバー／キロクシ カクニン」と表示が出た | ・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか? ・カバーが開いています。 ・記録紙がつまつたか、なくなっています。 | P.19 P.137 P.138 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|-----------|--|--|----------------------|
| 電話（親機／子機） | 受話器から何も聞こえない | ・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか? ・電話回線が接続されていますか? ・受話器のコードは接続されていますか? | P.19 P.22 P.17 |
| | 電話を受けられるが、かけることができない | ・回線種別の設定が合っていますか? | P.23 |
| | 電話をかけることはできるが、受けることができない | ・ナンバー・ディスプレイの設定を「利用しない」にしてください。 ・ターミナルアダプタを使用していて、ターミナルアダプタ側でダイヤルインの設定をしている場合は、ダイヤルインの設定を「しない」にしてください。 | P.126 |
| | ベルが鳴らない | ・ベルの音量調整が「切」になってしまですか? ・おやすみモードになってしまですか? | P.49 P.100 |
| | ベルの音が小さい(大きい) | ・ベルの音量を調整してください。 | P.49 |
| | ベルが鳴り、電話をとったが何も聞こえない | ・相手がファクスかもしれません。[スタート／コピー]ボタン(子機では[FAX]ボタン)を押してみてください。 | P.37 |
| | 相手の声が聞き取りにくい | ・音量調整をしてください。 | P.49 |
| | ワイワイトークで相手の声が聞き取りにくい | ・音量調整をしてください。 ・装置の左側面のスピーカがふさがっていませんか? | P.49 |
| | ワイワイトーク中に「ピー」「キー」等の異常音(ハウリング音)が聞こえた | ・P.38、P.39をご覧ください。 | - |
| | [おやすみ]ボタンが点滅する | ・電話がかかってくると、[おやすみ]ボタンは点滅します。故障ではありません。 | P.37 |
| | トーン(プッシュ)信号の送出のしかたは? | ・P.51をご覧ください。 | - |
| | 着信ベル／呼出ベルの意味がわからない | ・P.76をご覧ください。 | - |
| | 公衆電話で電話をかけた相手から、応答もしないのに通話料金がかかると言われた また、呼出音が少しおかしいと言われた | ・P.25をご覧ください。 | - |
| | 電話をかけた時、相手に自分の電話番号が表示されるのか? | ・相手がNTTのナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。 ・ファクス送信のときは、お客様が自分の電話番号を登録していたら、その番号が相手機に表示されます。 | P.27 P.24 |
| | 海外に電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押してダイヤルした時はつながるが、電話帳ではつながらない | ・P.31をご覧ください。 | - |
| | -ALPHA5付き電話機を、外付け電話機として使用しているが、本機の -ALPHA5はどうすればよいのか? | ・本機を「-ALPHA5を利用する」に設定してご利用ください。 外付け電話機では -ALPHA5は使用できません。 | P.110 |
| | 親機から子機を呼び出せない 親機に「デンパ ショウチュウ」と表示が出た 親機に「コキ オウトウ アリマセン」と表示が出た | ・子機を親機に近づけてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・近くで別のコードレス電話機を使用していませんか? ・子機の電池残量を確認してください。 | P.5 |

ご使用前
注意

設置
初期状態

電
話

フ
ア
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ヤ
ナ

D
D
I
I
S
A
L
P
H
A
5

キ
ヤ
ツ
チ
ホ
ン
E
ネ
ッ
ト
/
ダ
イ
ヤ
ル
イ
ン
-

N
T
T
サ
ー
ビ
ス
ナ
ン
バ
-
デ
ィ
ス
ペ
リ

困
つ
た
と
き
は

こんなときは（Q & A）

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|------------|----------------------------------|--|----------------------|
| 電話 (子機) | 電話がかけられない（「ツー」という音が聞こえない） | ・親機の電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・子機は充電されていますか？ ・電話回線が接続されていますか？ | P.19 P.22 |
| | 電話をかけようとしたら「ピー・ピー…」という音がした | ・親機から離れすぎています。親機に近づいてください。 | P.5 |
| | ベル（呼出音）が鳴らない | ・ベルの音量調整が「切」になっていませんか？ ・親機に近づいてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・子機は充電されていますか？ ・おやすみモードになっていませんか？ | P.49 P.5 P.101 |
| | 相手の声が聞き取りにくい | ・音量調整をしてください。 | P.49 |
| | 通話中に声がとぎれたり雑音が入る | ・親機に近づいてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・蛍光灯が近くにあったら離してみてください。 ・子機の近くに携帯電話などの充電器があったら離してみてください。 | P.5 |
| | 通話中に「ピッピッピッ…」という音が鳴り出した | ・電池の充電残量が1分以内になっています。 | P.5 |
| | 通話中にすぐに電池がなくなる | ・電池パックを交換してください。 | P.143 |
| | 通話中にファクスに切り替わった（受話器から何も聞こえなくなった） | ・誤って[FAX]ボタンに触った可能性があります。もう一度かけなおしてください。 | - |
| | [着信／充電]ランプが点灯しない | ・充電器に正しく置いてください。 | P.19 |
| | speax31の子機をspeax326の子機として使えるのか？ | ・使えません。使用している電波の周波数、内線番号の登録方法、充電方法が違うので、子機の流用はできません。 | - |
| | 増設子機が使えない | ・増設子機に対する識別番号(IDコード)の登録が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 | P.51 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|--------------|---------------------|--|----------------|
| ファクス (コピ) | コピーが白紙になる | ・コピーする面を下に向けて原稿をセットしましたか？ ・記録紙の向き(表裏)は正しくセットされていますか？ | P.62 P.138 |
| | コピー中に「ピー」という音が鳴り続けた | ・[ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 ・原稿がつまっています。 ・記録紙がつまつたか、なくなっています。 | P.136 P.137 |
| | コピーがかすれた コピーがうすい | ・原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーをとってください。 | P.67 |
| | コピーが鮮明でない | ・原稿読み取り部を清掃してください。 ・当社推奨の記録紙を使用してください。 | P.142 P.154 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|------------|--|--|--------------------------------|
| ファクス 送信 | 原稿をセットしたのに「ゲンコウ ガアリマセン」の表示が出た 原稿が送り込まれていかない | ・原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。 ・原稿が厚すぎます。(ハンドスキヤナを使って送信してください。) ・原稿が薄すぎます。(ハンドスキヤナを使って送信してください。) ・原稿が小さすぎます。(ハンドスキヤナを使って送信してください。) ・装置カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっていないか確認してください。引っかかっていたら戻してください。 ・ローラを清掃してください。 | P.62 P.63 P.136 P.142 |
| | 原稿が斜めに入った | ・原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。 ・原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。 ・ローラを清掃してください。 | P.136 P.62 P.142 |
| | 原稿の読み取り中に「ピー」という音がして止まってしまい、「ゲンコウ カクニン」と表示が出た | ・原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。 ・ローラを清掃してください。 | P.136 P.142 |
| | 原稿が送られず、「アイテサキ ムオウトウ」と表示が出た | ・相手先の電話番号を確認してください。 ・相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。 ・相手先のファクスが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。 | - |
| | 原稿が送られず、「アイテサキ ハナシチュウ」と表示が出た | ・相手先が話中です。しばらくしてから、かけなおしてください。 ・回線が混み合っています。しばらくしてから、かけなおしてください。 | - |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|----------|-----------------------------------|---|------------------------------|
| ファクス(送信) | 何回送信しても「サイハッコ マチ」になる | ・相手が話中です。 ・電話がかけられるかを確認してください。 ・手動で送信してみてください。(手動とは、電話をかけて話をし、その後に双方がファクスを送る/受ける操作をする方法です。) | P.69 P.27 P.70 |
| | 通話はできるが、ファクスの送信/受信ができない | ・電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか? このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。 | P.22 |
| | 送信中に「ピーピーピーピー」という音が鳴り出した | ・相手のファクスに記録紙切れ等が起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。 | - |
| | 「ツウシン イジョウ ××」と表示が出た(××は2桁の英数字) | ・エラーコード表を参照して対処してください。 | P.153 |
| | 送信に時間がかかる | ・画質モードの設定が「コマカイ」「シャシン」のときは、「ツウ」や「チイサイ」のときに比べ、送信に時間がかかります。 ・原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。 ・回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。 | P.66 |
| | 海外への送信ができない | ・海外へ送信する時は、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です。(手動とは、受信信号「ピーヒヨロヒヨロ」と聞こえてから送る方法です。) ・電話帳を使う場合、例えば001の後にポーズを入れて交換機の待ち時間を作ってください。 ・海外通信の設定をすると、エコーキャンセルや、ファクス信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。 | P.69 P.70 P.31 P.73 |
| | 送ったファクスが縮小された | ・相手機(受信側)がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送ると自動的にA4サイズに縮小して送信されます。 ・A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のままで、原稿をガイドの左側に合わせて送信すると縮小して送信されます。 | P.68 P.62 |
| | 送受信でサイズが違う | ・ファクスの場合は、送受信で若干の差があります。原稿/記録紙の送り誤差(原稿読み取りおよび受信画の伸び縮み)があります。 ・1つ上の項目も参照してください。 | - |
| | 送信した原稿が相手先で白紙になる | ・原稿を表裏逆にセットしませんでしたか? 送る面を下に向けてセットして、もう一度送りなおしてください。 ・相手先の記録紙の向き(表裏)が正しくないかもしれません。相手先に確認してもう一度送りなおしてください。 | P.62 |
| | 相手先で受信した記録がかすれた 相手先で受信した記録がうすい | ・原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度送りなおしてください。 | P.67 |
| | 相手先で受信した記録の状態が鮮明でない | ・本機でコピーをとってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが鮮明なときは、回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。 ・通信中にキャッチホンが入ると画像が乱れことがあります。もう一度送りなおしてください。 ・画質モードを変えて送ってみてください。 | P.64 P.142 P.66 |
| | 相手先で受信した記録に黒いすじが入る | ・本機でコピーをとってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。 | P.64 P.142 |

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファクス

留守番

ハンドスキヤナ

A-L-P-H-A 5
DIGITAL
SERVICESキャッチホン=ネット
ダイヤルイン
NTTサービス
ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

こんなときは(Q & A)

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|----------|--|--|----------------------|
| ファクス(受信) | 「シバラク オマチクダサイ」と表示が出たままになった | ・電源プラグを入れたまま、しばらく使用を控えてください。 | - |
| | 「ツウシン イジョウ ××」と表示が出た(××は2桁の英数字) | ・エラーコード表を参照して対処してください。 | P.153 |
| | 「カバー / キロクシ カクニン」と表示が出た | ・カバーが開いています。 ・記録紙がつまつたか、なくなっています。 | P.137 P.138 |
| | ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない | ・コピー中や登録中のときは、[ストップ]ボタンを押して、コピーや登録をやめてください。 ・相手先がファクス信号を出さないタイプのときは自動受信できません。 ・着信ベル回数が10回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクスのときは受信できません。 ・電話モードに設定しているときは自動受信できません。 | P.76 P.77 P.79 |
| | 受信中に「ピーピーピーピー」という音が鳴り出した | ・相手のファクスに原稿つまり等が起きたため、受信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてもらってください。 | - |
| | 受信中に「ピー」という音が鳴り続けた | ・[ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 ・記録紙がつまつたか、なくなっています。 | P.137 |
| | 通話はできるが、ファクスの送信 / 受信ができない | ・電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか？ このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。 | P.22 |
| | 受信した原稿が白紙になる | ・記録紙の向き(表裏)が正しくセットされていますか？ ・相手先が原稿を表裏逆にセットしたかもしれません。相手先に確認してください。 | P.138 |
| | 受信した画像が鮮明でない | ・通話中にキャッチホンが入ると画像が乱れことがあります。もう一度送りなおしてもらってください。 ・本機でコピーをとってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送りなおしてもらってください。 | P.64 |
| | 受信した記録紙に黒いすじが入る | ・本機でコピーをとってください。コピーに黒いすじが入らないときは、回線または相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもう一度送りなおしてもらってください。 ・コピーに黒いすじが入るときは、NECサービスステーションにご連絡ください。 | P.64 P.155 |
| | 記録紙がひんぱんにつまる | ・当社推奨の記録紙を使用してください。 | P.154 |
| | ファクスの送信はできるが、受信ができない | ・おやすみモードになっていて、メモリに受信していませんか？ ・同じ回線にモデムが接続されていませんか？モデムの電源をOFFにしてテストしてください。 | P.101 |
| | 相手先から正常にファクスを送ったと言われたが、受信していない | ・おやすみモードでメモリに受信していませんか？ | P.101 |
| | 海外からの受信ができない | ・国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。 ・ファクス信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。 ・コールバックサービスをご利用の時は、送受信の手順等が違う場合があります。サービス提供会社等にお問い合わせください。 | - |
| | 海外からファクスを受けるときは、常に「海外通信する」に設定しておく方がよいのか？ | ・海外通信の設定は、ファクスを送るときの機能です。ファクスを受けるときは関係ありません。 | - |
| | コンビニエンスストアからのファクス受信ができない | ・P.37をご覧ください。 | - |
| | FAXかんたん受信ができない | ・「FAXかんたん受信をする」に設定されていますか？ ・受話器から『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージを聞いてから、受話器を戻してください。メッセージが流れる前に受話器を戻すと回線が切断されます。 ・相手がファクス信号を出さない機種の場合は、FAXかんたん受信はできません。[スタート / コピー]ボタンを押してください。 | P.81 |
| | A4の原稿を受信しているが、半分に縮小されてしまう | ・「ペーパーセーブする」に設定されていますか？ ・相手先(送信側)で原稿の大きさにきちんと原稿セットガイドを合わせて送ったか確認してみてください。 | P.82 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|----------|----------------------------|--|----------------|
| ファクス(受信) | ペーパーセーブに設定してもペーパー セーブにならない | ・P.82をご覧ください。 | - |
| | 記録紙がなくなったときはどうなるのか? | ・次の受信からメモリ代行受信します。 | P.75 |
| | 受信でもコピーでも左端が欠ける | ・記録紙は、正しくA4サイズの位置に合わせてセットしてください。 ・A4の記録紙を使用していて、記録紙サイズをB4に設定していませんか? ・A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のままで、原稿をガイドの右側に合わせて送信/コピーをすると左側約2~3cmが欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。 | P.138 P.62 |
| | 時々、10cm位白紙が切られることがある | ・本機の近くに1300Hzに近いノイズを出す製品(環境による)があることが考えられます。ファクシミリ通信網による受信と判断して、ファクス受信状態となるために起こります。Fネットを利用しない場合は、「Fネットを利用しない」に設定してください。「Fネットを利用しない」に設定してもよくならない場合は、NECサービスステーションにご相談ください。 | P.121 P.155 |
| | ファクス専用モードにならない | ・電話モードに設定されているとファクス専用モードの設定は無効になります。電話モードの設定を解除してください(着信ベル回数の設定を1~19回にしてください)。 | P.79 |
| | ファクス情報サービスの取り出しかたは? | ・P.80をご覧ください。 | - |
| | 子機で出たときのファクスの受信方法は? | ・P.74をご覧ください。 | - |

| | こんなときは | 内 容 | 参照 ページ |
|-------|---|--|------------------------|
| 留守番電話 | 留守設定ができない | ・用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。 | P.86 |
| | 『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』と聞こえた | ・用件がすぐいっぱいになります。不要な用件を消去してください。 | P.86 |
| | 留守設定しているのに留守番電話が応答しない | ・「電話モード」でお使いの場合、「トールセイバしない」に設定すると、留守番電話が応答しません。「トールセイバする」に設定してください。 | P.92 |
| | 留守設定しているが、ベル回数を常に一定にしたい | ・「トールセイバしない」に設定すると、「着信ベル回数の設定」で設定した回数だけベルが鳴ります。 | P.84 P.92 |
| | 留守番電話の内容が聞こえなくなってしまった(用件件数は表示されている) | ・モニタスピーカ音量が「切」になっています。 | P.49 |
| | 留守設定時に転送受信(外付け電話機でのファクス受信)と、FAXかんたん受信はできるか? | ・転送受信もFAXかんたん受信もできます。 | - |
| | 留守設定時に自動送信で送られたファクスを受信できない | ・着信ベル回数を10回以下に設定してください。 | P.77 |
| | 留守設定しているとファクスがメモリに入ってしまう | ・記録紙がなくなっていますか? ・おやすみモードになっていますか? ・「リモート取り出しをする」に設定していませんか? | P.138 P.101 P.94 |
| | 外出先から操作(リモート操作)できない | ・パスワードは登録しましたか? ・ブッシュ信号の出せる電話機で操作していますか? ・「リモート操作する」に設定してありますか? | P.94 |
| | 用件転送は6秒以上メッセージが録音されないと転送されないのか? | ・転送されません。内容のない用件が転送されるのを防止しています。 | - |
| | おやすみモードがタイマ切替で解除されても、留守設定の状態となる | ・おやすみモードの間に用件を録音または、リモート取り出しの文書をメモリに受信したときは、このことをお知らせするために[留守]ボタンを点滅させています。 | P.102 |
| | おやすみモードのタイマ切替を使用したときに入ったメモリの内容と用件はいつプリントまたは再生されるのか? | ・メモリされた受信文書は、留守設定を解除した時にプリントされます。録音された用件は、[再生]ボタンを押した時、または留守設定を解除した時に再生されます。 | P.85 P.89 |

こんなときは（Q & A）

| | こんなときは | 内 容 | 参照ページ |
|---------------------------------|-----------------------------|---|---------------|
| ハ ン ド ス キ ヤ ナ | 「ハンドスキャナ カクニン」と表示が出た | ・ハンドスキャナを取り外し、もう一度セットしてください。 | P.104 |
| | ハンドスキャナでコピーできない | ・普通に原稿をセットしてコピーできますか？ ・凹凸のある原稿を読み取っていませんか？ | P.64 P.103 |
| | 読み取り中に「ピッピッピッ」という音がした | ・読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。 | P.105 |
| | 記録位置がズレる | ・原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。 | P.105 |
| | ハンドスキャナで読みとると、拡大または縮小コピーになる | ・拡大／縮小コピーの設定を確認してください。 | P.107 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照ページ |
|----------------------------|---|---|-------|
| 外 付 け 電 話 機 | 電話がかけられない | ・回線種別の設定が合っていますか？外付け電話機の説明書をご覧ください。 | - |
| | 転送受信できない(ファクス受信) | ・転送受信をするように設定されていますか？ ・こちらから電話をかけたときは、転送受信できません。親機の[スタート / コピー]ボタンを押して受信してください。 | P.83 |
| | 電話がかかってきた時に、親機のベルは鳴っているのに外付け電話機のベルは途中で鳴りやむ | ・ファクス / 電話自動切替したあとは、外付け電話機のベルは鳴りません。 | P.76 |
| | ファクスを使用中に、外付け電話機の受話器を上げてしまったら、通信異常になった | ・外付け電話機がブランチ接続(並列接続)になっていますか？ | P.16 |
| | 電話に出たら、「トゥルルル」という音が聞こえ、その後、『ファクシミリの方は...』というメッセージが流れ、話ができない | ・ブランチ接続になっています。 ・ベルが鳴っている時に受話器をとってください。スピーカーだけ鳴っている時は、スピーカー側で出てください。 | P.16 |
| | 「FAXかんたん受信をする」に設定しているが、外付け電話機ではできない | ・外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。 | P.81 |
| | 構内交換機(PBX)に接続したときに、転送受信できない | ・外付け電話機は、背面の「電話機」端子に接続されていますか？ ・ダイヤル回線の場合、外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのとき(「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたとき)は、次の操作を行ってください。 [3]を押す 5秒ほど待ってから受話器を戻す トーン信号(プッシュ信号)送出機能があるとき トーンボタン(またはPB)を押す [3][*]を押す | P.23 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照ページ |
|---|--|---|--------------|
| い ろ い ろ な サ ー ビ ス | ポケベル呼び出しができない | ・用件転送がセットされていますか？ | P.98 |
| | キヤッチホンの操作は？ キヤッチホンサービスを受けた場合のファクスの使用上の問題点は？ | ・P.120をご覧ください。 | - |
| | 停電時にダイヤルイン機能は使用できるか？ また、外付け電話機は使用できるか？ | ・使えません。 ・外付け電話機も使用できません。 | P.6 |
| | ダイヤルインで使用時、外付け電話機のベルが鳴らなくても、電話を受けたりかけたりできるか？ | ・外付け電話機のベルが鳴らなくても、親機のベルが鳴っている間に取れば、電話で話せます。また、こちらから電話をかけることもできます。 | - |
| | ダイヤルインサービスを利用しているが、用件転送はできるか？ | ・用件転送はできます。 | - |
| | N T T のボイスワーク(転送サービス)に加入したが、電話への転送ができるか？ | ・無鳴動着信に設定していると転送できません。着信ベル回数は、ボイスワーク(転送)するまでに鳴らすベル回数より多い回数に設定してください。つまり、本機が自動的に回線を接続する前にボイスワーク(転送)するようにしなければなりません。 ・ボイスワークに加入すると、相手が電話の場合もファクスの場合も転送されるので、ファクスの自動受信はできません。 | P.77 P.78 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照ページ |
|------|---|--|---------------|
| 接続方法 | ホームテレホンにファクスを接続したらドアホンが使えなくなった | ・配線の線芯数に違いがあります。ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。 ・接続方法を確認してください。 | P.144 |
| | ホームテレホンにファクスを接続する方法は? | ・P.144をご覧ください。 | - |
| | ホームテレホンに接続して、ファクスのベルが鳴るがホームテレホンの電話機のベルが鳴らない | ・P.144をご覧ください。 | - |
| | パソコンと接続しているが、ファクスの受信ができない | ・P.145をご覧ください。 | - |
| | パソコンと接続しているが、時々ファクスが動作し、パソコン通信ができない | ・パソコン、モデムの雑音電波で、ファクスが誤動作しています。 装置を離して置いてみてください。 ・パソコン通信にファクスの転送受信番号(3と*)が含まれているため、ファクスが転送受信状態になっています。転送受信を「しない」に設定し、テストしてみてください。(3*以外に、2*, 5*, 7*に設定できます。) ・パソコン通信の信号の影響でファクスが誤動作しています。切替器により装置を分離してください。 | P.83 P.145 |

| | こんなときは | 内 容 | 参照ページ |
|-----|----------------------------|--|-----------|
| その他 | 回線種別の設定のしかたは? | ・P.23をご覧ください。 | - |
| | 発信元情報の入れ方は? | ・P.60をご覧ください。 | - |
| | 音量調整のしかたは? | ・P.49をご覧ください。 | - |
| | 「ゲンコウ カクニン」と表示されるが、原稿が取れない | ・カバーを開け、原稿をゆっくりと引き抜いてください。 | P.136 |
| | 発信元登録で電話番号を入れたが、登録されない | ・数字は文字表に従って入力してください。ダイヤルボタンの数字ではありません。 | P.60 |
| | スピーカスのどのボタンを押しても何も反応しない | ・親機の場合は、電源プラグを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。 ・子機の場合は、電池パックをいったん取り外し、再度取り付けてください。 | - P.17 |

? エラーコード表

ファクスの送信中や受信中に異常があると、ディスプレイに「ツウシン イジョウ ×××」と表示されたり、不達レポートに「×××」とブ

リントされます。「×××」はエラーコードで、その内容と対処方法を示します。

| エラーコード | 内容と対処方法 | 参照ページ |
|----------|---|-------|
| 00 | 原稿が正しくセットされていないため、送信できませんでした。原稿を正しくセットして、もう一度送りなおしてください。 | P.62 |
| 40 | 記録紙がなくなりました。記録紙を入れてください。 | P.138 |
| 41 | 記録紙がつまりました。取り除いてください。 | P.137 |
| 46 | 原稿がつまりました。セットしなおしてください。 | P.136 |
| 47 | カバーが開いています。カバーを閉めてください。 | P.138 |
| 71 | 相手先から応答がないため、送信できませんでした。相手先に確認してください。 | - |
| 74、75 | 電話回線に雑音が多くて送信できませんでした。もう一度送りなおしてください。 | - |
| 77 | 送信の途中で相手先が受信を終了していました。相手機の記録紙がなくなった、もしくは、記録紙がつまつた可能性があります。相手先に確認してください。 | - |
| 92、97、98 | 受信の途中で相手先が送信を終了していました。相手先で原稿がつまつた可能性があります。相手先に確認してください。 | - |

70番以降のコードは、電話回線または相手機種関係の異常の場合はです。再度送信してみてください。
上記以外のエラーコードについては、NECサービスステーションにお問い合わせください。(P.155)



ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの
【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。



[Redacted contact information]

[Redacted contact information]

[Redacted contact information]

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの
【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。
最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの
【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

?**仕様**

ファクシミリ

| | |
|--------|---|
| 原稿サイズ | 最大 : 257(幅) × 1000(長さ) mm 最小 : 128(幅) × 128(長さ) mm |
| 記録紙サイズ | 感熱記録紙 : 257mm × 30m または 210mm × 30m (ロール紙 : 外径62mm以下、巻き芯内径1インチ) |
| 有効読取幅 | 250mm (B4) 204mm (A4) |
| 有効記録幅 | 250mm (B4) 203mm (A4) |
| 走査方法 | 送信 : CCDによる原稿移動型平面走査またはハンドスキャナ移動による平面走査 受信 : 感熱記録ヘッドによる平面走査 |
| 走査線密度 | 主走査 : 8ドット/mm 副走査 : 15.4 line/mm (細かい) 7.7 line/mm (小さい) 3.85 line/mm (普通) |
| 通信モード | G3/ECM |
| 通信速度 | 14400/12000/9600/7200/4800/2400bps |
| 電送時間*1 | G3約15秒、ECM約6秒 |
| 記録方式 | 感熱記録 |
| 適用回線 | 一般電話回線 ファクシミリ通信網(1300Hz)(G3サービス) ダイヤルイン回線 NCC回線*2 |
| 自動受信 | 有(ファクス/電話自動切替機能内蔵) |
| 電源 | AC 100 ± 10V 50/60Hz |
| 消費電力 | 待機時 : 約 5W 最大時 : 約130W 送信時 : 約18W (標準的原稿) 受信時 : 約33W (標準的原稿) |
| 直流抵抗 | 200 (20mA) |
| 外形寸法 | 約330(横幅) × 270(奥行き) × 120(高さ) mm (突起部を除く) |
| 重量 | 約3.9kg (記録紙を除く) |
| 使用環境 | 温度 : 5 ~ 35 湿度 : 35 ~ 85% |

*1 電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質(8 × 3.85 line/mm)で高速モード(14400bps)で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は、原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

*2 NCC (New Common Carrier) 回線には、第二電電、日本テレコム、日本高速通信などの回線があります。

本機を設置する場所がNTTの支店・営業所(交換機)から遠距離の場合、お使いになれないことがありますのでNECサービスステーションにご相談ください。
外観、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

コードレス電話

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 使用可能距離 | 見通し距離約100m |
| 使用周波数帯 | 250MHz/380MHz帯 |
| 送信出力 | 10mW (FM) |
| 電波のチャネル数 | 89チャネル 通話 : 87チャネル 制御 : 2チャネル |

子機

| | |
|--------|--|
| 電源 | DC2.4V (NB-R24M ニカド電池使用) |
| 電池充電時間 | 約9時間 |
| 電池持続時間 | 連続待受時 : 約200時間 連続通話時 : 約8時間 |
| 外形寸法 | 約 53(横幅) × 40(奥行き) × 192(高さ)mm(突起部を除く) |
| 重量 | 約210g (電池パックを含む) |
| 電池寿命 | 約2年 |

充電器

| | |
|------|--------------------------------|
| 外形寸法 | 約 70(横幅) × 235(奥行き) × 67(高さ)mm |
| 重量 | 約150g (充電器専用アダプタを含まず) |
| 消費電力 | 4VA (充電時) |
| 電源 | 充電器専用アダプタ使用 AC 100V 50/60Hz |

留守番電話

| | |
|---------|---------------|
| 録音方式 | DSP方式 |
| 最大録音時間 | 1件につき3分 |
| 合計録音時間 | 約15分(標準音声) |
| 最大録音件数 | 30件 |
| 応答メッセージ | 自作 : 2 固定 : 1 |

ご使用前の注意

設置と初期状態

電話

ファックス

留守番

ハンズキャップ

DDIサービス

キャッチホンネット
ダイヤルインネット

ナンバー・ディスプレイ

困ったときは

？操作早わかりガイド

親機

 : 受話器をとる  : 受話器を戻す  : ボタンを押す

| | | | |
|-----------------------|---------------------|---|--|
| 電話をかける | |  → 相手先の番号 → 通話 →   →  →  → 通話 →  | |
| リダイヤルする | |  →  → 通話 →  | |
| 保留する | | <small>通話中</small> →  | |
| もう一度話す | | <small>保留中</small> →  (または ) → 通話 | |
| 子機で話す | | <small>保留中</small> → (受話器を戻していないとき ) → 子機  (または ) → 通話 | |
| 電話帳を使って電話をかける | |  /  →  | |
| 電話を受ける | | 着信音 →  → 通話 →  | |
| ワイワイトーク (ハンズフリー通話) | |  →  → 通話 →  | |
| 電話 | 転送 (外線を子機へ転送する) | <small>通話中</small> →  → 内線番号 (注) → (ボイスコール) → 子機と話す →  子機が出ないときは [内線 / ドアホン] を押す | |
| | 転送される側 | <small>呼出音</small> → (メッセージを聞く) →  (または ) → 親機と話す → 外線と通話 | |
| 子機 | 内線通話 (子機を呼ぶ) | <small>内線/ドアホン</small> → 内線番号 (注) → (ボイスコール) → 通話 () →  () | |
| | 内線通話の途中で電話がかかってきたとき | <small>呼出音</small> → (メッセージを聞く) →  (または ) → 通話 →  (または ) | |
| 音量調整 | ベル音量 | <small>待機中</small> →  /  | |
| | 受話音量 | <small>受話器で通話中</small> →  /  | |
| | ワイワイ トーク音量 | <small>ワイワイトーク中</small> →  /  | |
| | モニタ スピーカ音量 | <small>用件再生中</small> →  /  | |
| | 留守設定時 音量 | <small>応答メッセージ再生中</small> →  /  | |
| | トーン(ブッシュ)信号送出 | 電話をかける →  (以後のダイヤルはトーン信号が送出される) | |
| ドアホンとの通話 | | <small>呼出音</small> →  → 通話 →  | |
| 外線と通話中のとき | | <small>外線と通話中</small> → 呼出音 →  → ドアホンと通話 →  → 外線と通話 | |
| 内線と通話中のとき | | <small>内線と通話中</small> → 呼出音 →  → ドアホンと通話 →  | |
| ドアホンでモニタする | | <small>内線/ドアホン</small> → ドアホン番号 →  → モニタ(通話) →  (ドアホン1:8、ドアホン2:9) | |

(注)付属の子機(内線2) :  、増設子機(1台目)(内線3) :  、増設子機(2台目)(内線4) :  、
 増設子機(3台目)(内線5) :  、子機一斉 :  P.43

ハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

| | | |
|---------|--------------------------------|---|
| 電話 | 通話録音 (通話中の会話を録音する) | 受話器で通話中 → 留守 → 録音 → Ⓜストップ |
| | 通話録音した内容を聞く | 再生 → 再生 → Ⓜストップ |
| | 留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる | 受話器で通話中 → 再生 → 再生 → Ⓜストップ |
| | キャッチホンの利用 | 通話中 → 「ブルルー・ブッブツ」 → Ⓜ着信データキャッチ → あとの人と通話 → Ⓜ着信データキャッチ → はじめの人と通話 |
| コピー | コピーのしかた シングルコピー | 原稿セット → Ⓜスタート(コピー) → Ⓜスタート(コピー) |
| | マルチコピー | 原稿セット → Ⓜスタート(コピー) → コピー部数入力 → Ⓜスタート(コピー) |
| ファクス | 画質モード | 文字の大きさ [ツウ チイサイ コマカイ シャシン] |
| | 自動送信 | 原稿セット → 相手先の番号 → Ⓜスタート(コピー) |
| | 手動送信 | 原稿セット → Ⓜ → 相手先の番号 → 通話 → 相手が受信操作 → Ⓜスタート(コピー) → Ⓜ |
| | おまかせ送信 (メモリ送信) | 原稿セット → 相手先の番号 → Ⓜおまかせ送信 |
| | 電話帳で送信 | 原稿セット → Ⓜ / Ⓜ → 相手先を選ぶ → Ⓜスタート(コピー) |
| | ファクスを受ける | 通話中 → 相手が送信操作 → Ⓜスタート(コピー) → Ⓜ → 「ポー・ポー・ポー...」 → Ⓜスタート(コピー) → Ⓜ → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 → Ⓜ |
| | FAXサービスボタンの使いかた (ポーリング受信) | 5サービス → FAXサービス → 相手先の番号 → Ⓜスタート(コピー) |
| 留守番 | 留守設定 / 解除のしかた | 留守 |
| | 用件の再生 | 再生 → 再生 → Ⓜストップ |
| | 特定の用件だけを消去する | 消去したい用件を再生中 → 消去 → Ⓜストップ |
| | 用件を聞いてから一度に消去する | 用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「***...」 → 消去 |
| | おやすみモードの設定 / 解除のしかた | おやすみ |
| ハンドスキャナ | ハンドスキャナでコピーする | ハンドスキャナを外す → 原稿の上に置く → Ⓜスタート(コピー) → 原稿を読み取る → Ⓜストップ → ハンドスキャナを戻す |
| | ハンドスキャナで送信する | ハンドスキャナを外す → 相手先の番号 → 原稿の上に置く → Ⓜスタート(コピー) → 原稿を読み取る → Ⓜストップ → 1ア → ハンドスキャナを戻す |

(注) ファクス自動受信 P.76、原稿 / 記録紙がつまつたとき P.136, P.137、記録紙の交換 P.138

ハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

操作早わかりガイド

子機

 : 充電器からとる  : 充電器に戻す  : ボタンを押す

| | | | | | | | | |
|--------------------------------------|---------------|--|--|---|--|---|--|--|
| 電話をかける | |  → 相手先の番号 → 通話 →   → 相手先の番号 → 通話 → 切 | | | | | | |
| リダイヤルする | |  → リダイヤルボーズ → 通話 →  | | | | | | |
| 保留する もう一度話す 親機で話す | | <small>通話中</small> →  (内線 / ドアホン) <small>保留中</small> →  (内線 / ドアホン) (または  、または  → 短縮番号 (0 ~ 9) → 相手先の番号 → <small>登録</small>  | | | | | | |
| 短縮ダイヤルを使って電話をかける | |  → <small>登録</small>  → 短縮番号 (0 ~ 9) | | | | | | |
| 電話を受ける | | <small>着信音</small> →  → 通話 →  <small>着信音</small> →  → 通話 → 切 | | | | | | |
| ワイワイトーク (ハンズフリー通話) | |  (ワイワイ) → 相手先の番号 → 通話 → 切 | | | | | | |
| 電話 転送 (外線を親機へ転送する) 転送される側 | | <small>通話中</small> →  (内線 / ドアホン) → ① → (ボイスコール) → 親機と話す →  | | <small>通話中</small> →  (内線 / ドアホン) → 内線番号 (注) → メッセージを言う →  (または  内線通話 (親機を呼ぶ) 親機 | |  →  (1 秒以上) → ① → (ボイスコール) → 通話 →  | | <small>内線通話の途中で電話がかかってきたとき</small> <small>内線通話中</small> → 着信音 →  → 外線と通話 |
| 音量調整 音量 受話音量 ワイワイ トーク音量 | ベル音量 | <small>待機中</small> →  → (1 秒以上) [切 (ピピッ) 標準 大] → ボタンから手を離す | | | | | | |
| | 受話音量 | <small>子機をとって通話中</small> →  [標準 大 特大] | | | | | | |
| | ワイワイ トーク音量 | <small>ワイワイトーク中</small> →  [標準 大 特大] | | | | | | |
| トーン(プッシュ)信号送出 | | <small>電話をかける</small> →  ドアホンとの通話 外線と通話中のとき 内線と通話中のとき ドアホンでモニタする | | <small>呼出音</small> →  (または  (内線 / ドアホン) → ドアホンと通話 →  (内線 / ドアホン) → ドアホンと通話 → 切 <small>ドアホンでモニタする</small> →  (内線 / ドアホン) → ドアホン番号 → モニタ (通話) →  <p>(注) 付属の子機 (内線 2) : ②^o 、増設子機 (1 台目) (内線 3) : ③^o 、増設子機 (2 台目) (内線 4) : ④^o 、 増設子機 (3 台目) (内線 5) : ⑤^o 、子機一斉 :  P.43</p> | | | | |

ハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

| | | |
|------|--------------------------------|---|
| | 通話録音 (通話中の会話を録音する) | 子機をとって通話中 → リモコン マイオフ → 録音 (5) → 録音 → リモコン マイオフ |
| 電話 | 通話録音した内容を聞く | 充電器からはずして待機中 → リモコン マイオフ → 再生 (2) → 再生 → リモコン マイオフ (または ハンズフリホン) |
| | 留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる | 子機をとって通話中 → リモコン マイオフ → 再生 (2) → 再生 → リモコン マイオフ |
| | 優先着信の設定 | 待機中 → 優先 キャッチ (ゆっくり点滅) |
| | キャッチホンの利用 | 通話中 → 「ブルルー・ブップ」 → 優先 キャッチ → あとの人と通話 → 優先 キャッチ → はじめの人と通話 |
| ファクス | 送信結果通知 | 待機中 → FAX ④ ([保留 / 内線 / ドアホン] がゆっくり点滅) |
| | ファクスを受ける | 通話中 → 相手が送信操作 → FAX ④ → 「ポー・ポー・ポー...」 → FAX ④ → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 → ハンズフリホン |
| 留守番 | 留守設定のしかた | 待機中 → リモコン マイオフ → 留守設定 (7) → リモコン マイオフ (または ハンズフリホン) |
| | 留守解除のしかた | 待機中 → リモコン マイオフ → 留守解除 (9) → リモコン マイオフ (または ハンズフリホン) |
| | 用件の再生 | 待機中 → リモコン マイオフ → 再生 (2) → 再生 → リモコン マイオフ (または ハンズフリホン) |
| | 特定の用件だけを消去する | 消去したい用件を再生中 → 消去 ⑧ |
| | 用件を聞いてから一度に消去する | 用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「ピッピッピッ...」 → 消去 ⑧ |

外付け電話機

| | |
|-------------|--|
| ファクスの受けかた |  → 「ポー・ポー・ポー...」の時 → (3) → 5秒待つ → ハンズフリホン (ダイヤル回線の場合) → (3) * (初期値) → ハンズフリホン (プッシュ回線の場合) → 無音 → ハンズフリホン (FAXかんたん受信の場合) |
| 転送 | 外付け電話機から親機へ |
| | 通話中 → ワイドホーン (外付け電話機) (親機) (外付け電話機) → 親機のワイドホーンで (または 受話器を取って) 通話 |
| 親機から外付け電話機へ | 通話中 → ハンズフリホン (親機) (外付け電話機) (親機) → 外付け電話機で通話 |

外線リモート (外出先の電話機)

| | |
|--|---------|
| 電話をかける → # パスワード # → 操作コード (プッシュ信号) | |
| 巻き戻し | # 1 # |
| 用件再生 | # 2 # |
| 早送り | # 3 # |
| 用件転送設定 | # 6 1 # |
| 用件転送解除 | # 6 2 # |
| 留守設定 | # 7 # |
| 用件消去 | # 8 # |
| 留守設定解除 | # 9 # |
| リモート取り出し | # 0 # |

ハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

MEMO

？機能選択早見表

□ : お買い上げ時の状態です

| 機能 | 内容 | 手順 | 参照ページ |
|-------------|--------------------|---|-------|
| リストプリント | 電話番号リスト | 機能選択 ①() セット | P.34 |
| | 着信データプリント | 機能選択 ①() セット 機能選択 | P.128 |
| | システムリスト | 機能選択 ①() セット 機能選択 × 2回 | P.141 |
| 受信設定 | 無鳴動着信 | (する) [x (しない)] 機能選択 ②() セット | P.78 |
| | 音声メッセージ | (流す) [x (流さない)] 機能選択 ②() セット 機能選択 | P.78 |
| | 着信ベル回数 | 1 ~ 19回、** (無制限) [6回] 機能選択 ②() セット 機能選択 × 2回 | P.77 |
| | 呼出ベル回数 | 1 ~ 19回、[10回] 機能選択 ②() セット 機能選択 × 3回 | P.77 |
| | ファクス専用 | (する) [x (しない)] 機能選択 ②() セット 機能選択 × 4回 | P.79 |
| | ベル鳴動 | [ベル(ヒュウジュン)] [ベル(ナリワケ)] メロディ (A) (B) (C) (D) 機能選択 ②() セット 機能選択 × 5回 | P.50 |
| 設定モード | 読み取り濃度 | (薄く) ~ (濃く) 機能選択 ③() セット | P.67 |
| | ペーパーセーブ | (する) [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 | P.82 |
| | 発信元記録 | [する] [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 2回 | P.61 |
| | 海外通信 | (する) [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 3回 | P.73 |
| | FAXかんたん受信 | [する] [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 4回 | P.81 |
| | 手動カット | (する) [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 5回 | P.82 |
| | ボイスコール | [する] [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 6回 | P.43 |
| | 転送受信 | しない、2*、[3*]、5*、7* 機能選択 ③() セット 機能選択 × 7回 | P.83 |
| | ドアホン接続 | ドアホン1、ドアホン2、ドアホン1&2、[ドアホンなし] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 8回 | P.53 |
| | 保留メロディ | [メロディ1]、[メロディ2] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 9回 | P.59 |
| | 回線種別 | [20P]、[10P]、[PB] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 10回 | P.23 |
| | ファクシミリ通信網 | [する] [x (しない)] 機能選択 ③() セット 機能選択 × 11回 | P.121 |
| 登録モード | 電話番号 | 自分の電話番号 機能選択 ④() セット | P.24 |
| | 発信元 | 自分の名前 機能選択 ④() セット 機能選択 | P.60 |
| | あやすみモードのタイマ切替 | あやすみモードのオン / オフ時間 機能選択 ④() セット 機能選択 × 2回 | P.102 |
| | リモート操作 | リモート操作 (する) [x (しない)] 機能選択 ④() セット 機能選択 × 3回 リモート取り出し (する) [x (しない)] リモートパスワード | P.94 |
| | 用件転送 | (する) [x (しない)] 転送先電話番号 機能選択 ④() セット 機能選択 × 4回 | P.97 |
| | ダイヤルイン | (する) [x (しない)] ファクス用と電話用の番号 機能選択 ④() セット 機能選択 × 5回 共通鳴動 (する) [x (しない)] 代理応答 (する) [x (しない)] | P.124 |
| | 時刻 | 年月日、時刻 機能選択 ④() セット 機能選択 × 6回 | P.21 |
| | 全用件消去 | 用件の全消去 機能選択 ⑤() セット | P.90 |
| | 応答メッセージ録音 | 応答メッセージの録音 機能選択 ⑤() セット 機能選択 | P.87 |
| | 応答メッセージ消去 | 応答メッセージの消去 機能選択 ⑤() セット 機能選択 × 2回 | P.88 |
| 留守番電話 | 用件の再生順序 | OLD NEW NEW OLD 機能選択 ⑤() セット 機能選択 × 3回 | P.91 |
| | トールセイバ | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑤() セット 機能選択 × 4回 | P.92 |
| | ナンバー・ディスプレイ | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑥() セット | P.126 |
| | 子機ナンバーコール | (する) [x (しない)] 1 ~ 2回 機能選択 ⑥() セット × 2回 | P.131 |
| | 着信鳴り分け / プライベートコール | [ベル(ヒュウジュン)] [ベル(ナリワケ)] メロディ (A) (B) (C) (D) 相手先指定 / ベル鳴動 / プライベートコール指定 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 | P.132 |
| ナンバー・ディスプレイ | とくていコール | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 × 2回 | P.133 |
| | 番号リクエスト | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 × 3回 | P.133 |
| | 着信拒否 | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 × 4回 | P.134 |
| | 応答メッセージ選択 | (する) [x (しない)] 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 × 5回 | P.134 |
| | 着信拒否の登録 / 確認 / 削除 | 電話番号指定 機能選択 ⑥() セット × 2回 機能選択 × 6回 | P.135 |
| | -ALPHA5の登録 | 自回線電話番号、郵便番号 機能選択 ⑦() セット ①() | P.110 |
| | -ALPHA5の利用 | 一時中止、再開 機能選択 ⑦() セット ②() ①() | P.111 |
| ALPHAS | 料金表示 | (する) [x (しない)] 親機の料金のみ表示、子機の料金も表示 機能選択 ⑦() セット ②() ②() | P.113 |
| | 倍率 | 82%、[74%] 115%、122%、141% ハンドスキャナを外す 機能選択 | P.107 |
| | メロディ | [流す] 流さない ハンドスキャナを外す 機能選択 × 2回 | P.107 |

?

索引

[ア]

| | |
|--------------------------------|---------|
| アース接続 | 3、19 |
| アース端子 | 13、19 |
| I S D N ターミナルアダプタ (T A) との接続 | 145 |
| I D コード | 51 |
| アフターサービスのご案内 | 154 |
| -D I A L | 114 |
| -N E W S | 115 |
| -A L P H A 5 の利用 | |
| -A L P H A 5 (アルファファイブ) | |
| について | 108 |
| -A L P H A 5 の登録 | 110 |
| -A L P H A 5 ランプ | 14、112 |
| -A L P H A 5 を申し込む | 109 |
| -F A X | 118 |
| -M A I L | 116、117 |
| 安全に正しくご使用いただくために | 2 |
| アンテナ | 13 |

[イ]

| | |
|-----------------------|-----|
| 居留守モニタ | 85 |
| いろいろな接続のしかた | 144 |
| いろいろな使いかた | 81 |
| 色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき | 67 |
| インフォメーションサービス | 154 |

[ウ]

| | |
|----------|-------|
| 受ける | |
| 親機で受ける | 37、74 |
| 子機で受ける | 37、74 |
| 電話を受ける | 37 |
| ファクスを受ける | 74 |

[エ]

| | |
|----------|-------|
| A C アダプタ | 12、18 |
| F ネットの利用 | 121 |
| エラーコード表 | 153 |

[オ]

| | |
|-----------------|-----------|
| 応答メッセージ | 86 |
| 応答メッセージの選択設定 | 134 |
| 応答メッセージを消去する | 88 |
| 応答メッセージを録音する | 87 |
| オートリダイヤル | 69、71、106 |
| 同じ相手にもう一度かける | 29 |
| オプション品・消耗品のご案内 | 154 |
| おまかせ送信 | 71 |
| 親機 | 12 |
| 親機から子機を呼ぶ | 44、45 |
| 親機で受ける | 37、74 |
| 親機で電話をかける | 27 |
| 親機で保留する | 30 |
| 親機でリダイヤルする | 29 |
| 親機の音量調整 | 49 |
| 親機の受話器を持たずに話をする | 38 |
| 着信データの利用 | 127 |

着信データをプリントする

128

電話帳の登録

31

電話帳を使って電話をかける

33

電話を親機から子機へ転送する

40

電話を親機から外付け電話機へ転送する

52

おやすみベル鳴動

133

おやすみモード

100

おやすみモードの解除のしかた

101

おやすみモードの設定のしかた

101

おやすみモードのタイマ切替

102

音声メッセージの設定

78

オンラインダイヤル

27

オンライン通信

109、111

音量

49

受話音量

49

ベル音量

49

モニタスピーカー音量

49

留守設定時の音量

49

ワイワイトーク音量

49

音量調整

49

[カ]

カーソル

20、21

海外通信の設定

73

海外へ送るときは

69

外出先で留守番電話の用件を聞く／

95

外出先で留守番電話／ファクスを操作する

94

解除

101

おやすみモードの解除のしかた

72

(送信結果通知)

59

(優先着信)

98

用件転送の解除

85、93

回線種別

23

回線種別の自動選択

24

回線端子

13

外線リモート

94

外線を他の内線へ転送する

40

拡大／縮小の設定

107

各部の名称

13

画質モード

66

カット

82

自動カットモード

82

手動カットのしかた

82

手動カットモード

82

壁掛け

18

かんたん時刻セット

20

かんたん受信

37、52、74

F A X かんたん受信の設定

81

F A X かんたん登録

127

感熱紙

普通紙みたいな感熱紙

154

[キ]

| | |
|--------------|--------|
| 機能選択早見表 | 163 |
| キャッチホンの利用 | 120 |
| キャリアシート | 63、154 |
| Q & A | 147 |
| 共通鳴動 | 123 |
| 記録紙 | 12 |
| 記録紙がつまつたとき | 137 |
| 記録紙の交換 | 138 |
| 記録紙のサイズ | 138 |
| 記録紙のセット | 20 |
| 記録紙の保管について | 154 |
| 記録紙を節約して受ける | 82 |
| 高感度感熱記録紙 | 154 |
| 記録紙スタッカ | 12、13 |
| 記録紙スタッカの取り付け | 19 |
| 記録紙排出口 | 13 |

[ク]

| | |
|---------|----|
| 組み立てかた | 16 |
| クリアレポート | 6 |

[ケ]

原稿

| | |
|-------------------|-------|
| 色がついた原稿や | |
| 文字がうすい原稿を送るとき | 67 |
| 送れない原稿 | 63 |
| 原稿がつまつたとき | 136 |
| 原稿のサイズおよび厚さ | 62 |
| 原稿のセットのしかた | 62 |
| 写真や小さい文字の原稿を送るとき | 66 |
| セットした原稿を取り除きたいときは | 62 |
| 送信原稿の種類の設定 | 66 |
| 原稿セットガイド | 13、62 |
| 原稿挿入口 | 13 |
| 原稿排出口 | 13 |
| 原稿読み取り部 | 142 |

[コ]

交換

| | |
|-------------------|-------|
| 記録紙の交換 | 138 |
| 電池パックの交換 | 143 |
| 高感度感熱記録紙 | 154 |
| コードレス子機使用についてのご注意 | 5 |
| コールバック | 130 |
| 子機 | 12、15 |
| 子機から親機を呼ぶ | 46、47 |
| 子機使用上のご注意 | 5 |
| 子機で受ける | 37、74 |
| 子機で電話をかける | 28 |
| 子機で保留する | 30 |
| 子機でリダイヤルする | 29 |
| 子機で留守番電話を操作する | 93 |
| 子機ナンバーコール | 131 |

| | |
|------------------|-----|
| 子機の音量調整 | 49 |
| 子機の充電 | 19 |
| 子機の使用可能時間 | 19 |
| 子機の増設 | 51 |
| 子機の通話範囲について | 5 |
| 子機の取り付け | 17 |
| 子機のベルを優先して鳴らす | 59 |
| 子機を持たずに話をする | 39 |
| 短縮ダイヤルの登録 | 35 |
| 短縮ダイヤルを使って電話をかける | 36 |
| 電話を子機から親機へ転送する | 41 |
| 電話を子機から他の子機へ転送する | 42 |
| 国際ダイヤル通話 | 69 |
| 国際電話を利用するとき | 31 |
| 固定応答メッセージ | 86 |
| コピー | |
| コピーしてはいけないもの | 65 |
| コピーのしかた | 64 |
| ハンドスキャナでコピーする | 105 |
| 梱包品の確認 | 12 |
| こんなときは | 147 |

[サ]

| | |
|---------------|---------|
| サービスステーション | 155、156 |
| 再生 | |
| 再生中のボタン操作について | 89、93 |
| 用件の再生 | 89、93 |
| 用件の再生順序の設定 | 91 |
| 再発待ち | 69 |

[シ]

| | |
|------------------|----------|
| 識別番号の登録 | 51 |
| 時刻セット | 21 |
| システムリスト | 141 |
| 自動カットモード | 82 |
| 自動送信 | 68 |
| 自分の電話番号を登録する | 24 |
| 自分の名前を登録する | 60 |
| 写真や小さい文字の原稿を送るとき | 66 |
| 充電 | |
| 子機の充電 | 19 |
| 充電残量 | 28 |
| 充電器 | 12、15 |
| 充電器の取り付け | 18 |
| 充電器を壁掛けする場合 | 18 |
| 修理を依頼されるときは | 154 |
| 縮小の設定 | 107 |
| 受信 | |
| 転送受信の設定 | 83 |
| FAXかんたん受信 | 37、52、74 |
| FAXかんたん受信の設定 | 81 |
| ポーリング受信について | 80 |
| メモリ代行受信 | 75 |

受信文書

| | |
|-----------------|-------|
| 受信文書を取り出す | 95 |
| メモリ内の受信文書が | |
| プリント出力されないとき | 140 |
| 手動カットのしかた | 82 |
| 手動カットモード | 82 |
| 手動送信 | 70 |
| 受話音量 | 49 |
| 受話器 | 12、13 |
| 受話器の取り付け | 17 |
| 受話器用コード | 13 |
| 仕様 | 157 |
| 消去 | |
| 応答メッセージを消去する | 88 |
| (自分の電話番号) | 24 |
| すべての用件を消去する | 90 |
| 全用件消去 | 90 |
| (短縮ダイヤル) | 35 |
| (電話帳) | 32 |
| 特定の用件だけを消去する | 90、93 |
| 用件の消去 | 90 |
| 用件を聞いてから一度に消去する | 90、93 |
| 消耗品のご案内 | 154 |
| 初期状態について | 25 |

[ス]

| | |
|--------------|-------|
| スタッカ | |
| 記録紙スタッカ | 12、13 |
| 記録紙スタッカの取り付け | 19 |
| スピーカ | |
| モニタスピーカ | 13 |
| モニタスピーカ音量 | 49 |

[セ]

| | |
|--------------|------|
| 清掃 | |
| ハンドスキャナの清掃 | 142 |
| 本体の清掃 | 142 |
| ローラの清掃 | 142 |
| 接続 | |
| アース接続 | 3、19 |
| N T T電話回線の接続 | 22 |
| 接続のしかた | 22 |
| 外付け電話機の接続 | 23 |
| 電源の接続 | 19 |
| ドアホンの接続 | 53 |
| 設置 | |
| 設置スペース | 16 |
| 設置についてのご注意 | 2 |
| 設定 | |

| | |
|----------------|-----|
| N T T回線種別の設定 | 23 |
| 応答メッセージの選択設定 | 134 |
| おやすみモードの設定のしかた | 101 |
| 音声メッセージの設定 | 78 |
| 海外通信の設定 | 73 |
| 拡大／縮小の設定 | 107 |

| | |
|---------------------|-------|
| 子機ナンバーコールの設定 | 131 |
| (送信結果通知) | 72 |
| 送信原稿の種類の設定 | 66 |
| 着信拒否の設定 | 134 |
| (着信鳴り分け) | 132 |
| 着信ベル回数の設定 | 77 |
| 転送受信の設定 | 83 |
| (ドアホン) | 53 |
| トールセイバの設定 | 92 |
| とくていコールの設定 | 133 |
| ナンバー・ディスプレイの設定 | 126 |
| 発信元を相手の記録紙にプリントする設定 | 61 |
| 番号リクエストの設定 | 133 |
| ファクシミリ通信網の設定 | 121 |
| F A Xかんたん受信の設定 | 81 |
| ファクス専用モードの設定 | 79 |
| ファクス／電話自動切替の設定 | 76 |
| ファクス優先の設定 | 78 |
| (プライベートコール) | 132 |
| (ペーパーセーブ) | 82 |
| ベルの音色・メロディの設定 | 50 |
| ボイスコールの設定 | 43 |
| 保留メロディの設定 | 59 |
| 無鳴動着信の設定 | 76、78 |
| メロディハンドスキャナの設定 | 107 |
| 優先着信の設定 | 59 |
| 用件の再生順序の設定 | 91 |
| 呼出ベル回数の設定 | 77 |
| リモート操作の設定 | 94 |
| 料金表示の設定 | 113 |
| 留守設定のしかた | 85、93 |
| 設定内容を確認するとき | 141 |
| 設定による使い分け | 131 |

[ソ]

| | |
|---------------|-------|
| 操作パネル | 13、14 |
| 操作を間違えたとき | 139 |
| 送信 | |
| -M A I Lを送信する | 116 |
| おまかせ送信 | 71 |
| 自動送信 | 68 |
| 手動送信 | 70 |
| 電話帳で送信 | 73 |
| ハンドスキャナで送信する | 106 |
| メモリ送信 | 71 |
| 送信結果通知 | 72 |
| 送信できなかったときは | 69 |
| 増設 | |
| 子機の増設 | 51 |
| 相談窓口 | |
| お客様ご相談窓口 | 154 |
| 外付け電話機 | |
| 外付け電話機の接続 | 23 |
| 外付け電話機の利用 | 52 |

| | |
|--------------------|---------|
| [タ] | |
| ターミナルアダプタとの接続 | 145 |
| 代行受信 | |
| メモリ代行受信 | 75 |
| タイム | |
| おやすみモードのタイマ切替 | 102 |
| ダイヤルイン | |
| ダイヤルインサービスの利用 | 122 |
| ダイヤルインの登録 | 124 |
| ダイヤル回線 | 23 |
| 代理応答 | 123 |
| ダストカバー | 13 |
| 端子 | |
| アース端子 | 13、19 |
| 回線端子 | 13 |
| 電話機端子 | 13 |
| 短縮ダイヤル | |
| 短縮ダイヤルの登録 | 35 |
| 短縮ダイヤルを使って電話をかける | 36 |
| [チ] | |
| 小さい文字の原稿を送るとき | 66 |
| 着信 | |
| 着信拒否 | 134、135 |
| 着信拒否の設定 | 134 |
| 着信データ | 127 |
| 着信データの相手へ電話をかける | 130 |
| 着信データの利用 | 127 |
| 着信データプリント | 128 |
| 着信鳴り分け | 132 |
| 着信メロディ | 50 |
| 無鳴動着信の設定 | 76、78 |
| 優先着信の設定 | 59 |
| [ツ] | |
| 通風孔 | 13 |
| 通話圏外 | 28 |
| 通話時間表示について | 27 |
| 通話範囲について | 5 |
| 通話録音 | 57 |
| 通話録音した内容を相手に聞かせる | 58 |
| 通話録音した内容を聞く | 58 |
| [テ] | |
| DDI市外電話自動選択機能 | 112 |
| ディスプレイ | 14 |
| 停電が復旧すると | 6 |
| 停電したとき | 6 |
| 手入れ | |
| 日頃のお手入れ | 142 |
| 電源コード | 13 |
| 電源の接続 | 19 |
| 転送 | 40、52 |
| 外線を他の内線へ転送する | 40 |
| 電話を親機から子機へ転送する | 40 |
| 電話を親機から外付け電話機へ転送する | 52 |

| | |
|--------------------|------------|
| 電話を子機から親機へ転送する | 41 |
| 電話を子機から他の子機へ転送する | 42 |
| 電話を外付け電話機から親機へ転送する | 52 |
| 転送受信の設定 | 83 |
| 電池パック | 12、143、154 |
| 電池パックの交換 | 143 |
| 電池パックの取り付け | 17 |
| 電話回線 | |
| NTT電話回線の接続 | 22 |
| 電話回線接続コード | 12 |
| 電話機端子 | 13 |
| 電話コンセント | 16 |
| 電話帳 | |
| 電話帳を使って電話をかける | 33 |
| 電話帳の登録 | 31 |
| 電話帳で送信 | 73 |
| 電話番号リストのプリント | 34 |
| 電話番号を登録する | 24 |
| 電話モード | 77、79 |
| 電話を受ける | 37 |
| 電話をかける | 27 |
| 親機で電話をかける | 27 |
| 子機で電話をかける | 28 |
| 短縮ダイヤルを使って電話をかける | 36 |
| 着信データの相手へ電話をかける | 130 |
| 電話帳を使って電話をかける | 33 |
| [ト] | |
| ドアホン | |
| 通話中にドアホンから | |
| 呼び出しがあったとき | 55 |
| ドアホンから呼び出しがあったとき | 54 |
| ドアホンでモニタする | 56 |
| ドアホンとの接続 | 53 |
| ドアホンとの通話 | 53 |
| 登録 | |
| - ALPHA5の登録 | 110 |
| 自分の電話番号を登録する | 24 |
| 自分の名前を登録する | 60 |
| ダイヤルインの登録 | 124 |
| 短縮ダイヤルの登録 | 35 |
| 着信拒否の登録 | 135 |
| 電話帳の登録 | 31 |
| 発信元登録 | 60 |
| 用件転送先の登録 | 97 |
| リモートパスワードの登録 | 94 |
| トールセイバ | 84 |
| トールセイバの設定 | 92 |
| トーン信号送出 | 51 |
| 特長 | 10 |
| とくていコール | 133 |
| 取り付け | |
| 記録紙スタッカの取り付け | 19 |
| 子機の取り付け | 17 |
| 充電器の取り付け | 18 |
| 受話器の取り付け | 17 |

| | | | |
|---------------------|-------------------|--------------------|-----------|
| 電池パックの取り付け | 17 | 不達レポート | 69、71、106 |
| [ナ] | | 普通紙みたいな感熱紙 | 154 |
| 内線通話 | 43 | プッシュ回線 | 23 |
| 内線通話の途中で電話がかかってきたとき | 48 | プッシュ信号 | 51 |
| 内線のベルの鳴りかた | 43 | プライベートコール | 132 |
| 内線番号について | 40、43 | プランチ接続 | 16 |
| 名前を登録する | 60 | プリント | |
| ナンバー・ディスプレイ | | システムリストのプリント例 | 141 |
| ナンバー・ディスプレイについて | 125 | 着信データプリント | 128 |
| ナンバー・ディスプレイの設定 | 22、126 | 電話番号リストのプリント | 34 |
| ナンバー・ディスプレイの表示の見かた | 126 | [ヘ] | |
| ナンバー・ディスプレイの利用 | 125 | ペーパーセーブ | 82 |
| [ハ] | | ベル | |
| ハウリング音 | 38、39、44、45、46、47 | 子機のベルを優先して鳴らす | 59 |
| パスワード | | 着信ベル | 76、84 |
| リモートパスワードの登録 | 94 | 着信ベル回数の設定 | 77 |
| パソコンやモデムとの接続 | 145 | ベル音量 | 49 |
| 発信元 | | ベルの音色・メロディの設定 | 50 |
| 発信元記録 | 61 | 呼出ベル | 76 |
| 発信元登録 | 60 | 呼出ベル回数の設定 | 77 |
| 発信元を相手の記録紙にプリントする設定 | 61 | [ホ] | |
| 早わかりガイド | | ボイスコールの設定 | 43 |
| 操作早わかりガイド | 158 | ホームテレホン／ビジネスホンとの接続 | 144 |
| 番号リクエスト | 133 | ポーリング受信について | 80 |
| ハンズフリー通話 | 38 | ポケベル呼び出し | 99 |
| ハンドスキャナ | 13 | 補修用性能部品について | 154 |
| ハンドスキャナでの | | 保証書 | 12、154 |
| 原稿の読み取りについて | 103 | 保留 | |
| ハンドスキャナの清掃 | 142 | 保留する | 30 |
| ハンドスキャナの取り外しと取り付けかた | 104 | 保留メロディ | 30 |
| ハンドスキャナ用コード | 13 | 保留メロディの設定 | 59 |
| メロディハンドスキャナの設定 | 107 | 本書の見方 | 1 |
| [ヒ] | | 本体の清掃 | 142 |
| ビジネスホンとの接続 | 144 | [ム] | |
| [フ] | | 無鳴動着信の設定 | 76、78 |
| ファクシミリ通信網 | 121 | [メ] | |
| ファックス | | メッセージ | |
| 外出先で留守番電話／ファクスを操作する | 94 | 応答メッセージを消去する | 88 |
| ファクス／電話自動切替の仕組み | 76 | 応答メッセージを録音する | 87 |
| ファクス／電話自動切替の設定 | 76 | 音声メッセージの設定 | 78 |
| ファクス優先の設定 | 78 | 固定応答メッセージ | 86 |
| ファクスを受ける | 74 | 自作応答メッセージ | 87 |
| ファクスを送る | 68 | メモリ | |
| 留守番電話やファクスが入ったら | | 原稿の読み取り中に | |
| 外出先へ通知する | 97 | メモリがいっぱいになったとき | 71 |
| FAXかんたん受信 | 37、52、74 | メモリ送信 | 71 |
| FAXかんたん受信の設定 | 81 | メモリ代行受信 | 75 |
| FAXサービスボタンの使いかた | 80 | メモリ内の受信文書が | |
| ファクス情報サービス | 154 | プリント出力されないとき | 140 |
| ファクス情報サービスの利用 | 80 | メモリフル | 71 |
| ファクス専用モード | 79 | メモリクリアレポート | 6 |

| | |
|---------------------------|--------------------------------|
| メロディ | リモート |
| 着信メロディ 50 | 外線リモート 94 |
| 保留メロディ 30 | リモート操作コード表 96 |
| 保留メロディの設定 59 | リモート操作の設定 94 |
| メロディ音 30 | リモート取り出し 94 |
| メロディハンズキャナの設定 107 | リモートパスワードの登録 94 |
| [モ] | 留守番リモート 93 |
| 文字がうすい原稿を送るとき 67 | 料金表示の設定 113 |
| 文字コード表 31、60 | |
| モデルとの接続 145 | |
| [ル] | |
| モニタ | |
| 居留守モニタ 85 | 留守解除のしかた 85、93 |
| ドアホンでモニタする 56 | 留守設定での動作 84 |
| モニタスピーカ 13 | 留守設定のしかた 85、93 |
| モニタスピーカ音量 49 | 留守セット 85 |
| [ユ] | |
| 優先着信の設定 59 | 外出先で留守番電話の用件を聞く 95 |
| [ヨ] | 外出先で留守番電話 / ファクスを操作する 94 |
| 用件 | 子機で留守番電話を操作する 93 |
| 外出先で留守番電話の用件を聞く 95 | 留守番電話に録音された用件や |
| 用件の再生 89、93 | 通話録音した内容を相手に聞かせる 58 |
| 用件の再生順序の設定 91 | 留守番電話やファクスが入ったら |
| 用件の再生と消去 89、93 | 外出先へ通知する 97 |
| 用件の消去 90 | 留守番リモート 93 |
| 留守番電話に録音された用件や | 留守録着信データ 129 |
| 通話録音した内容を相手に聞かせる 58 | |
| 用件転送 97 | |
| 用件転送先の登録 97 | [レ] |
| 用件転送されたときの受けかた 98 | レバー |
| 用件転送の解除 98 | カバー開レバー 13 |
| 用件転送のセット 98 | 黄色いレバー 138 |
| 読み取り | レポート |
| 原稿の読み取り 103 | 不達レポート 69、71、106 |
| 原稿の読み取り中に | メモリクリアレポート 6 |
| メモリがいっぱいになったとき 71 | |
| ハンドスキャナでの | |
| 原稿の読み取りについて 103 | [口] |
| 読み取りできる範囲 62 | ローラの清掃 142 |
| 読み取り濃度 67 | 録音 |
| 読み取り幅と読み取り長さ 103 | 応答メッセージを録音する 87 |
| [ラ] | 通話中の会話を録音する 57 |
| らくらく電話帳 31 | 通話録音 57 |
| ランプ | 通話録音した内容を相手に聞かせる 58 |
| -ALPHA5ランプ 14、112 | 通話録音した内容を聞く 58 |
| 着信 / 充電ランプ 15 | 録音できる時間 57、85 |
| [リ] | |
| リスト | |
| システムリスト 141 | [ワ] |
| 電話番号リストのプリント 34 | ワイワイトーク 38 |
| リダイヤル 29 | ワイワイトーク音量 49 |
| オートリダイヤル 69、71、106 | |

本製品には米国の輸出管理法の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

This equipment contains the components regulated under "U.S.A. Export Administration Regulations". Therefore, U.S.Government approval is required when exported to stipulated areas.

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

This equipment (including the softwares) has the specifications to be used only in Japan. Also our maintenance service and technical supports are not available overseas.

故障のときはP.155のNECサービスステーションにご連絡ください。

品番

SpecX326 KCL

年 月 日

お買い上げ店

TEL ()

ND-22207 (J)

1999年 3月 第2版

© NEC Corporation 1999

日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号

本書の内容の一部または全部を無断転載、無断複写することは禁止されています。
本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。